

調達要求番号: 2M021AR0087

陸上自衛隊仕様書		
物品番号	8340-161-8652-5	仕様書番号
整備所天幕 (一般用)	GQ-L000149U	
	防衛大臣承認	年 月 日
	作成	昭和60年 4月12日
	変更	平成26年 8月 4日
	作成部隊等名	補給統制本部 需品部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊が車両などの整備に使用する整備所天幕(一般用)(以下、“天幕”という。)について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001による。

1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称による。

1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS B 1180	六角ボルト
JIS B 1185	ちょうナット
JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材
JIS G 3311	みがき特殊帯鋼
JIS G 3444	一般構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3445	機械構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3454	圧力配管用炭素鋼鋼管
JIS G 4051	機械構造用炭素鋼鋼材
JIS G 4303	ステンレス鋼棒
JIS G 4313	ばね用ステンレス鋼帯
JIS H 4000	アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条
JIS H 4080	アルミニウム及びアルミニウム合金継目無管
JIS H 8641	溶融亜鉛めっき
JIS L 2706	ポリプロピレンロープ
JIS L 3416	面ファスナ
NDS Z 8201	標準色

b) 仕様書

DSP L 4768	帆布
GLT-CG-Z000001	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
GQ-CG-L000334	天幕共通仕様書

c) 法令等

工業標準化法 (昭和24年6月1日 法律第185号)
 特許第3336249号 (平成14年8月2日) 整備所用テント

調達要求番号: 2M0Q1AR0047

陸上自衛隊仕様書		
物品番号	8340-161-8652-5	仕様書番号
整備所天幕 (一般用)	GQ-L000149U	
	防衛大臣承認	年 月 日
	作成	昭和60年 4月12日
	変更	平成26年 8月 4日
	作成部隊等名	補給統制本部 需品部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊が車両などの整備に使用する整備所天幕(一般用)(以下、“天幕”という。)について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001による。

1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称による。

1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS B 1180	六角ボルト
JIS B 1185	ちょうナット
JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材
JIS G 3311	みがき特殊帯鋼
JIS G 3444	一般構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3445	機械構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3454	圧力配管用炭素鋼鋼管
JIS G 4051	機械構造用炭素鋼鋼材
JIS G 4303	ステンレス鋼棒
JIS G 4313	ばね用ステンレス鋼帯
JIS H 4000	アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条
JIS H 4080	アルミニウム及びアルミニウム合金継目無管
JIS H 8641	溶融亜鉛めっき
JIS L 2706	ポリプロピレンロープ
JIS L 3416	面ファスナ
NDS Z 8201	標準色

b) 仕様書

DSP L 4768	帆布
GLT-CG-Z000001	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
GQ-CG-L000334	天幕共通仕様書

c) 法令等

工業標準化法(昭和24年6月1日 法律第185号)
特許第3336249号(平成14年8月2日) 整備所用テント

2 製品に関する要求

2.1 一般的要求事項

本天幕は、特許第3336249号“整備所用テント”を引用し、製造されるものとする。

2.2 構成

構成は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表1による。

表1-構成

構成品		数量
幕体	屋根幕	2
	入口幕	4
	側面幕	4
	中間幕	2
	保護布	2
包装布等	幕体包装布	6
	くい類包装袋	8
	フレーム結束バンド	12
フレーム	合掌	4
	棟はり	2
	支柱	8
	軒げた	4
	補強用はり	8
	側柱	4
建設用具		1式
予備品	補修布セット	1

2.3 材料・部品

材料及び部品は、表6及び表8によるほか、GQ-CG-L000334による。

2.4 加工

加工は、図1～図24によるほか、GQ-CG-L000334による。

2.5 構造・形状・寸法

構造、形状及び寸法は、図1～図22による。

2.6 塗装等

フレームは、OD色の塗料を用いて塗装する。NDS Z 8201の色番号2314 (OD色7.5 Y3/1)を標準とするほか、色及び塗装方法は、表6, DSP L 4768及びGQ-CG-L000334による。

2.7 品質

品質は、図1～図22によるほか、DSP L 4768及びGQ-CG-L000334による。

2.8 製品の表示

製品の表示は、GQ-CG-L000334による。ただし、表示方法及び表示位置は、図4及び図5によるものとする。

なお、銘板に記入する部品名及び物品番号は、表2による。

表2-部品名及び物品番号

部品名	物品番号
屋根幕	8340-161-8653-5
入口幕	8340-161-8654-5
側面幕	8340-161-8655-5
中間幕	8340-161-8656-5
保護布	8340-161-8657-5
幕体包装布	8340-161-8658-5
くい類包装袋	8340-161-8659-5

3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

出荷条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 承認用生地

契約の相手方は、承認用生地（用布及びテープ）を契約担当官等に各3部提出し、色について承認を得なければならない。ただし、契約の相手方が、中央調達において、同一年度内に契約実績があり、同一体制で製造する場合は、承認用生地の提出を省略することができる。

5.2 承認用図面等

契約の相手方は、製作に先立ち1.4 c) 法令等特許第3336249号（平成14年8月2日）“整備所用テント”を使用することができることを証明する書類及び表3に示す承認用図面等を契約担当官等に各3部提出し、承認を受けるものとする。ただし、GLT-CG-Z000001の6.6によって提出を省略することができる。

表3-承認用図面等

承認項目		承認内容	
承認用図面		形状・寸法	仕様書との整合性
屋根幕	生地	品質	工業標準化法に基づく試験事業者登録制度（JNLA）によって登録された試験事業者の試験証明書
支柱	下柱	化学成分 機械的性質	工業標準化法に基づく試験事業者登録制度（JNLA）の区分“引張試験”によって、登録された試験事業者の試験証明書
側柱	側柱下		

5.3 納入書類

5.3.1 添付書類

添付書類は、表4によるものとし、契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、本製品1組につき、1部を添付するものとする。

表4-添付書類

名称	注記
取扱説明書	GLT-CG-Z000001の7.1のa)による。

5.3.2 提出書類

提出書類は、表5によるものとし、契約の相手方は、契約締結後速やかに補給統制本部需品部へ各1部提出するものとする。ただし、初回のみとし、2回目以降同一契約者が同一製品で納入する場合は省略できるものとする。

表5-提出書類

名称	注記
取扱説明書	GLT-CG-Z000001の7.1のa)による。
整備資料(第2種)	GLT-CG-Z000001の7.2のb)による。
整備資料(第3種)	GLT-CG-Z000001の7.2のc)による。
部品表(第3種)	GLT-CG-Z000001の7.3のb)による。
部品図	GLT-CG-Z000001の7.3のd)による。

表6-構成品及び表目次

構成品		表目次	摘要
幕体	屋根幕	表6-1	各表内において、数量・用途・規定を示す。
	入口幕	表6-2	
	側面幕	表6-3	
	中間幕	表6-4	
	保護布	表6-5	
包装布等	幕体包装布	表6-6	
	くい類包装袋	表6-7	
	フレーム結束バンド	表6-8	
フレーム	合掌	表6-9	
	棟はり	表6-10	
	支柱	表6-11	
	軒げた	表6-12	
	側柱	表6-13	
	補強用はり	表6-14	
建設用具		表6-15	
予備品	補修布セット	表6-16	

表 6-1-屋根幕

項目		数量	用途	規定	
生地		1	本体, 力帯	DSP L 4768のポリエステル帆布105号とし防炎性及び耐熱性があるものとする。ただし, 色は, NDS Z 8201色番号2314 (OD色7.5Y3/1)を標準とする。	
ビニロンテープ 杉織一つ山	OD色 1.6 mm×20 mm	8	幕開閉用押さえ	GQ-CG-L000334の表5による。	
		4	幕開閉用丸環用		
ビニロンテープ 杉織二つ山	OD色 1.6 mm×40 mm	4	開閉部裂止め用		
		4	張網D形環用		
ビニロンテープ 二重織	OD色 2 mm×25 mm	33	パイプ固定用		
	OD色 3 mm×25 mm	4	開閉ロープ通路用		
		88	入口幕・側面幕・中間幕つり下げ用		
	白色 3 mm×25 mm	12	入口幕・側面幕つり下げ用		
	OD色 2 mm×50 mm	8	張網D形環押さえ		
面ファスナ	OD色 50 mm×100 mm	44	屋根幕と入口幕・側面幕との接合	JIS L 3416による。めす	
混ねんロープ	OD色 8 mm	14	張網 (L=7 m)	表8による。	
		4	張網 (L=11 m)		
ビニロンテープ 金剛打ちひも	OD色 4 mm	4	雨蓋巻上ひも	GQ-CG-L000334による。	表9による。
		4	雨蓋固定用留め木押さえひも		
		4	雨蓋固定用留め木わな		
	OD色 6 mm	4	ファスナ開閉用		
煙突ガード		2	煙突口周辺の保護	図72による。	
調節金 (ポリアセタール)	8 mm	18	張網緊定用	図24による。	
丸環	#35	4	ファスナ開閉用	GQ-CG-L000334による。	図6による。
	#22	4	煙突口雨蓋用		
D形環	#40	12	張網用	図2による。	

表 6-1-屋根幕 (続き)

項目		数量	用途	規定	
柱受金座金	50 mm	12	張網用	GQ-CG-L000334による。	図 27 による。
はとめ	柱受金用おす	6	屋根幕引掛け用		図 5 による。
ねじれ環	滑車 1 個付き	2	張網用	図 2 による。	
	滑車 2 個付き	2			
留木		4	雨蓋固定用	GQ-CG-L000334の図 37 による。	
ファスナ	#10	4	幕開閉用	YKKナンバー10ビスロンと同等品以上のもの	
ポリプロピレンロープ 12 mm		2	煙突ガード布周辺	JIS L 2706による。	
サイドリリースバックル		33	パイプ固定用	ニフコSR25と同等以上のもの	
煙突支持環		2	煙突支え	GQ-CG-L000334による。	図 73 による。
ビニロン縫糸	#8 OD色	-	本体の縫製		表 8 による。
	#5 OD色	-	幕つり金具テープ取付用		
注記 数量は、表 1 の構成品 1 個当たりの数量とする。					

表 6-2-入口幕

項目		数量	用途	規定
生地		-	本体, 入口カーテン, 泥よけ	DSP L 4768のポリエステル帆布105号とし防炎性及び耐熱性があるものとする。ただし, 色は, NDS Z 8201色番号2314 (OD色7.5Y3/1) を標準とする。
ビニロンテープ 杉織一つ山	OD色 1.6 mm×20 mm	2	入口幕, 側面幕つなぎひも	GQ-CG-L000334の表 5 による。
		2	入口カーテン巻上げひも	
		2	入口幕開閉滑車用	
ビニロンテープ 二重織	OD色 3 mm×25 mm	24	幕つり金具用	
	白色 3 mm×25 mm	3		

表 6-2-入口幕 (続き)

項目		数量	用途	規定	
面ファスナ	OD色 50 mm×100 mm	13	屋根幕との接合用	JIS L 3416による。 おす	
混ねんロープ	OD色 6 mm	8	裾留め用	表8による。	
ポリプロピレンロープ	6 mm	1	縫込み用ロープ	JIS L 2706による。	
ビニロン金剛打ちひも	OD色 6 mm	18	藤あみ用	GQ-CG-L000334による	表9による。
		2	入口幕開閉用		
はとめ (曲縁外歯形)	#4	36	入口部藤あみ用	図2による。	
		30	側面部藤あみ用		
	#2	2	入口幕開閉用		
		16	裾留め用		
幕つり金具	27	屋根幕との接合用	図2による。		
滑車		2	入口幕開閉用	市販品	
ビニロン縫糸	#8 OD色	-	本体の縫製	GQ-CG-L000334の表8による。	
	#5 OD色	-	幕つり金具テープ取付け用		
注記 数量は、表1の構成品1個当たりの数量とする。					

表 6-3-側面幕

項目		数量	用途	規定
生地		-	本体、泥よけ	DSP L 4768のポリエステル帆布105号とし防炎性及び耐熱性があるものとする。ただし、色は、NDS Z 8201色番号2314 (OD色7.5Y3/1)を標準とする。
ビニロンテープ 杉織一つ山	OD色 1 mm×20 mm	8	窓ふた巻上げひも	GQ-CG-L000334の表5による。
	OD色 1.6 mm×20 mm	2	支柱縛りひも	
		2	入口幕・側面幕つなぎひも	
ビニロンテープ 杉織二つ山	OD色 1.6 mm×40 mm	4	窓さん用	
ビニロンテープ 二重織	OD色 2 mm×25 mm	10	支柱取付用	

表 6-3-側面幕 (続き)

項目		数量	用途	規定	
ビニロンテープ 二重織	OD色 3 mm×25 mm	18	幕つり金具用	GQ-CG-L000334の表5による。	
		11	保護布つり用		
	白色 3 mm×25 mm	3	幕つり金具用		
面ファスナ	OD色 50 mm×100 mm	9	屋根幕との接合用	JIS L 3416による。	おす
		各8	窓蓋押さえ用		おす, めす
混ねんロープ	OD色 6 mm	8	裾留め用	表8による。	
ビニロン金剛打ちひも	OD色 4 mm	30	留木押さえひも	GQ-CG-L000334による。	表9による。
		16	留木わな		
	OD色 6 mm	16	藤あみ用		図2による。
はとめ (曲縁外歯形)	#2	64	窓フィルム接合用	図3による。	
		16	裾留め用		
	#4	30	藤あみ用		
幕つり金具		21	屋根幕との接合用	図3による。	
留木		16	窓蓋固定用	GQ-CG-L000334の図37による。	
サイドリリースバックル		10	支柱取付用	ニコフSR25と同等以上のもの	
窓フィルム		4	採光用	GQ-CG-L000334による。	図76による。
ビニロン縫糸	#8 OD色	-	本体の縫製		
	#5 OD色	-	幕つり金具テープ取付用		表8による。
注記 数量は、表1の構成品1個当たりの数量とする。					

表 6-4-中間幕

項目		数量	用途	規定
生地		-	本体	DSP L 4768のポリエステル帆布105号とし防炎性及び耐熱性があるものとする。ただし、色は、NDS Z 8201色番号2314 (OD色7.5Y3/1) を標準とする。
ビニロンテープ 二重織	OD色 3 mm×25 mm	52	幕つり金具用	GQ-CG-L000334の表5による。
	白 3 mm×25 mm	6		

表 6-4-中間幕 (続き)

項目		数量	用途	規定
はと目 (曲縁外歯形)	# 4	60	藤あみ用	GQ-CG-L000334の図2による。
幕つり金具		58	幕つり用	図3による。
ビニロン縫糸	# 8 OD色	-	本体の縫製	GQ-CG-L000334の表8による。
	# 5 OD色	-	幕つり金具テープ取付用	
注記 数量は、表1の構成品1個当たりの数量とする。				

表 6-5-保護布

項目		数量	用途	規定
煙突ガード布		-	本体	GQ-CG-L 表12による。
ビニロンテープ 二重織	OD色 3 mm×25 mm	5	保護布つり金具用	000334による 表5による。
保護布つり金具		5	保護布つり用	図3による。
ビニロン縫糸	# 5 OD色	-	保護布つり金具テープ取付用	GQ-CG-L000334の表8による。

表 6-6-幕体包装布

項目		数量	用途	規定
生地		-	本体、力布	DSP L 4768のビニロン帆布10号とする。ただし、色はND S Z 8201色番号2314 (OD色7.5Y3/1)を標準とする。
ビニロンテープ 二重織	OD色 2 mm×50 mm	2	取っ手	GQ-CG-L0 表5による。 00334による。
混ねんロープ	OD色 6 mm	2	包装用綱	表8による。
はと目 (曲縁外歯形)	# 4	4	包装用綱通し	GQ-CG-L0 図2による。 00334による。
ビニロン縫糸	# 5 OD色	-	本体の縫製	

表 6-7-くい類包装袋

項目	数量	用途	規定
生地	-	本体、底布、力布、蓋布	DSP L 4768のビニロン帆布10号とする。ただし、色は、NDS Z 8201色番号2314 (OD色7.5Y3/1)を標準とする。

表 6-7-くい類包装袋 (続き)

項目		数量	用途	規定	
混ねんロープ	OD色 6 mm	2	袋口縛り用	表 8 による。	
		1	袋口縫い込み用		
はと目 (曲縁外歯形)	# 4	8	袋口縛りロープ 通し	GQ-CG-L0 00334による	図 2 による。
ビニロン縫糸	# 5 OD色	-	本体の縫製		表 8 による。
	# 30 OD色	-	縁かがり		

表 6-8-フレーム結束バンド

項目		数量	用途	規定	
ビニロンテープ 二重織	OD色 2 mm×25 mm	1	フレーム結束用	GQ-CG-L000334の表 5 による。	
サイドリリースバックル		1	フレーム固定用	ニフコSR25と同等以上のもの	
ビニロン縫糸	# 5 OD色	-	バックル取付け 用	GQ-CG-L000334の表 8 による。	

表 6-9-合掌

項目	数量	規定	図番号	
合掌パイプ右	1	J I S H 4 0 8 0による。	図 6 による。	
合掌パイプ左	1		図 7 による。 図 8 による。	
丁番	1	J I S G 3 1 0 1による。 J I S G 3 4 4 5による。	図 6 による。 図 10 による。	
棟パイプつなぎ管	1	J I S G 3 4 4 5による。	図 6 による。 図 7 による。	
棟筋交受金具	2	J I S G 3 1 0 1による。	図 6 による。 図 7 による。	
合掌パイプ部筋交止金具	2	J I S G 3 1 0 1による。 J I S G 3 4 4 5による。	図 6 による。 図 13 による。	
柱筋交	2	J I S G 3 1 0 1による。 J I S H 4 0 8 0による。	図 6 による。 図 19 による。	
とんぼストッパA	3	J I S G 3 1 0 1による。	図 11 による。	
筋交固定バンド金具	2	J I S H 4 0 0 0による。	図 8 による。	
軒げた受け	2	J I S H 4 0 0 0による。	図 9 による。	
サイドリリースバックル		2	ニフコSR25と同等以上のもの	-
ビニロンテープ 二重織	OD色 2 mm×25 mm	2	GQ-CG-L000334の表 5に よる。	-
ビニロン縫糸	# 5 OD色	-	GQ-CG-L000334の表 8に よる。	-

表 6-10-棟はり

項目	数量	規定	図番号
棟パイプ右	1	J I S H 4 0 8 0による。	図 6 による。
棟パイプ左	1		図 7 による。 図 12 による。
ヒンジ	1	J I S G 3 1 0 1による。	図 12 による。
ヒンジ接手	1		
ヒンジケース	1		
棟パイプ部筋交止金具	2	J I S G 3 1 0 1による。 J I S G 3 4 4 5による。	図 6 による。 図 13 による。
棟筋交	4	J I S G 3 1 0 1による。 J I S H 4 0 8 0による。	図 6 による。 図 19 による。
止めピン	3	J I S G 3 1 0 1による。	図 21 による。
板バネ	3	J I S G 4 3 1 3による。	図 21 による。
筋交固定バンド金具	2	J I S H 4 0 0 0による。	図 8 による。
サイドリリースバックル	2	ニフコSR25と同等以上のもの	—
ビニロンテープ 二重織	2	OD色 2 mm×25 mm	GQ-CG-L000334の表5による。
ビニロン縫糸	—	#5 OD色	GQ-CG-L000334の表8による。

表 6-11-支柱

項目	数量	規定	図番号
ウィンチ式昇降装置	1	J I S G 3 1 0 1による。 J I S H 4 0 5 1による。	図 6, 図 14~ 図 18 による。
下柱	1	J I S H 4 0 8 0による。	図 6 による。
上柱	1		図 19 による。
柱パイプ部筋交止金具	1	J I S G 3 1 0 1による。 J I S G 3 4 4 5による。	図 6 による。 図 13 による。
柱アンカープレート	1	J I S H 4 0 0 0による。	図 19 による。
止めピン	1	J I S G 3 1 0 1による。	図 21 による。
板バネ	1	J I S G 4 3 1 3による。	図 21 による。

表 6-12-軒げた

項目	数量	規定	図番号
軒げたパイプ右	1	J I S H 4 0 8 0による。	図 6 による。
軒げたパイプ左	1	J I S H 4 0 0 0による。	図 9 による。
とんぼSTOPパB	1	J I S G 3 1 0 1による。	図 9 による。
バンド	1	J I S G 3 1 0 1による。	図 9 による。
くさり	1	J I S G 4 3 0 3による。	図 9 による。
止めピン	1	J I S G 3 1 0 1による。	図 21 による。
板バネ	1	J I S G 4 3 1 3による。	図 21 による。

表 6-13-側柱

項目	数量	規定	図番号
側柱下	1	J I S H 4 0 8 0による。	図 20-1による。
支台	1	J I S G 3 1 0 1による。	
側柱上	1	J I S H 4 0 8 0による。	
とんぼストッパB	1	J I S G 3 1 0 1による。	
バンド	1	J I S G 3 1 0 1による。	
くさり	1	J I S G 4 3 0 3による。	
軒げた受金具	1	J I S G 3 4 5 4による。	図 20-2による。
ちょうナット	1	J I S B 1 1 8 5による。	
T番ボルト	1	J I S G 3 1 0 1による。	

表 6-14-補強用はり

項目	数量	規定	図番号
補強用パイプ	1	J I S G 3 4 4 4による。	図 22による。
受け金具	2	J I S G 3 1 0 1による。	
六角ボルト	2	J I S B 1 1 8 0による。	
ちょうナット	2	J I S B 1 1 8 5による。	

表 6-15-建設用具

項目	数量	用途	規定	
くい (鉄アングル丸頭560 mm)	36	張網用	GQ-CG-L0 00334による。 図 63による。	
ねじ込みくい (鉄羽根形420 mm)	8	張網用 (補強用)		図 64による。
丸くい (鉄250 mm)	64	裾留め用		図 65による。
丸棒くい	16	支柱固定用	図 22による。	
継ぎかん (鉄, ユニバーサルジョイント形350 mm)	8	ねじ込みくい用	GQ-CG-L0 00334による。 図 66による。	
くい抜き工具	2	くい抜き用		図 67による。
打ち込みハンマ	4	くい打ち用		表 3による。
経始綱	2	天幕建設用	図 23による。	
脚立	4	天幕建設用	市販品, アルミニウム合金製, 脚立高1800 mm~1900 mm はしご長 3600 mm~3800 mm, 強度110 kg以上天板付き	

表 6-16-補修布セット

項目	数量	用途	規定
パッチ	φ105	幕体の補修	表 6-1 (本体生地) パッチの径と数量を満たす用布でも可
	φ160		
接着剤	2	幕体の補修	市販品 (170 ml入り)

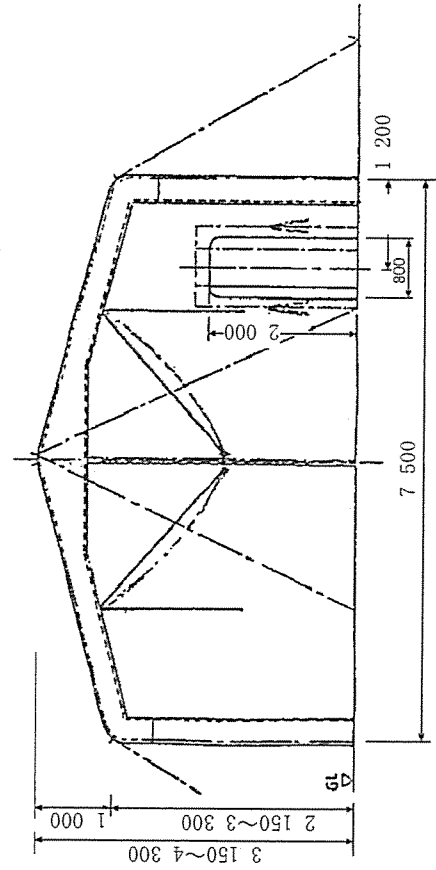
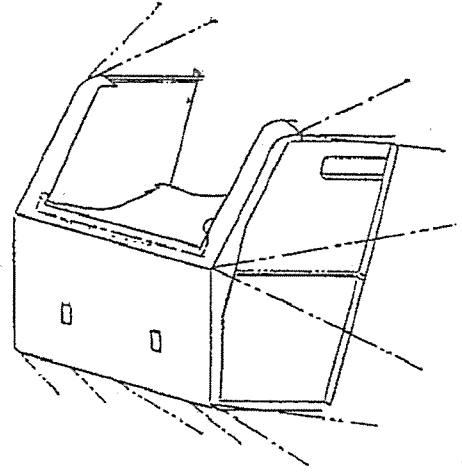
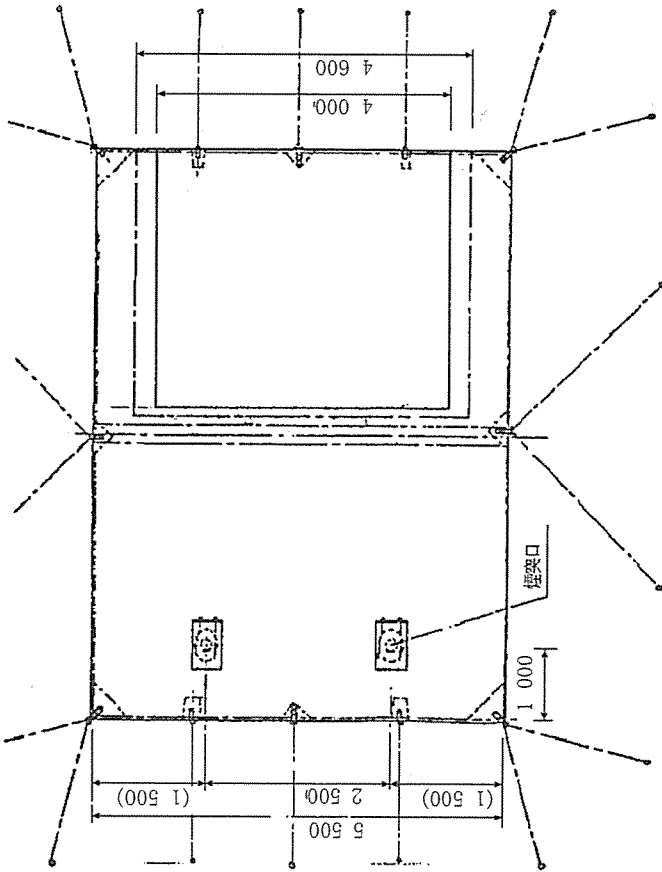
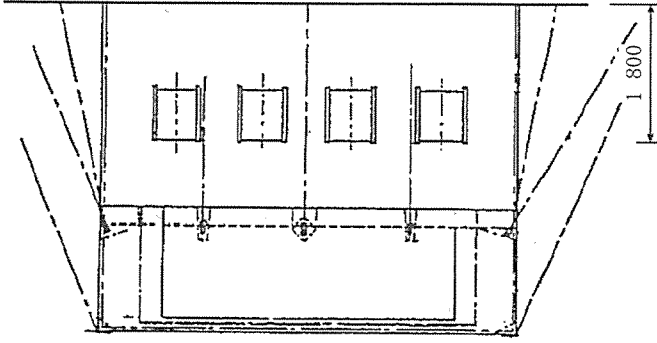
表7-図面目次

図面番号	図面名称
図1	全体図 (1/2張)
図2	屋根幕・入口幕
図3	側面幕・中間幕・保護布
図4	幕体包装布
図5	くい類包装袋
図6	フレーム組立
図7	合掌・棟梁継ぎ図
図8	合掌パイプ・筋交固定バンド金具
図9	軒げた
図10	丁番・棟パイプつなぎ管
図11	合掌・軒先 とんぼストッパーA
図12	棟梁 詳細図
図13	筋交止金具
図14	支柱 (昇降装置)
図15	回転滑車組立図
図16	回転滑車部品図
図17	上滑車組立部品図
図18	ウィンチ取付部品図
図19	支柱 (下柱・上柱・柱アンカープレート) 柱筋交 棟筋交
図20-1	側柱
図20-2	軒げた受金具
図21	止めピン・板ばね
図22	補強用はり・丸棒くい
図23	経始綱
図24	調節金

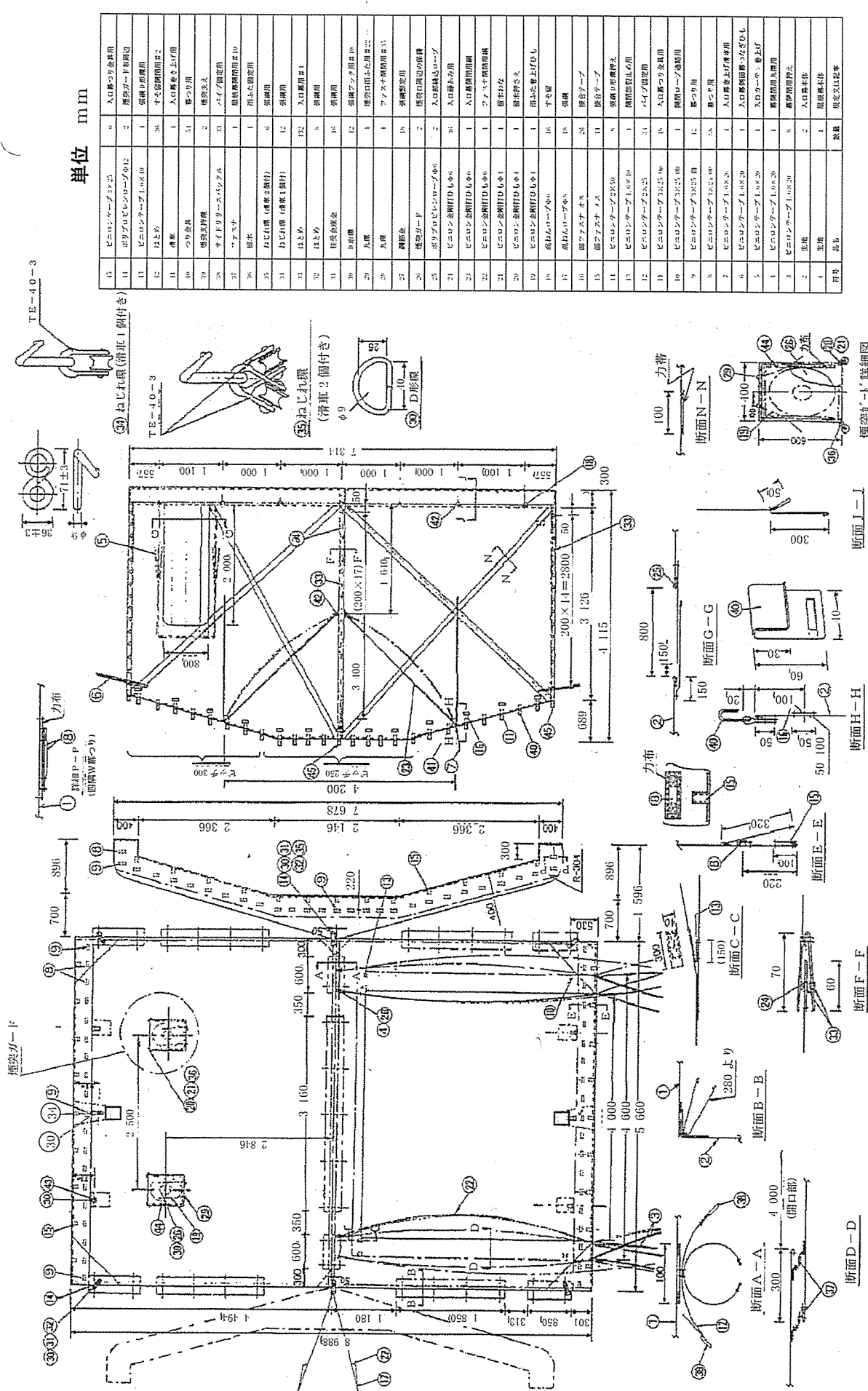
表8-混ねんロープ

区分	材料	規格	引張強度	染色堅ろう度 (耐光)
6 mm 用	ポリエチレン 70 % (±5 %) ナイロンスパン 25 % (±2 %) ポリエステル 5 % (±2 %)	3.3 kg以上/ 200 m	2 940 N 以上	4級以上
8 mm 用	ポリエチレン 7.0 % (±5 %) ナイロンスパン 25 % (±2 %) ポリエステル 5 % (±2 %)	7.0 kg以上/ 200 m	4 900 N 以上	

単位 mm



注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図1-全体図(1/2張)

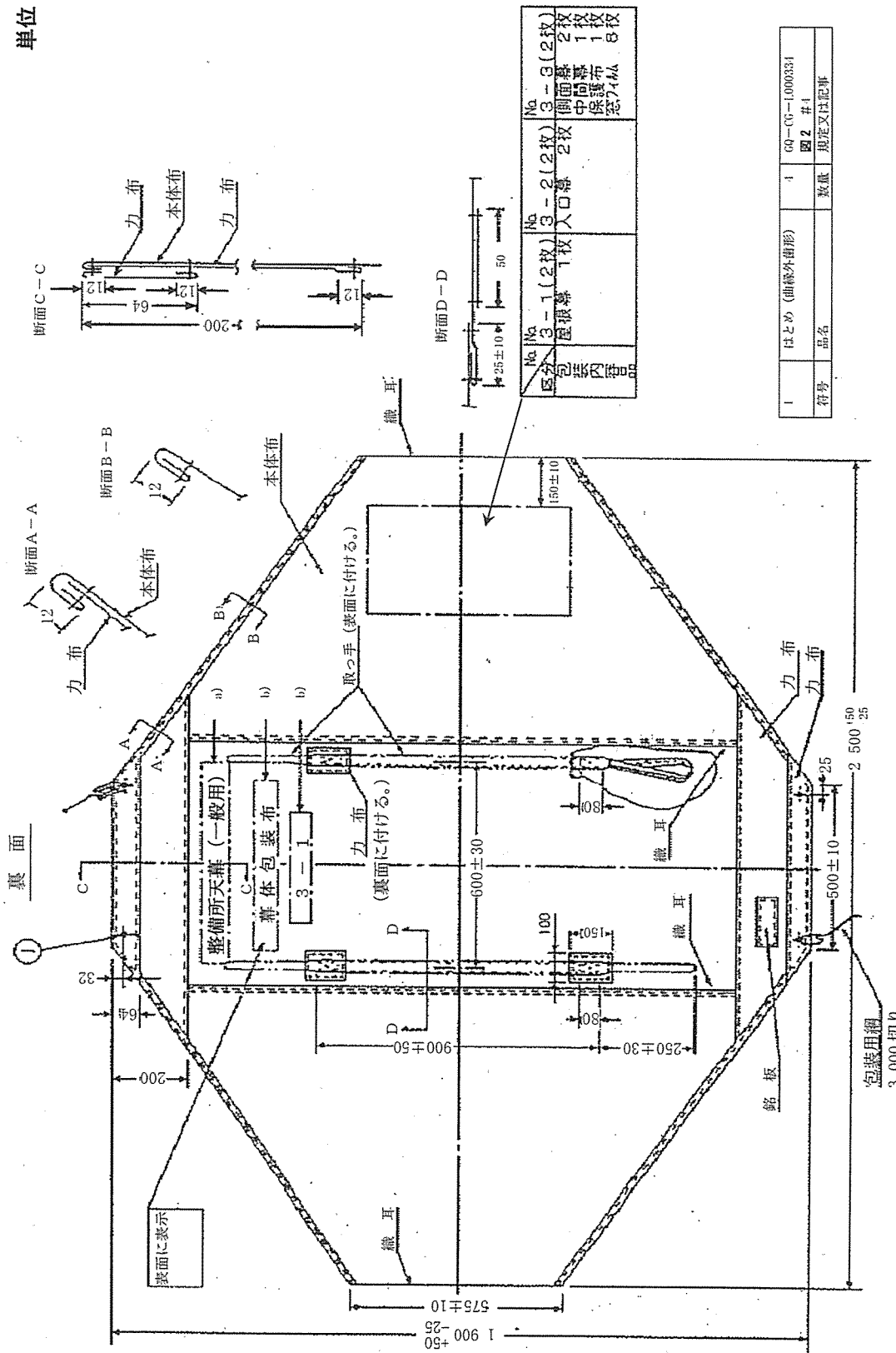


単位 mm

1	ビニロンテープ	6	入口幕のり金具用
2	ポリプロピレンテープφ12	2	煙突ガード縁取
3	ビニロンテープ1.0×2.0	1	張りのり金具
4	はとめ	38	十字張りのり金具
5	はとめ	1	入口幕金具上り用
6	はとめ	34	張りのり金具
7	はとめ	2	煙突金具
8	はとめ	33	パイプ固定用
9	はとめ	1	屋根葺き金具用
10	はとめ	1	用おたけ金具用
11	はとめ	0	張りのり金具
12	はとめ	12	張りのり金具
13	はとめ	122	入口幕用
14	はとめ	5	張りのり金具
15	はとめ	16	張りのり金具
16	はとめ	12	張りのり金具
17	はとめ	1	アスベスト張りのり金具
18	はとめ	18	張りのり金具
19	はとめ	2	煙突口縁取のり金具
20	はとめ	2	入口幕縁取テープ
21	はとめ	8	入口幕金具
22	はとめ	1	入口幕用金具
23	はとめ	1	アスベスト張りのり金具
24	はとめ	1	張りのり金具
25	はとめ	1	張りのり金具
26	はとめ	1	張りのり金具
27	はとめ	1	張りのり金具
28	はとめ	1	張りのり金具
29	はとめ	1	張りのり金具
30	はとめ	1	張りのり金具
31	はとめ	1	張りのり金具
32	はとめ	1	張りのり金具
33	はとめ	1	張りのり金具

注記 1 部品数量は、1 / 2 張分
 注記 2 部品数量は、屋根幕と入口幕の合計数量
 注記 3 形状及び寸法は、標準を示す。
 図 2 一屋根幕・入口幕

単位 mm

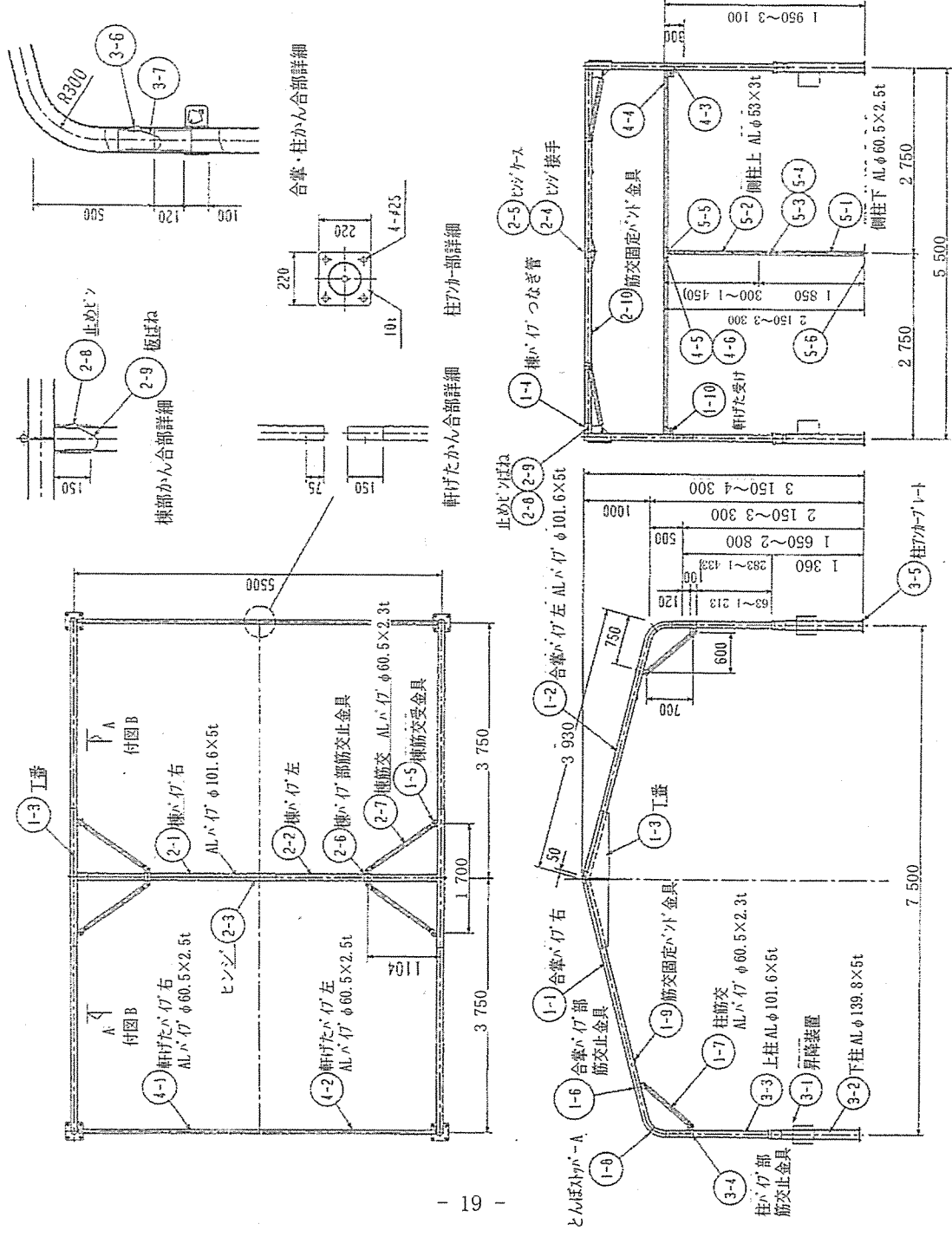


注記 1 標識文字は、黄ペイントを用いて表示するものとし、書体は楷書とする。
注記 2 許容差のない形状及び寸法は、標準を示す。
注 1 1文字の大きさは、75 mm角とする。
注 2 1文字の大きさは、35 mm角とする。

図4—幕体包装布

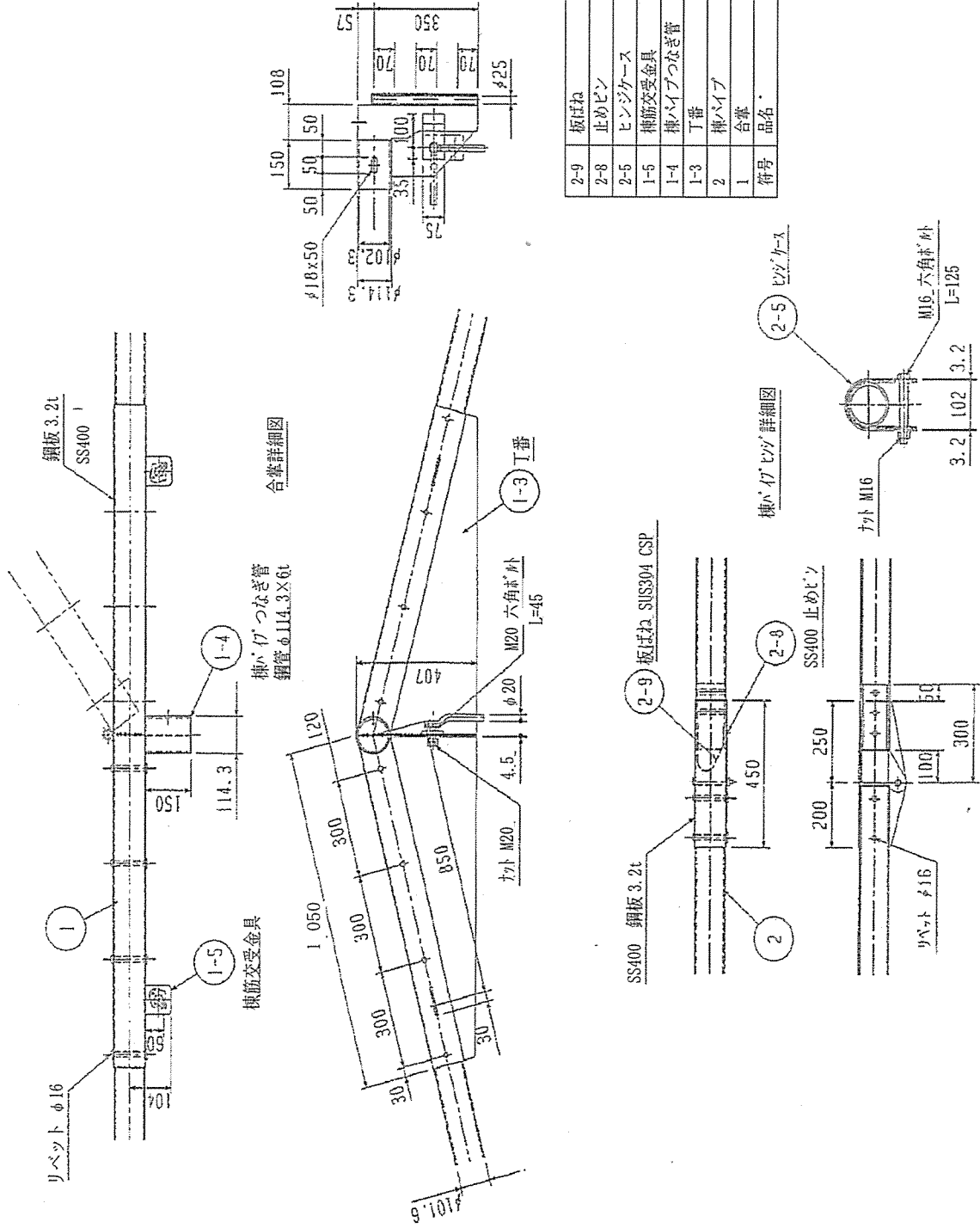
単位 mm

5-6	石梁	2	SS400 00色
5-5	軒けた受金具	2	STPC 00色
5-4	バンド	2	SS400 ユニクロメート
5-3	とんぼストッパー-B	2	SS400 ユニクロメート
5-2	欄柱上	2	A6061TDT6 00色
5-1	欄柱下	2	A6061TDT6 00色
5	欄柱	2	—
4-6	板ばね	2	SUS304 CSP 1/2H
4-5	止めピン	2	SS400 ユニクロメート
4-4	バンド	4	SS400 ユニクロメート
4-3	とんぼストッパー-B	4	SS400 ユニクロメート
4-2	軒けたパイプ左	2	A6061TDT6 及び A6061P 00色
4-1	軒けたパイプ右	2	A6061TDT6 及び A6061P 00色
4	軒けた	2	—
3-7	板ばね	4	SUS304 CSP 1/2H
3-6	止めピン	4	SS400 ユニクロメート
3-5	柱アンカープレート	4	A6061P 00色
3-4	柱パイプ 部筋交止金具	4	STM13A 及び SS400 00色
3-3	上柱	4	A6061TDT6 00色
3-2	下柱	4	A6061TDT6 00色
3-1	昇降装置	4	市販品 00色
3	支柱	4	—
2-10	筋交固定バンド金具	2	A6061P
2-9	板ばね	3	SUS304 CSP 1/2H
2-8	止めピン	3	SS400 ユニクロメート
2-7	棟交止	4	A6061TDT6 及び SS400 00色
2-6	棟パイプ 部筋交止金具	2	STM13A 及び SS400 00色
2-5	ヒンジケース	1	SS400 00色
2-4	ヒンジ接手	1	SS400 00色
2-3	ヒンジ	1	SS400 00色
2-2	棟パイプ左	1	A6061TDT6 00色
2-1	棟パイプ右	1	A6061TDT6 00色
2	棟梁	1	—
1-10	軒けた受け	4	A6061P
1-9	筋交固定バンド金具	4	A6061P
1-8	とんぼストッパー-A	6	SS400 ユニクロメート
1-7	柱筋交	4	A6061TDT6 及び SS400 00色
1-6	合掌パイプ 部筋交止金具	4	STM13A 及び SS400 00色
1-5	棟筋交受金具	4	SS400 00色
1-4	棟パイプつなぎ管	2	STM13A 00色
1-3	丁番	2	STM13A 及び SS400 00色
1-2	合掌パイプ左	2	A6061TDT6 00色
1-1	合掌パイプ右	2	A6061TDT6 00色
1	合掌	2	—
	符号	数量	規定又は記事



注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 6-1 フレーム組立

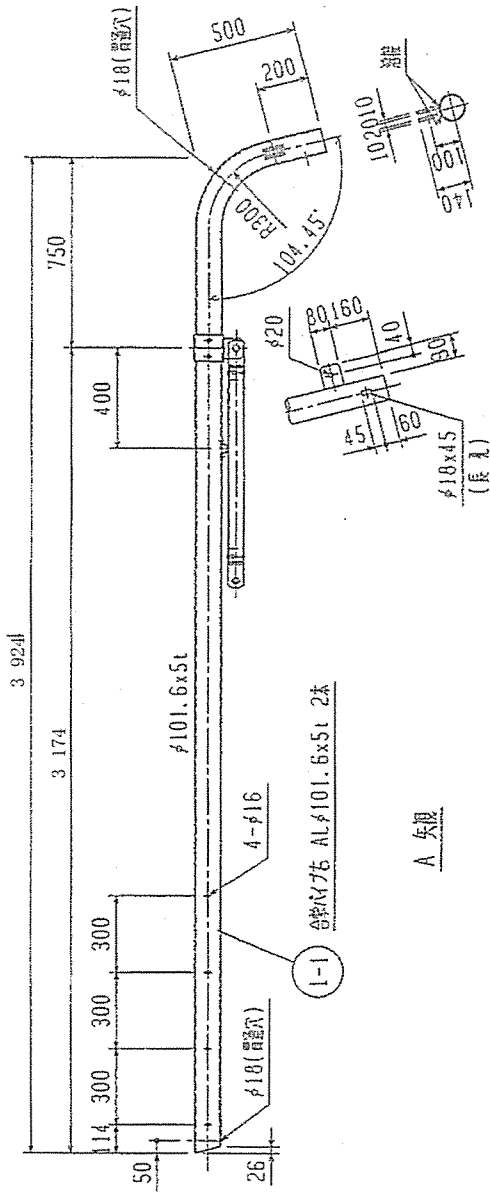
単位 mm



符号	品名	数量	規定又は記事
2-9	板ばね	3	SUS304 CSP
2-8	止めピン	3	SS400 ユニクロメート
2-5	ピンケース	1	SS400 OD色
1-5	棟筋受金具	4	SS400 OD色
1-4	棟パイプつなぎ管	2	STM 13A OD色
1-3	丁番	2	STM13A及びSS400 OD色
2	棟パイプ	2	A6061
1	合掌	2	A6061

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 7-合掌・棟梁継ぎ図

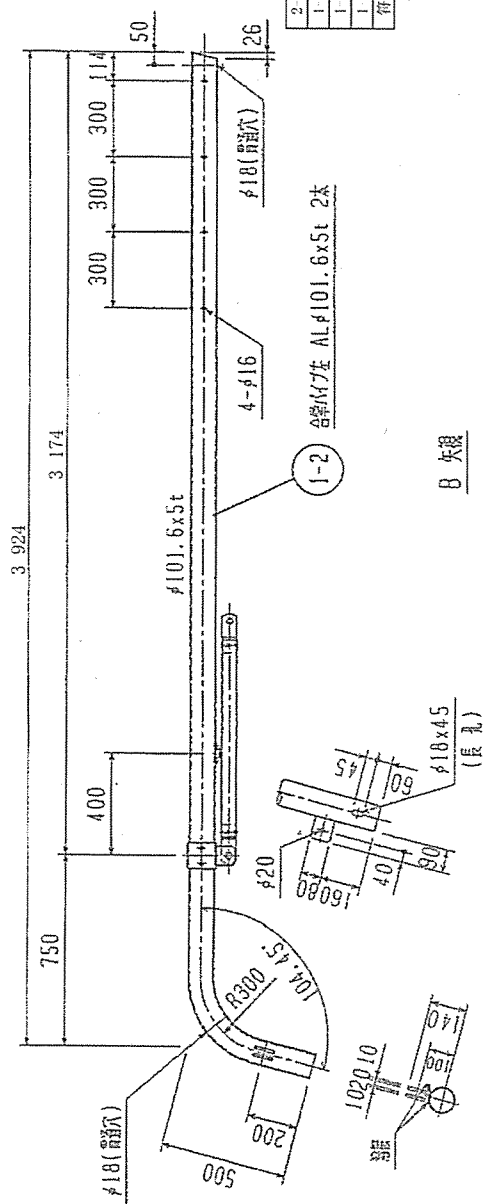
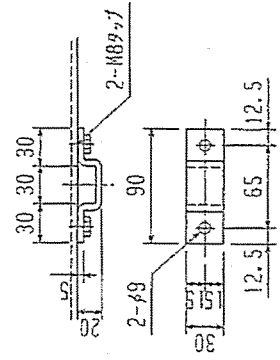
単位 mm



1-1 合掌パイプ ALφ101.6x5t 2本

A 矢視

1-9 筋交固定バンド金具 4個
2-10 筋交固定バンド金具 4個



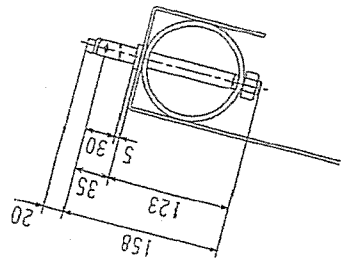
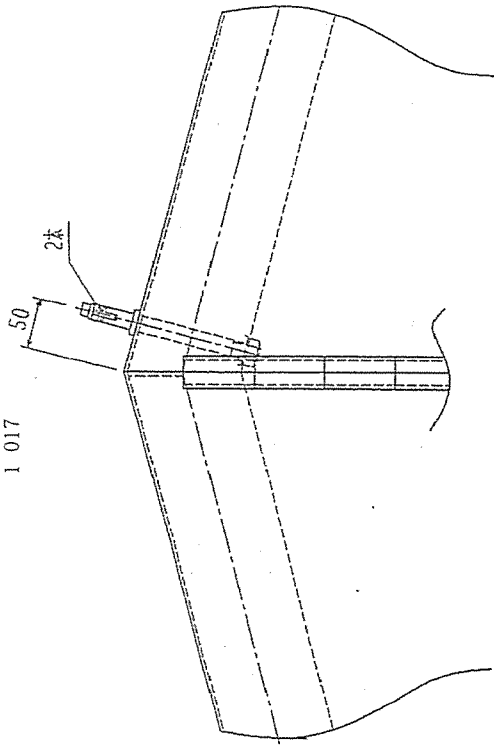
1-2 合掌パイプ ALφ101.6x5t 2本

B 矢視

符号	品名	数量	規定又は記号
1-1	合掌パイプ 右	2	A6061TD16 OD色
1-2	合掌パイプ 左	2	A6061TD16 OD色
1-9	筋交固定バンド金具	4	A6061P
2-10	筋交固定バンド金具	2	A6061P

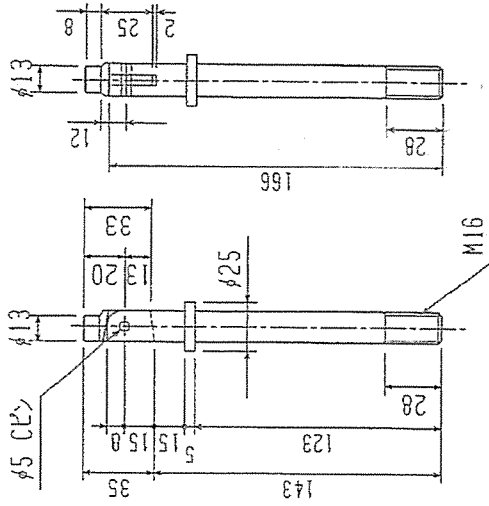
注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図8-1 合掌パイプ・筋交固定バンド金具

1 017



単位 mm

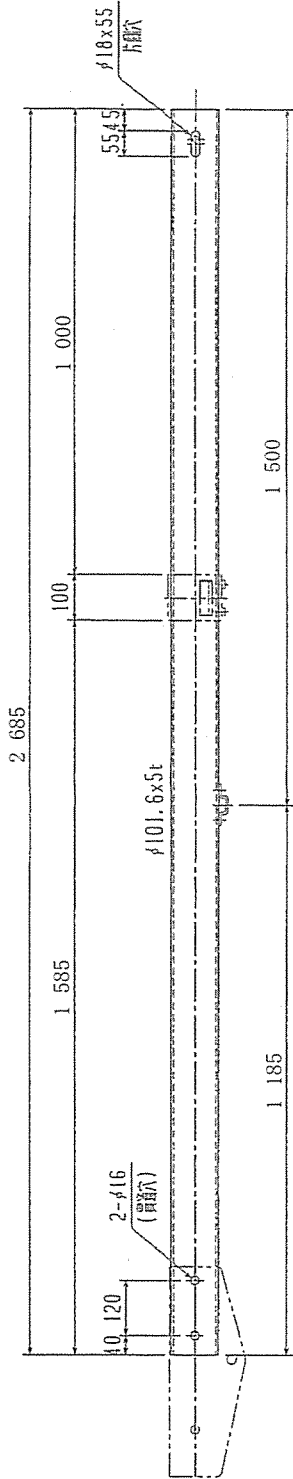
①-8) とんぼトツパーA 6本
SS400 1.700×1.700



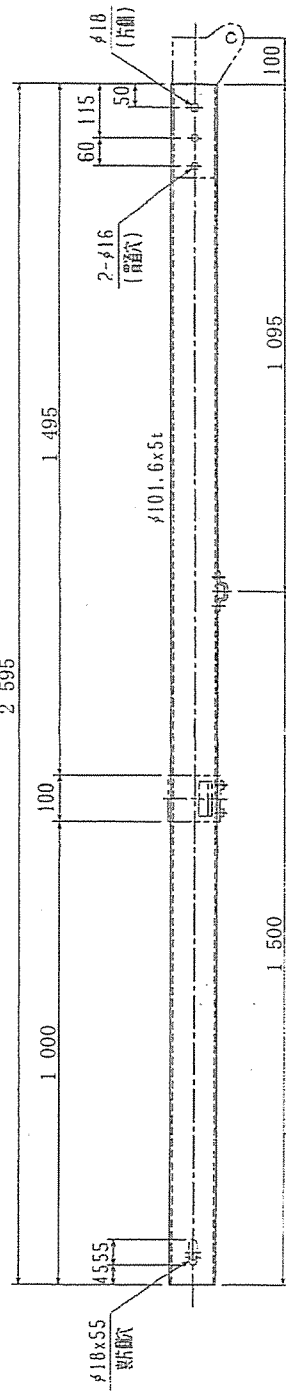
1-8	とんぼトツパーA	0	SS400	ユニットロケット
符号	品名	数量	規定又は記事	

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 11-合掌・軒先 とんぼトツパーA

単位 mm

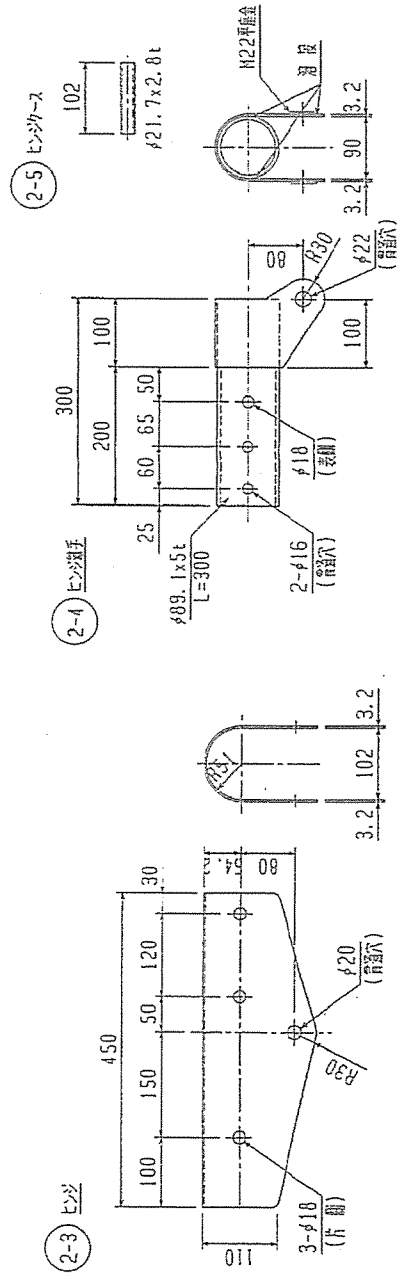


2-1 継手右 ALφ101.6x5t



2-2 継手左 ALφ101.6x5t

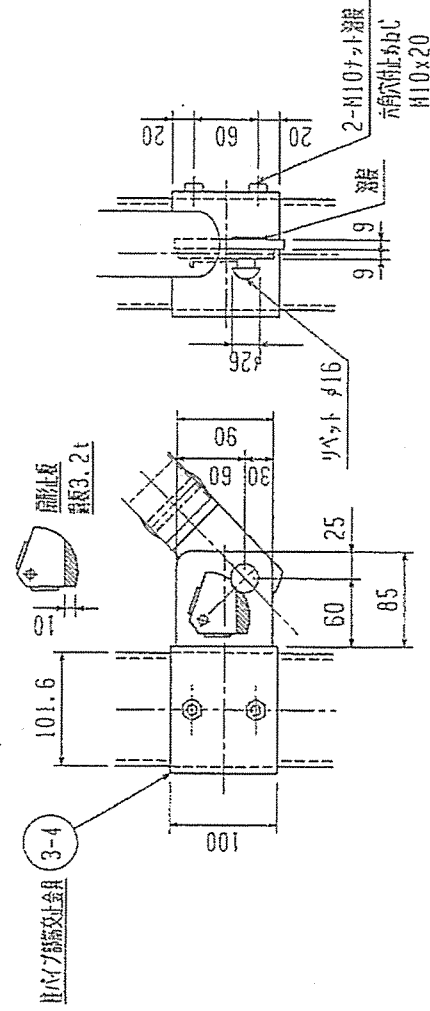
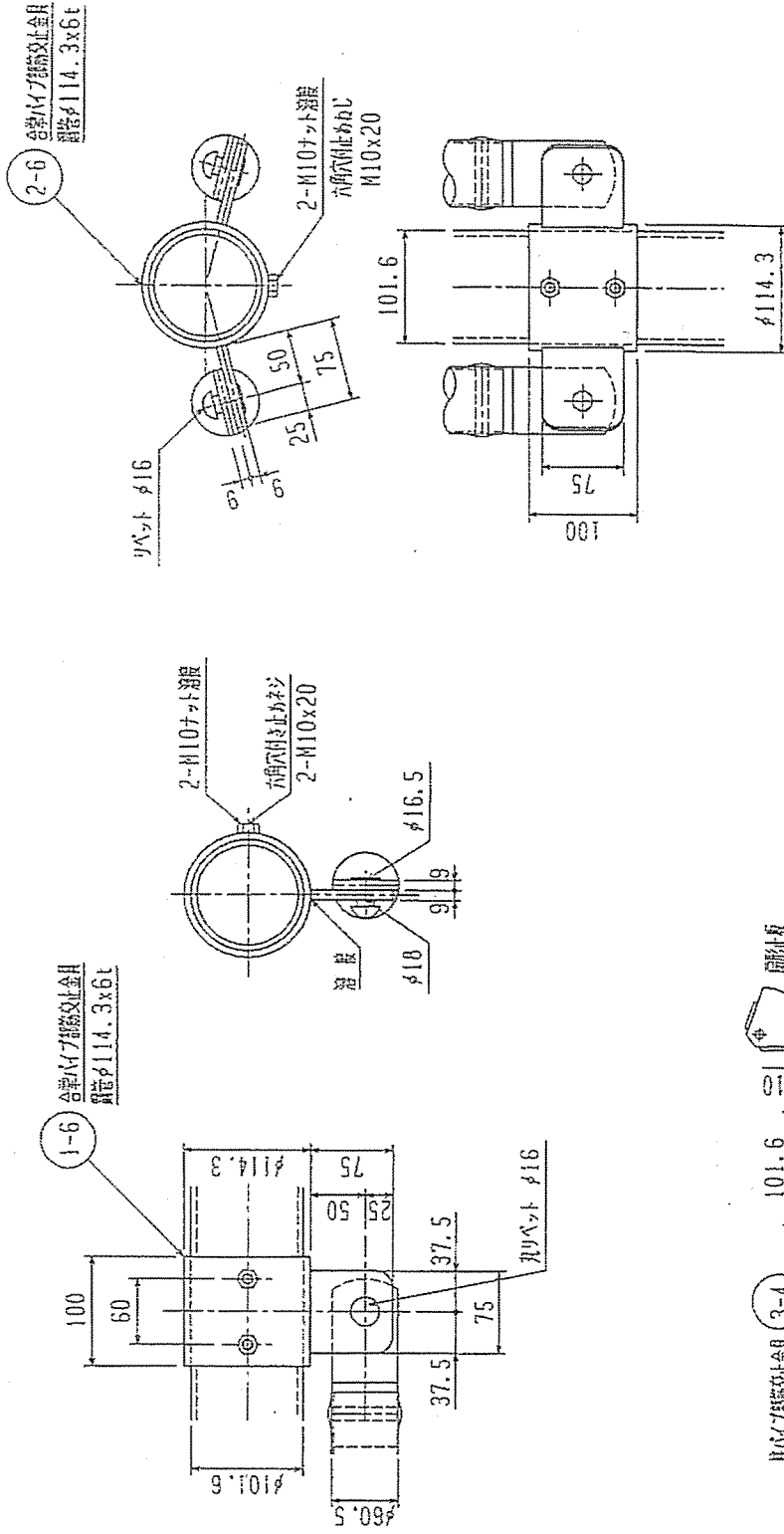
2.5	ヒンジケース	1	SS400 00色
2.4	ヒンジ継手	1	SS400 00色
2.3	ヒンジ	1	SS400 00色
2.2	継手パイプ 左	1	AG60TDT05 00色
2.1	継手パイプ 右	1	AG60TDT05 00色
符号	品名	数量	規定又は記事



注記 形状及び寸法は、標準を示す。

図 12-棟梁 詳細図

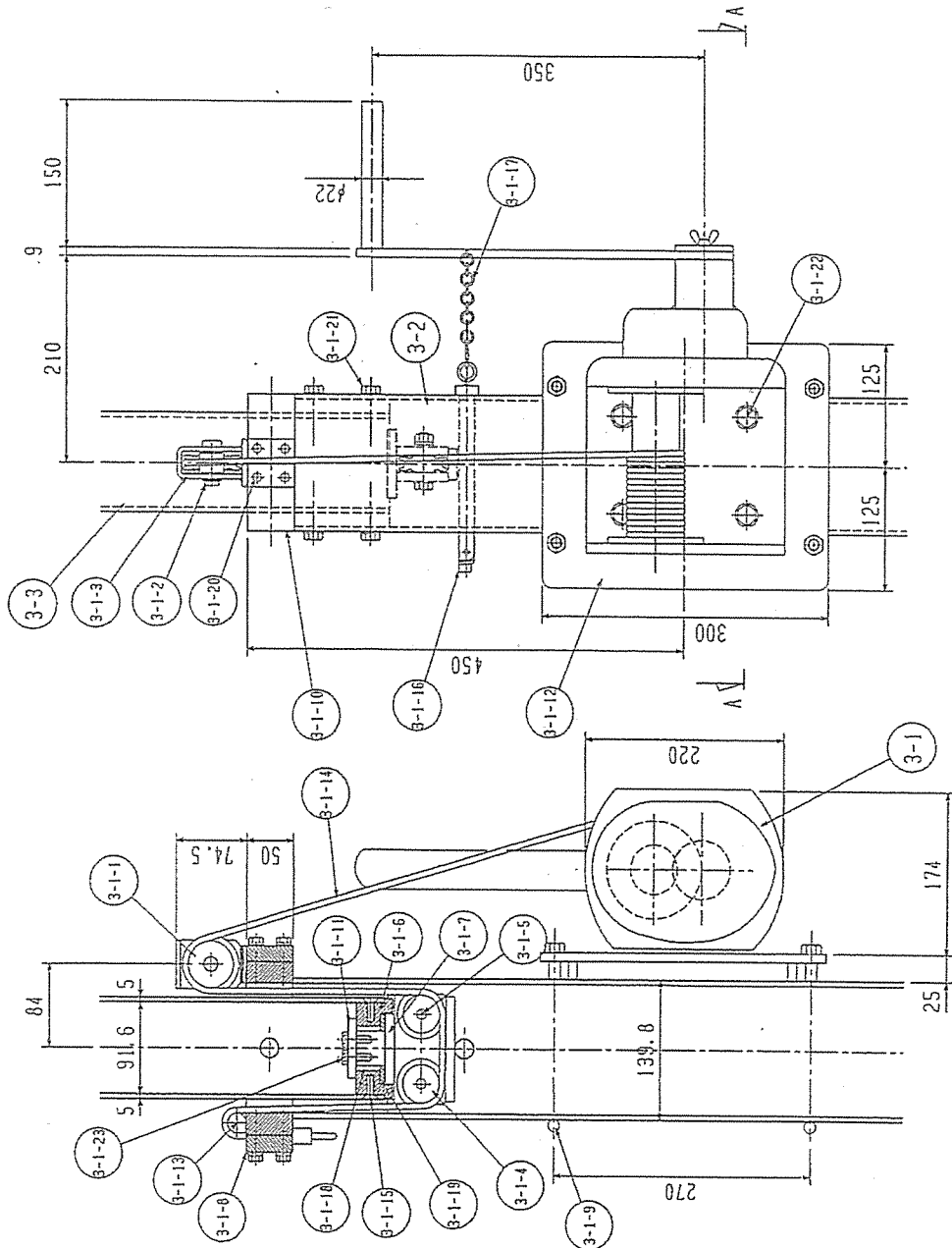
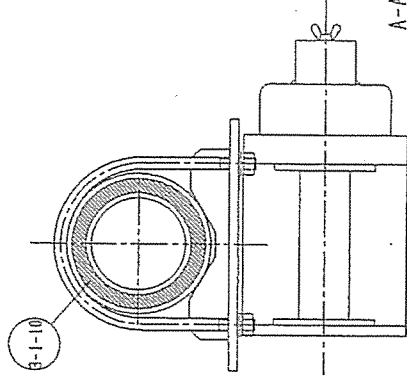
単位 mm



3-4	柱ハイブ筋交止金具	1	STM13A 及び SS-100 09 色
2-6	柱ハイブ筋交止金具	2	STM13A 及び SS-100 09 色
1-6	合衆ハイブ筋交止金具	4	STM13A 及び SS-100 09 色
符号	品名	数量	数量又は記事

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 13-筋交止金具

単位 mm

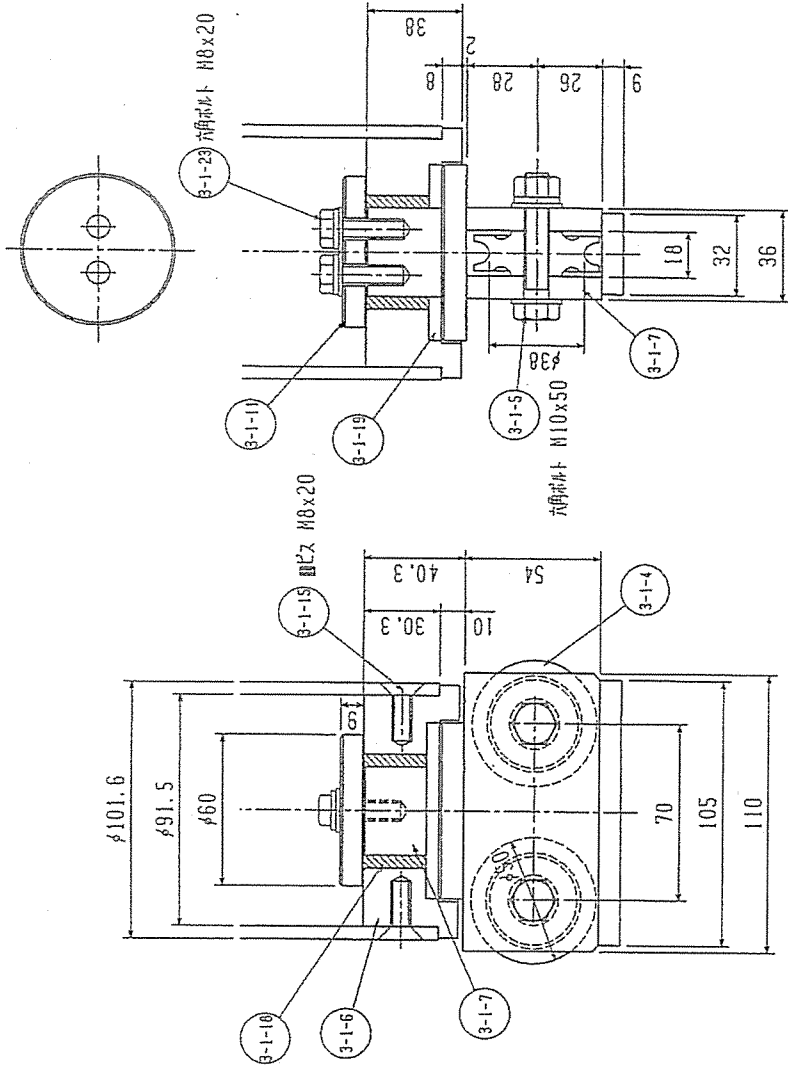


A-A 矢視

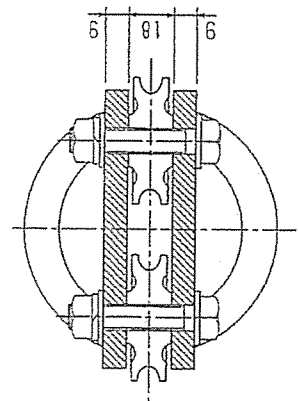
3-1-23	六角ボルト M8×20	8	SWCH	ユニクロメート
3-1-22	六角ボルト M12×30	16	SWCH	ユニクロメート
3-1-21	六角ボルト M10×20	16	SWCH	ユニクロメート
3-1-20	六角ボルト M8×30	32	SWCH	ユニクロメート
3-1-19	スライドワッシャー	4	市販品	大同 TA3505
3-1-18	スライドブッシュ	4	市販品	大同 SA351525
3-1-17	鎖	4	SUS304	
3-1-16	トンボストップペン	4	SS400	ユニクロメート
3-1-15	IIピス M8×20	8	SWCH	ユニクロメート
3-1-14	ワイヤロープ	4	SUS304	φ6
3-1-13	ワイヤロープ枕木	4	SUS304	みがき
3-1-12	ワイヤロープ	4	SS400	ユニクロメート
3-1-11	止め巻金	4	SS400	ユニクロメート
3-1-10	割スリーブ	4	SS400	ユニクロメート
3-1-9	Uボルト M12	8	SS400	ユニクロメート
3-1-8	ワイヤロープ止め板	4	SS400	ユニクロメート
3-1-7	回転部滑車軸受金具	4	SS400	ユニクロメート
3-1-6	滑車軸受金具	4	SS400	ユニクロメート
3-1-5	滑車輪 (六角ボルト)	8	SWCH	ユニクロメート
3-1-4	滑車小	8	樹脂	
3-1-3	滑車軸受金具	4	SS400	ユニクロメート
3-1-2	滑車輪	4	S35C	ユニクロメート
3-1-1	滑車大	4	樹脂	
3-1	ワイヤロープ昇降装置	4	市販品	富士製作所 PWS300
3-2	上柱	4	A6061T6	01 色
3-3	下柱	4	A6061T6	01 色
符号	品名	数量	規定又は記号	

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 14-1 支柱 (昇降装置)

単位 mm

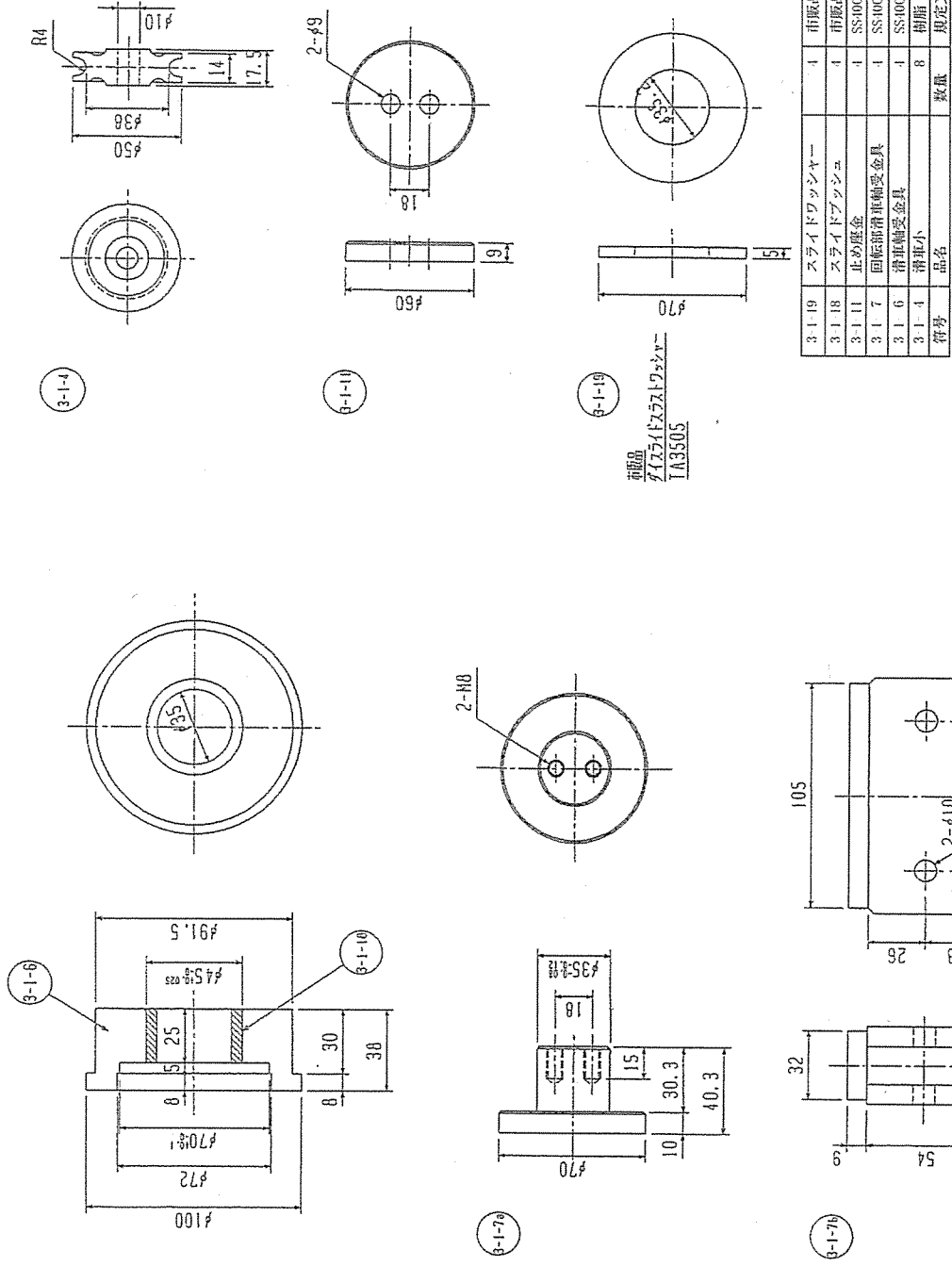


3-1-23	六角ボルト M8x20	8	SWCH	ユニクロメート
3-1-19	スライドワッシャー	4	市販品	大同 TM3505
3-1-18	スライドブッシュ	4	市販品	大同 SA354525
3-1-15	IIピス M8x20	8	SWCH	ユニクロメート
3-1-11	止め座金	4	SS100	ユニクロメート
3-1-7	回転部滑車軸受金具	4	SS100	ユニクロメート
3-1-6	滑車軸受金具	4	SS100	ユニクロメート
3-1-5	滑車軸 (六角ボルト) M10x50	8	SWCH	ユニクロメート
3-1-4	滑車小	8	樹脂	
符号	品名	数量	規定又は記事	



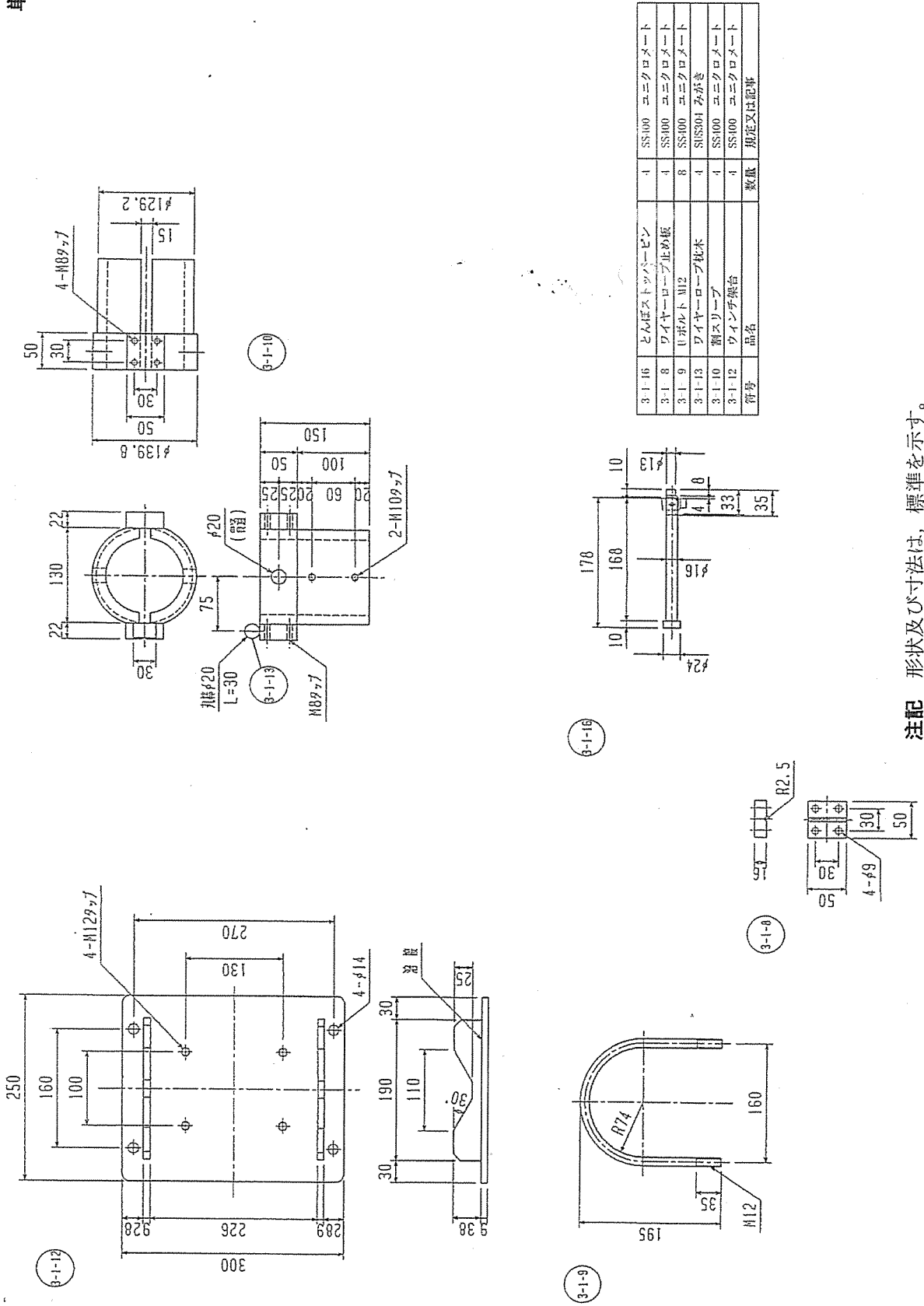
注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 15-1 回転滑車組立図

単位 mm



注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 16一回転滑車部品図

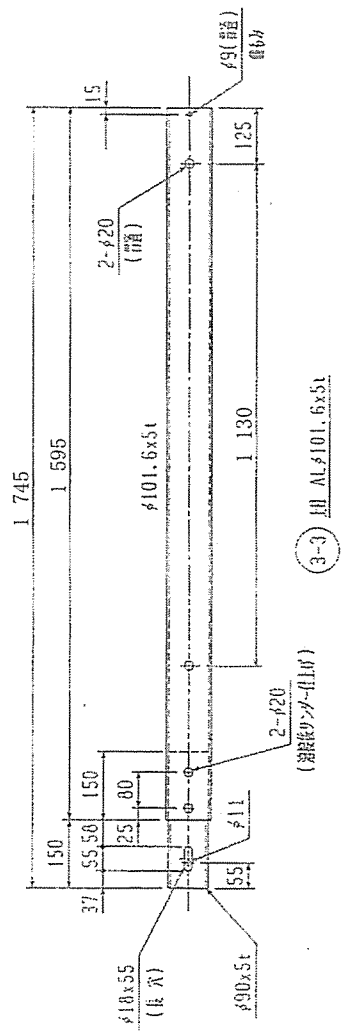
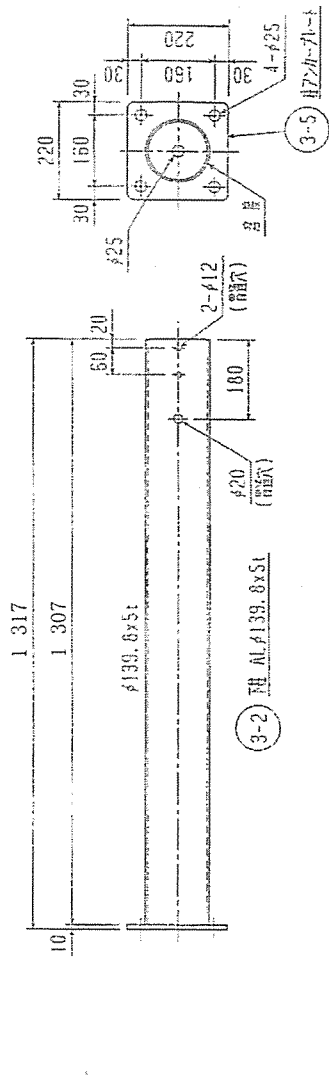
単位 mm



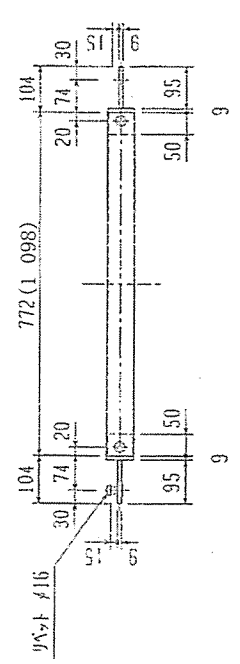
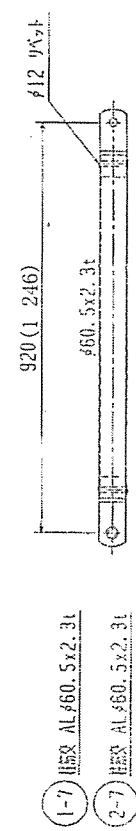
3-1-16	とんぼストップナーピン	4	SS400	ユニクロメート
3-1-8	ワイヤーロープ止め板	4	SS400	ユニクロメート
3-1-9	Uボルト M12	8	SS400	ユニクロメート
3-1-13	ワイヤーロープ枕木	4	SUS304	みかき
3-1-10	鋼スリーブ	4	SS400	ユニクロメート
3-1-12	ワインチ架台	4	SS400	ユニクロメート
符号	品名	数量	規定又は記事	

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 18-ワインチ取付部品図

単位 mm



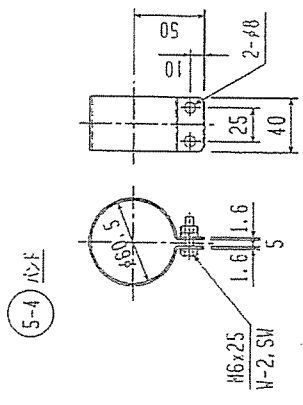
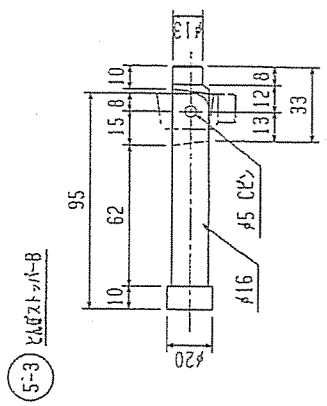
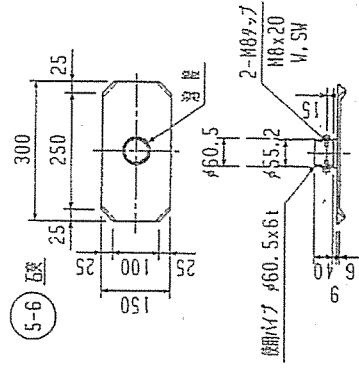
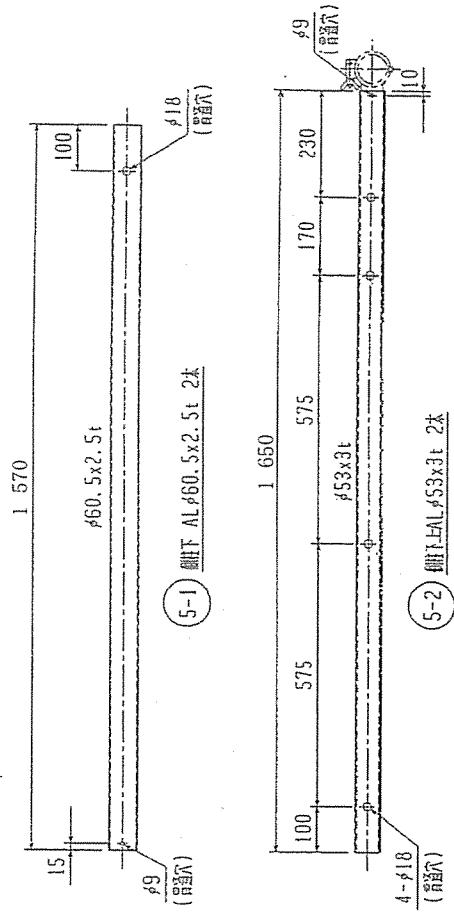
符号	品名	数量	規定又は記号
1-7	柱筋交	4	A6061TD16 00色及びSS100 00色
2-7	棟筋交	4	A6061TD16 00色及びSS100 00色
3-2	下柱	4	A6061TD16 00色
3-3	上柱	4	A6061TD16 00色
3-5	柱アンカープレート	4	A6061P 00色



注記 形状及び寸法は、標準を示す。

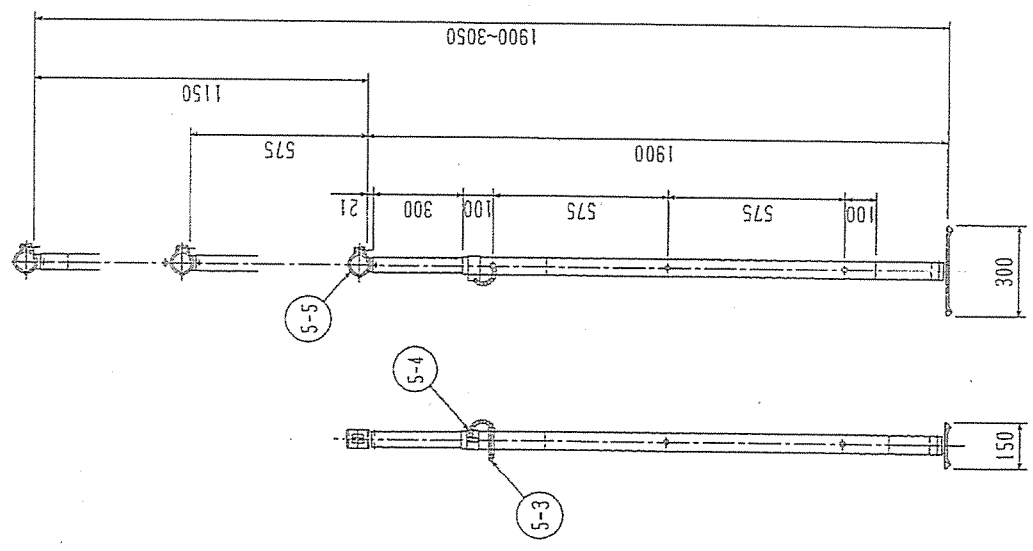
図 19—支柱・上柱・柱アンカープレート) 柱筋交 棟筋交

単位 mm

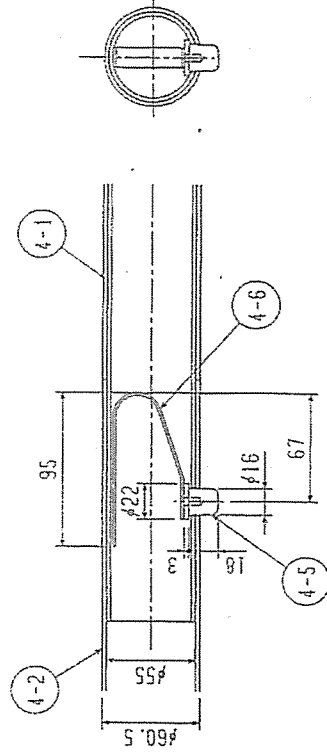
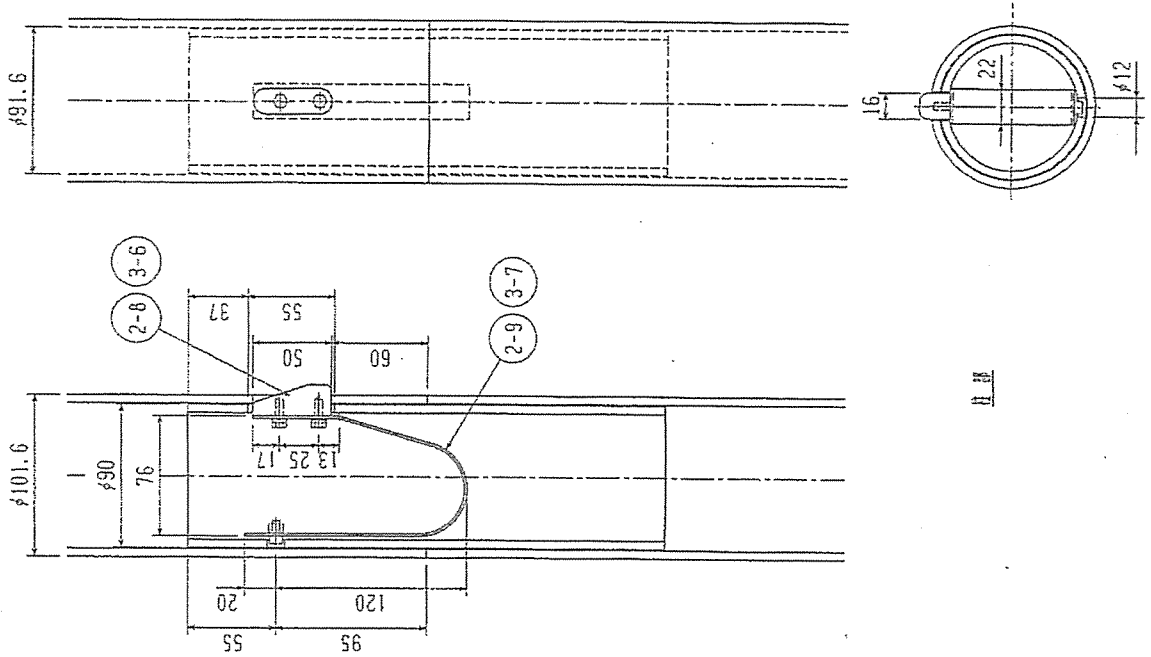


5-6	石礎	2	SS400 印色
5-1	バンド	2	SS100 ユニクロメート
5-3	とんぼストッパー	2	SS100 ユニクロメート
5-2	側柱上	2	A6061T606 印色
5-1	側柱下	2	A6061T606 印色
符号	品名	数量	規定又は記事

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
 図 20-1 側柱



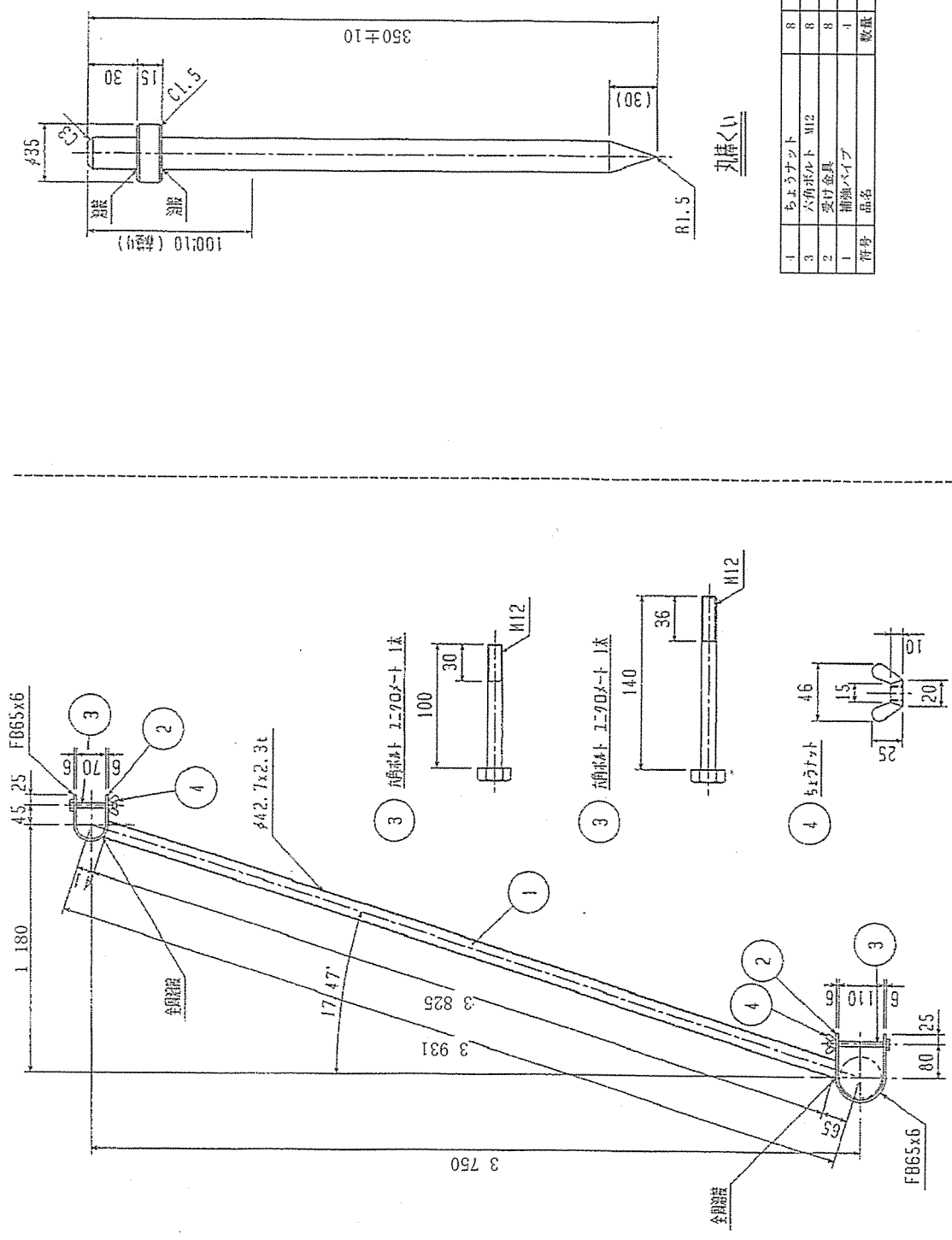
単位 mm



4-6	板ばね	2	SUS304 CPS
4-5	止めピン	2	SS100 ユニクロメート
4-2	軒けたパイプ左	2	A6061T6 00 色
4-1	軒けたパイプ右	2	A6061T6 00 色
3-7	板ばね	7	SUS304 CPS
2-9			
3-6	止めピン	7	SS100 ユニクロメート
2-8			
符号	品名	数量	規定又は記号

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 21-止めピン・板ばね

単位 mm

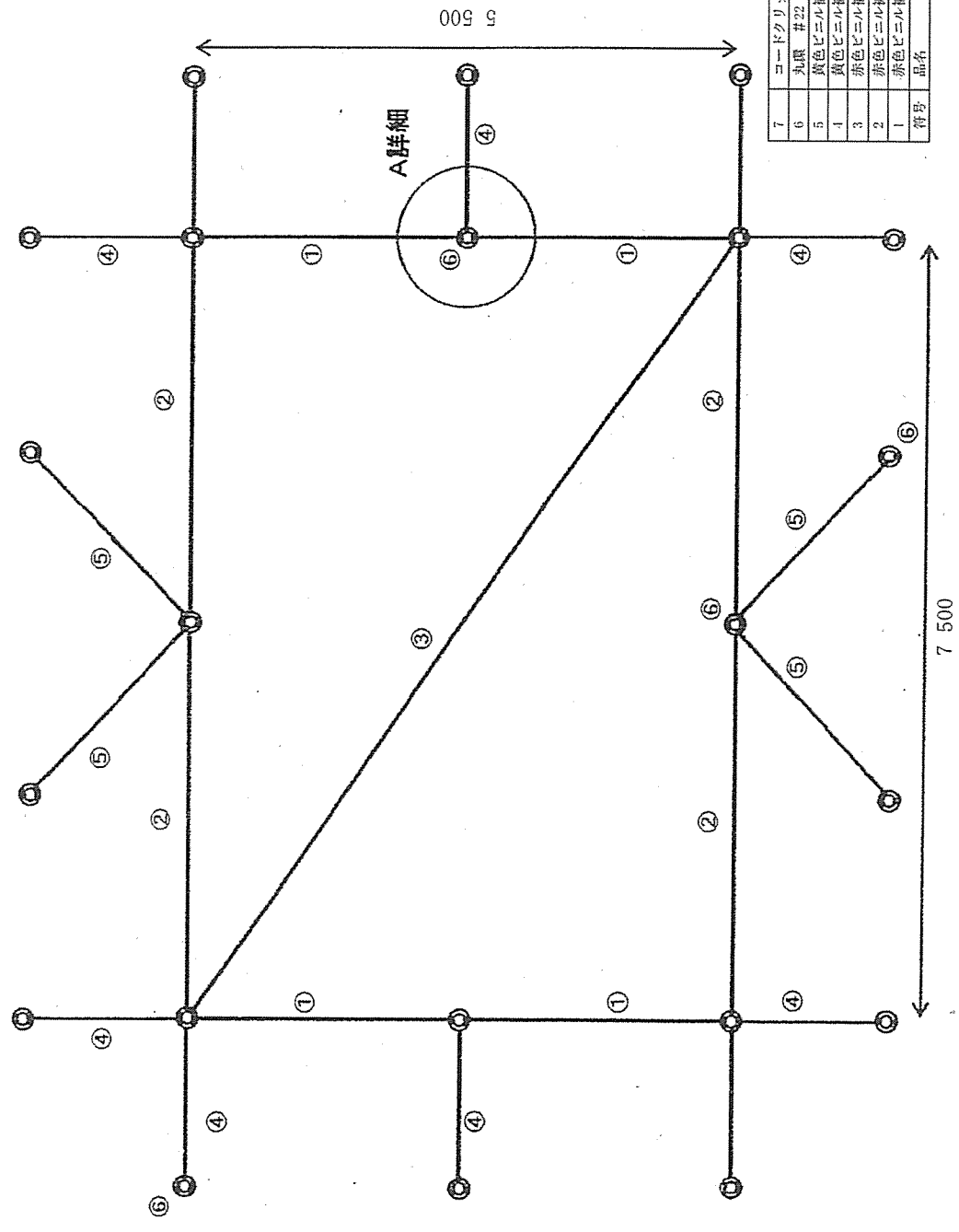
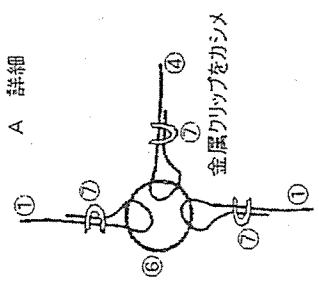


符号	品名	数量	規定又は記事
1	補強パイプ	4	STPG-00色
2	受け金具	8	JIS G 3101 SS400 00色
3	六角ボルト M12	8	JIS H 8661 SWCH ユニクロメート
4	ナット	8	JIS H 8661 SWCH ユニクロメート

補強用ピリ

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 22-1 補強用はり・丸棒くい

単位 mm

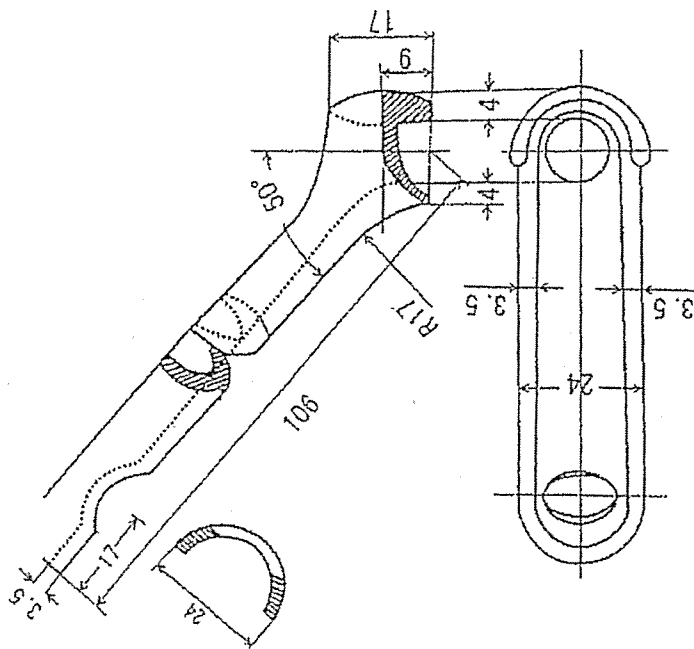


7	コードクリップ	46	ビニル電線結束用
6	丸線 #22	22	ビニル電線結束用
5	黄色ビニル被膜電線 1-2300	1	入口張細径始用
4	黄色ビニル被膜電線 1-1550	10	側面被膜始用
3	赤色ビニル被膜電線 1-9130	1	対角線始用
2	赤色ビニル被膜電線 1-3780	1	入口線始用
1	赤色ビニル被膜電線 1-2780	1	側面線始用
符号	品名	数量	規定又は記事

注記 形状及び寸法は、標準を示す。

図 23-1 経始網

単位 mm



品名	調節金 8 mm
材料	ポリアセタール樹脂

注記 網のすれる部分は、滑らかに削るものとする。

注記 形状及び寸法は、標準を示す。
図 24-1 調節金

調達要求番号: 2MCQ1AR0047

陸上自衛隊仕様書			
物品番号	8340-162-3699-5	仕様書番号	
業務用天幕, 2号(改)		GQ-L000264P	
		防衛大臣承認	年 月 日
		作成	昭和60年 4月24日
		変更	平成23年 5月25日
		作成部隊等名	補給統制本部 需品部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する業務用天幕, 2号(改) (以下, “天幕” という。) について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001による。

1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称による。

1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS B 1111	十字穴付き小ねじ
JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材
JIS G 3444	一般構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3445	機械構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3505	軟鋼線材
JIS G 3532	鉄線
JIS H 3260	銅及び銅合金線
JIS H 5120	銅及び銅合金鋳物
JIS H 5301	亜鉛合金ダイカスト
JIS K 5651	アミノアルキド樹脂塗料
JIS L 0842	紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 0844	洗濯に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 1030-1	繊維製品の混用率試験方法—第1部: 繊維鑑別
JIS L 1030-2	繊維製品の混用率試験方法—第2部: 繊維混用率
JIS L 1091	繊維製品の燃焼性試験方法
JIS L 1092	繊維製品の防水性試験方法
JIS L 1096	織物及び編物の生地試験方法
JIS L 3416	面ファスナ
JIS M 7102	ビニル加工布風管
JIS S 3015	スライドファスナ
JIS Z 2150	薄い材料の防炎性試験方法 (45° メッケルバーナ法)
JIS Z 2911	かび抵抗性試験方法
NDS Z 8011	角形銘板

NDS Z 8201 標準色

b) 仕様書

DSP L 4768 帆布

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

GQ-CG-L000334 天幕共通仕様書

GQ-S000119 天幕ストーブ, 業務用1形(改)

HQ-S117005 ガスランタン

c) 法令等

特許第3420927号(平成15年4月18日) 天幕

工業標準化法(昭和24年6月1日 法律第185号)

2 製品に関する要求

2.1 一般的要求事項

本天幕は、特許第3420927号“天幕”を引用し、製造されるものとする。

2.2 構成

構成は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表1による。

表1-構成

構成品名		数量
幕体	外幕	1
	蚊帳幕	2
	内幕屋根幕	1
	内幕側面幕	1
	敷布	1
包装布等	幕体包装布(大)	1
	幕体包装布(小)	1
	くい類包装袋	1
	支柱結束バンド	4
建設具	中央支柱上部	1
	中央支柱下部A	1
	中央支柱下部B	1
	入口柱	2
	側柱	7
	大くい	13
	丸くい	21
	打ち込みハンマ	1
附属品	くい抜き工具	1
	灯皿	1
	灯脚	1
	天幕ストーブ, 業務用1形(改)	1
	ガスランタン	1
	取扱説明書	1

2.3 材料・部品

材料及び部品は、表7による。

2.4 加工

加工は、次によるほか、“特許第3420927号”，表8に示す図2～図18及び、GQ-CG-L000334による。

- a) 外幕及び内幕生地のうち、屋根部に使用する生地は、原反の長手方向を途中で継ぎ足してはならない。
- b) 外幕の屋根部の横手方向で、かつ、一平面を構成する場合、外幕の加工は、加工幅25mm以上のウェルダ加工とする。ただし、このとき、幅25mmのナイロンテープをはさみ込むものとする。
- c) 外幕の側面部及び敷布、泥よけなどは、天幕一張り分につき3か所まで原反の長さを途中で継ぎ足して使用してよいものとする。ただし、継ぎ足して使用できる部分は、すそから90cm以内として雨水の流れ方向に逆らわない要領で行うものとする。
- d) 柱受け部は、堅ろうに縫製加工を行い、張網の張力によって破損しないように留意する。
- e) 縫い始め及び縫い終わりは、3cm以上の返し縫いをするものとする。
- f) 打ち抜き及び切り口は、バリ取りを行うものとする。
- g) 頂上部の本体幕と力布は、均一になる3層構造とし、力布からの力を頂部で均等に受ける加工を行うものとする。
- h) 頭部キャップを固定するときは、雨水が浸透あるいは漏れないように取り付けるものとする。

2.5 塗装

中央支柱・入口柱及び側柱の塗装は、JIS K 5651又はこれと同等以上の耐久性のある塗料を使用するものとする。色は、OD色又は黒色(NDS Z 8201色番号2314又は1901)を標準とする。

2.6 構造

構造は、次によるほか、表8に示す図2～図18を標準とする。

- a) この天幕は、1本の支柱を天幕中央に立てて入口部の2本の入口柱及び周囲の7本の側柱並びに13本の張網によって展張する構造のものとする。
- b) 幕体は、外幕のほかに取付け(取り外し)可能な内幕、蚊帳幕及び敷布を有するものとする。

2.7 形状・寸法

形状及び寸法は、表8に示す図2～図18を標準とする。

2.8 品質


品質は、GQ-CG-L000334、DSP L 4768及び表7並びに表9～表18による。

2.9 製品の表示

製品の表示は、次による。

- a) 幕体、包装布などの銘板による表示は、図1に示す様式のものを用いるものとし、白綿布に黒色でにじみ及び退色しにくいものを用いて、鮮明に押印及び印刷した片布をビニルフィルムで包み、図4-2、図5、図6-1及び図7～図11に示す位置に縫い付けるものとする。銘板に記入する部品名及び物品番号は、表2による。

単位 mm

陸 上 自 衛 隊 		63
品 名	業務用天幕, 2号 (改)	
物品番号	a)	
部品名	b)	
納入年度	c)	
製造業者	d)	
納入業者	e)	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> ← 30 → ← 100 → </div>		

注記1 銘板の用字及び書体は、NDS Z 8011による。

注記2 寸法は、標準を示す。

注 a) 該当する物品番号を記入する。

b) 該当する部品名を記入する。

例 外幕

c) 納入年度を記入する。

例 2011年度

d) 製造者の名称又はその略号を記入する。

e) 契約の相手方の名称又はその略称を記入する。

図1-銘板

b) 包装布の名称、収納諸元などの表示は、図9及び図10による。

表2-物品番号

構成品名	物品番号
外幕	8340-162-3700-5
蚊帳幕	8340-162-3701-5
内幕屋根幕	8340-162-3702-5
内幕側面幕	8340-162-3703-5
敷布	8340-162-3704-5
幕体包装布 (大)	8340-162-3705-5
幕体包装布 (小)	8340-162-3706-5
くい類包装袋	8340-162-3707-5

3 品質保証

品質保証は、表3による。

表3-品質保証検査

項目	試験方法	判断基準
材料・部品	—	2.3による。
加工		2.4による。
塗装		2.5による。
構造		2.6による。
形状及び寸法		2.7による。
品質	GQ-CG-L000334, DSP L 4768及び表7並びに表9～表18による。	2.8による。
製品の表示	—	2.9による。

4 出荷条件

出荷条件は、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 附属品

附属品は、表4による。

表4-附属品

品名	規定	数量
灯皿	GQ-CG-L000334による。	表1による。
灯脚		
天幕ストーブ, 業務用1形(改)	図2による。	
ガスランタン	—	
取扱説明書	—	

5.2 承認用見本生地

契約の相手方は、生地見本〔帆布(1), その他の用布及びテープ〕を契約担当官等に各3部提出し、色彩及び色について承認を得なければならない。ただし、契約の相手方が、中央調達において、同一年度内に契約実績があり、同一体制で製造する場合は、承認用生地の提出を省略することができる。

5.3 承認用図面等

契約の相手方は、製作に先立ち表5に示す承認用図面等を契約担当官等に各3部提出し、承認を受けなければならない。

表 5-承認用図面等

承認項目		承認内容	
承認用図面		構造・形状及び寸法	仕様書との整合性
外幕	帆布(1), (2), (3), (4)	品質	工業標準化法に基づく試験事業者登録制度(JNLA)によって登録された試験事業者の試験証明書
内幕	麻帆布 22号		
敷布	帆布(2)		
中央支柱上部	上部本体管	化学成分 機械的性質	工業標準化法に基づく試験事業者登録制度(JNLA)の区分“引張試験”によって、登録された試験事業者の試験証明書
側柱	側柱本体管		

5.4 提出書類

契約の相手方は、契約後3か月以内に、表6の書類等を調達要求元に1部提出するものとする。ただし、2回目以降の調達で仕様の変更がない場合は、調達要領指定書で省略する場合がある。

表 6-提出書類

提出書類名	内容
整備資料(第2種)	GLT-CG-Z000001の7.2による。
整備資料(第3種)	
部品表(第3種)	GLT-CG-Z000001の7.3による。
部品図	

表 7-1-外幕

番号	項目	数量	用途	規格
1	帆布(1)	-	外幕全般, 側幕取付布, 換気口補強, 換気口覆, 煙突口当布, 煙突口雨ふた, 窓ふた	表 9 による。
2	帆布(2)	-	泥除け, 側面部力布	表 10 による。
3	帆布(3)	-	頂点力布, 頂上力布	表 11 による。
4	帆布(4)	-	力布	表 12 による。
5	煙突ガード	1	煙突口の周囲の防護	GQ-CG-
6	煙突ガード布	2	煙突ガード取付部力帯	L000334
7	煙突支持環	1	煙突支え	による。
8	蚊帳地	-	換気口防虫用, 窓防虫用	表 13 による。
9	ポリエステルテープ	1 mm×20 mm×100 mm	丸環取付用	表 14 による。
9-1	白	1 mm×20 mm×200 mm	入口差込栓取付用	
10	ビロンテープ	OD 1 mm×20 mm×100 mm	換気口ゴムひも通し	GQ-CG
11		OD 1 mm×20 mm×200 mm	幕端部縛りひも	-L000
12		OD 1 mm×20 mm×500 mm	入口柱・側柱縛りひも, 窓ふた縛りひも, 窓部蚊帳縛りひも	334 による。
13		OD 1 mm×20 mm×750 mm	外幕側(正・裏) 面部巻上ひも	表 5
14		OD 1 mm×25 mm×120 mm	換気口留木取付用	
15		OD 1 mm×25 mm×2 250 mm	窓フィルム縁取り	
16		OD 1 mm×25 mm×2 600 mm	窓蚊帳縁取り	
17		OD 1.6 mm×20 mm×100 mm	換気口尾錠取付テープ	
18		OD 1.6 mm×20 mm×1 750 mm	換気口開閉用ひも	
19		OD 3 mm×25 mm×100 mm	窓棒取付テープ	
20		OD 3 mm×25 mm×240 mm	窓棒取付テープ	
21	ゴムひも	2	換気口開閉用	丸ゴム 白 320 mm 切り 6 φ
22	ビロン金剛打ひも	OD 4 mm×120 mm	留木押さえ	GQ-CG
23		OD 4 mm×160 mm	留木わな	-L000
24	綿金剛打ひも	白 4 mm×400 mm	煙突口雨ふた巻上ひも	334 による。
25		白 6 mm×600 mm	扉つりひも	表 9
26		白 6 mm×1 000 mm	換気口ふた開閉用ひも	
27	留木	8	換気口用, 扉用	図 37
28	混ねんロープ	6 mm×400 mm	すそ留め用	表 15 による。
29	OD	6 mm×18 500 mm	軒補強用	
30		8 mm×4 000 mm	張り網用	
31	調節金	ポリエステル樹脂	張り網用	図 17 による。

表 7-1-1 外幕 (つづき)

番号	項目		数量	用途	規格			
32	ファスナ	No5 コイル 開 400	8	窓フィルム開閉用・縦	表 16 による。			
33		No5 コイル 開 600	8	窓フィルム開閉用・横				
34		No5 コイル 止メ 560	8	窓蚊帳開閉用				
35		No5 コイル 止メ 580	8	窓ふた開閉用				
36		No5 金属 開 520	2	煙突口雨ふた開閉用				
37		No10 ビス開 1 900	4	四隅開閉用				
38	ファスナ下止金具		2	ファスナ開き止め	市販品 黄銅製			
39	面ファスナ OD	A 25 mm×200 mm	9	窓ふた固定用, 窓蚊帳固定用, 煙突口雨ふた固定用	表 17 による。			
40		B 25 mm×200 mm	9	窓ふた固定用, 窓蚊帳固定用, 煙突口雨ふた固定用				
41	面ファスナ OD	A 25 mm×420 mm	2	換気口用			GQ-CG-L000 334による。	
42		B 25 mm×420 mm	2	換気口用				
43		A 50 mm×200 mm	12	四隅固定用				
44		B 50 mm×200 mm	12	四隅固定用				
45	柱受金 (Dリング付き)		9	入口柱用, 側柱用	図 27			
46	はとめ (柱受金用おす)		9	柱受金用		図 5		
47	はとめ (曲縁外歯形) #0		20	扉上部開閉用, 雨抜き用		図 2		
48	はとめ (曲縁外歯形)	#2	4	換気口用		図 15		
49		#4	21	すそ留め用				
50	差込栓		6	とびら上部開閉用			図 9	
51	尾錠 [遊単さん (門) 式]		2	換気口開閉ひも付け	図 6			
52	丸環 #22		24	煙突口雨ふた巻上ひも通し, 外幕側面部巻上ひも通し, 内幕取付用				
53	二重リング		2	煙突口雨ふた巻上ひも通し	市販品 鉄ニッケルメッキ			
54	窓棒 (換気口用)		2	換気口開閉用	図 17 による。			
55	窓フィルム		4	窓用	軟質塩化ビニルフィルム浸水白化防止加工			
56	ナイロンテープ		-	ウェルダ加工用	市販品			
57	白綿布・ビニルフィルム		1	銘板	2.9 による。			
58	ビニロン縫糸 OD #5, #8		-	-	GQ-CG-L000 334による。	表 8		
59	頭部キャップ		1	頂上用	図 18 による。			
60	座金		2	頭部キャップ用座金				
61	丸リベット		8	頭部キャップ固定用				

表 7-2-蚊帳幕

番号	項目		数量	用途	規格	
1	帆布(2)		-	幕上部, 泥除け, 力帯	表 10 による。	
2	蚊帳地		-	蚊帳幕本体	表 13 による。	
3	ビニロンテープ 杉織一つ山	OD 1 mm×20 mm×500 mm	13	外幕接続用ひも, 側柱 縛りひも	GQ-CG-L000 334による。	表 5
4	混ねんロープ OD	6 mm×400 mm	5	すそ留め用	表 15 による。	
5	ファスナ	No10 ビス開1 900	1	外幕接続用	表 16 による。	
6	はとめ(曲縁外歯形) #4		5	すそ留め用	GQ-CG-L000 334による。	図 2
7	白綿布・ビニルフィルム		1	銘板	2.9 による。	
8	ビニロン縫糸 OD#30		-	-	GQ-CG-L000 334による。	表 8

表 7-3-内幕屋根幕

番号	項目		数量	用途	規格	
1	麻帆布 22号		-	全般	DSP L 4768 による。 ただし, 色は, うす緑とし, 性能は, 注を含めて適用する。	
2	蚊帳地		-	換気口防虫用, 煙突口 ふた	表 13 による。	
3	ポリエステルテープ	-	-	力帯	表 14 による。	
4	白 1×20	100 切り	2	内幕屋根幕つり上げ用	表 17 による。	
5		200 切り	12	接続部縛り用		
6		600 切り	10	つり下げ金具取付用		
7	面ファスナ 白	A 25 mm×100 mm	6	内幕分離部接続	表 17 による。	
8		B 25 mm×100 mm	6	内幕分離部接続		
9		A 25 mm×50 mm	5	煙突口ふた用		
10		B 25 mm×50 mm	7	煙突口ふた用		
11	煙突ガード		1	煙突口の周囲の防護	GQ-CG-L000 334 による。	図 72
12	煙突ガード下布		2	煙突ガード取付部力帯	表 12	図 73
13	煙突支持環		1	煙突支え		
14	つり下げ金具		11	外幕接続用	図 17 による。	
15	丸環 #22		20	つり下げ金具調節用	GQ-CG-L000 334による。	図 6
16	白綿布・ビニルフィルム		1	銘板	2.9 による。	
17	綿縫糸 白 #30		-	-	GQ-CG-L000 334による。	表 8

表 7-4-内幕側面幕

番号	項目		数量	用途	規格	
1	麻帆布 2 2号		-	全般	DSP L 4768による。 ただし、色は、うす緑とし、 性能は、注を含めて適用する。	
2	帆布(2)		-	泥除け、側面部力布	表 10 による。	
3	ポリエステルテープ	100 切り	25	つり下げ金具取付用	表 14 による。	
4	白 1 mm×20	450 切り	4	窓中央力布		
5	mm	2 150 切り	4	窓縁取り		
6	つり下げ金具		25	外幕接続用	図 17 による。	
7	はとめ(曲縁外歯形) #5		9	すそ留め用	GQ-CG-L000	図 2
8	面ファスナ	A 25 mm×200 mm	8	窓ふた固定用	表 17 による。	
9	白	B 25 mm×300 mm	8			
10		A 25 mm×200 mm	4			
11		B 25 mm×300 mm	4			
12	白綿布・ビニルフィルム		1	銘板	2.9 による。	
13	綿縫糸 白 #30		-	-	GQ-CG-L000	表 8
					334 による。	

表 7-5-敷布

番号	項目		数量	用途	規格	
1	帆布(2)		-	敷布全般、力布	表 10 による。	
2	ビニロンテープ 杉織二つ山	OD 1.6 mm×20 mm×1 070 mm	6	縛りひも	GQ-CG-L000	表 5
3		OD 1.6 mm×20 mm×2 900 mm	4			
4	白綿布・ビニルフィルム		1	銘板	2.9 による。	
5	ビニロン縫糸 OD #8		-	-	GQ-CG-L000	表 8
					334 による。	

表 7-6-幕体包装布(大)

番号	項目		数量	用途	規格	
1	帆布(2)		-	包装布本体中央部、力布	表 10 による。	
2	ビニロンメッシュ		-	包装布本体脇	表 18 による。	
3	ビニロンテープ	OD 2 mm×20 mm×150 mm	2	D環取付け	GQ-CG-L000	表 5
4		OD 2 mm×20 mm×850 mm	2	縛りひも		
5		OD 2 mm×20 mm×905 mm	1	縛りひも		
6		OD 2 mm×20 mm×980 mm	1	縛りひも(D環付き)		
7		OD 2 mm×20 mm×2 060 mm	2	取っ手		
8	D環 21mm		6	縛着用	図 17 による。	
9	白綿布・ビニルフィルム		1	銘板	2.9 による。	
10	ビニロン縫糸 OD #5		-	-	GQ-CG-L000	表 8
					334 による。	

表 7-7-幕体包装布 (小)

番号	項目	数量	用途	規格	
1	帆布(2)	-	包装布本体中央部, 力布	表 10 による。	
2	ビニロンメッシュ	-	包装布本体脇	表 18 による。	
3	ビニロンテープ	OD 2 mm×20 mm×150 mm	2	D環取付け	GQ-CG-L000 表 5 334による。
4		OD 2 mm×20 mm×750 mm	2	縛りひも	
5		OD 2 mm×20 mm×550 mm	1	縛りひも	
6		OD 2 mm×20 mm×700 mm	1	縛りひも (D環付き)	
7		OD 2 mm×50 mm×1760mm	2	取っ手	
8	D環 21 mm	6	縛着用	図 17 による。	
9	白綿布・ビニルフィルム	1	銘板	2.9 による。	
10	ビニロン縫糸 OD #5	-	-	GQ-CG-L000 表 8 334による。	

表 7-8-くい類包装袋

番号	項目	数量	用途	規格	
1	ビニロン帆布 10号	-	包装布全体	DSP L 4768 による。色は, NDS Z 8201 色番号 2314 を標準とする。	
2	ビニロンテープ	OD 2 mm×50 mm×2520 mm	1	取っ手	GQ-CG-L000 表 5 334による。
3		OD 1 mm×20 mm×250 mm	4	縛りひも	
4		OD 2 mm×20 mm×150 mm	3	縛りひも (半月環付き)	
5		OD 2 mm×20 mm×580 mm	3	縛りひも	
6	半月環 3 mm×21 mm	6	縛着用		
7	ボール先金 20 mm	3	-		
8	白綿布・ビニルフィルム	1	銘板	2.9 による。	
9	ビニロン縫糸 OD #5	-	縫製全般	GQ-CG-L000 表 5 334による。	

表 7-9-支柱結束バンド

番号	項目	数量	用途	規格
1	ビニロンテープ 二重織 3 mm×25 mm OD	1	-	GQ-CG-L000 表 5 334による。
2	先止金 (テープ丸形)	1	-	
3	だ円環 #2	2	-	

表 7-10-建設用具

番号	項目	数量	用途	規格
1	中央支柱上部	-	-	図 13 による。
2	中央支柱下部	-	-	図 14 による。
3	側柱	-	天幕周囲の支え	図 15 による。
4	大きい	-	張網用	図 16 による。
5	丸くい	-	すそ留用	GQ-CG-L000334による。 ただし, 赤塗を除く。
6	打ち込みハンマ	-	くい打ち用	GQ-CG-L000 表 64
7	くい抜き工具	-	くい抜き用	334による。 表 86
注記 数量は, 表 1 による。				表 67

表8-図名称

図面名称	図面番号
全体図	図2
立体図	図3
外幕	図4
外幕詳細	図4-1
入口部詳細	図4-2
窓部詳細 (1)	図4-3
窓部詳細 (2)	図4-4
側面部端部詳細	図4-5
屋根部詳細 (1)	図4-6
屋根部詳細 (2)	図4-7
蚊帳幕	図5
蚊帳幕詳細	図5-1
内幕屋根幕	図6
内幕屋根幕詳細 (1)	図6-1
内幕屋根幕詳細 (2)	図6-2
内幕屋根幕詳細 (3)	図6-3
内幕側面幕	図7
内幕側面幕 窓部詳細	図7-1
敷布	図8
幕体包装布 (大)	図9
幕体包装布 (大) 詳細	図9-1
幕体包装布 (小)	図10
幕体包装布 (小) 詳細	図10-1
くい類包装袋	図11
支柱結束バンド	図12
中央支柱 上部	図13
中央支柱 下部A	図14
中央支柱 下部B	図14-1
側柱 (入口柱)	図15
大くい	図16
部品図	図17
頂上部品図	図18

表9—帆布(1)

項目		規格		試験方法	
生機	原系	材料	%	ポリエステル 50±5 麻(一等亜麻又はちよ麻長綿) 50±5	JIS L 1030-1及びJIS L 1030-2による。 JIS L 1096による。
			番手	たて	
	よこ	ポリエステル 10S 麻(一等亜麻又はちよ麻長綿) 30L			
	より合せ数	たて	2		
		よこ	2		
	密度 本/2.54 cm	たて	44以上		
		よこ	37以上		
	組織	平織			
	生地幅	cm	120		
	加工後	色彩 (色範囲)	色相 H	8.9Y±1.2	
明度 V			2.8±0.4		
彩度 C			1.0±0.4		
質量		g/m ²	580以下	JIS L 1096による。	
引張強さ N/3 cm		たて	980以上	JIS L 1096のA法による。ただし、つかみ間隔20 cmとし、引張速度は、20±1 cm/minとする(ラベルドストリップ法)。	
		よこ	980以上		
引裂強さ N		たて	58.8以上	JIS L 1096のA-1法による。	
		よこ	68.6以上		
寸法変化 %		たて	±3以内	JIS L 1096のD法による。	
		よこ	±3以内		
染色堅ろう度		洗濯	3級以上	JIS L 0844のA-2号による。	
		耐光	5級以上	JIS L 0842の第3露光法による。	
耐水度		mm	400以上	JIS L 1092の静水圧法A法による。	
燃焼性		防炎3級以上		JIS Z 2150による。ただし、試験体の前処理はA法、加熱時間は2分とし、判定に当たっては残じんを除く。	
かび抵抗性	表示1以上		JIS Z 2911の湿式法による。ただし、試験に用いるかびは、第1群のうちアスペルギルスニゲルとし、培地は塗料の試験培地を用いる。		
通気性	cm ³ /cm ² ・s	0.25以上	JIS L 1096のA法による。		
加工方法	通気性防水加工及び防パイ・防炎加工				

表 10-帆布 (2)

項目		規格		試験方法	
生機	原糸	材料	ポリエステル 100		JIS L 1030-1及びJIS L 1030-2による。 JIS L 1096による。
		番手	たて	10 ^s	
	よこ		10 ^s	15 ^s	
	より合せ数	たて	1		
		よこ	1		
	密度 本/2.54 cm	たて	44 以上	53 以上	
		よこ	40 以上	50 以上	
	組織	平織			
生地幅	cm 90 以上				
加工後	色	OD		NDS Z 8201色番号 2314 (OD色 7.5Y3/1) を標準とする。	
	質量	g/m ² 580 以下		JIS L 1096による。	
	引張強さ N / 3 cm	たて	980 以上		JIS L 1096のA法による。ただし、つかみ間隔 20 cm とし、引張速度は、20±1 cm/min とする (ラベルドストリップ法)
		よこ	784 以上		
	引裂強さ N	たて	49 以上		JIS L 1096のA-1法による。
		よこ	49 以上		
	寸法変化 %	たて	±2 以内		JIS L 1096のD法による。
		よこ	±2 以内		
	染色堅ろう度	洗濯	4級以上		JIS L 0844のA-2号による。
		耐光	5級以上		JIS L 0842の第3露光法による。
	耐熱性	異状のないものとする。			JIS M 7102による。
	耐寒性	異状のないものとする。			JIS M 7102による。ただし、恒温槽は、-30℃の液槽とする。
耐水度	mm 1 000 以上		JIS L 1092の静水圧法A法による。		
酸素指数	25 以上			JIS L 1091のE-1号による。	
燃焼性	防炎2級以上			JIS Z 2150による。ただし、試験体の前処理はA法、加熱時間は2分とする。	
注記 帆布の表面の粗さについては、ポリエステル106号と同等であるものとする。					

表 11-帆布 (3)

項目		規格		試験方法	
生機	原糸	材料	%	アラミト (パラ) 100	JIS L 1030-1及びJIS L 1030-2による。 JIS L 1096による。
			番手	たて	
		よこ	20S		
	より合せ数	たて	2		
		よこ	2		
	密度 本/2.54 cm	たて	45 以上		
		よこ	40 以上		
組織	平織				
加工後	色		OD	NDS Z 8201色番号 2314を標準とする。	
	質量	g/m ²	600 以下	JIS L 1096による。	
	引張強さ N / 3 cm	たて	1 960 以上	JIS L 1096のA法による。ただし、つかみ間隔 20 cm とし、引張速度は、20±1 cm/min とする (ラベルドストリップ法)。	
		よこ	1 960 以上		
	伸度 %	たて	20 以下	JIS Z 2150による。ただし、試験体の前処理はA法、加熱時間は2分とする。	
		よこ	15 以下		
燃焼性	防炎 3 級以上				
加工	塩化ビニル樹脂加工				

表 12-帆布 (4)

項目		規格		試験方法	
生機	原糸	材料	たて	アラミト (パラ) 100	JIS L 1030-1及びJIS L 1030-2による。 JIS L 1096による。
			%	よこ	
	番手	たて	20S		
		よこ	20S		
	より合せ数	たて	2		
		よこ	2		
	密度 本/2.54 cm	たて	45 以上		
よこ		40 以上			
組織	平織				
加工後	色		OD	NDS Z 8201色番号 2314を標準とする。	
	質量	g/m ²	600 以下	JIS L 1096による。	
	引張強さ N / 3 cm	たて	1 960 以上	JIS L 1096のA法による。ただし、つかみ間隔 20 cm とし、引張速度は、20±1 cm/min とする (ラベルドストリップ法)。	
		よこ	980 以上		
	伸度 %	たて	20 以下	JIS Z 2150による。ただし、試験体の前処理はA法、加熱時間は2分とし、判定に当たっては残じん (塵) を除く。	
		よこ	—		
燃焼性	防炎 3 級以上				
加工	防水加工, 防炎加工				

表 13—蚊帳地

項目		規格	試験方法
原糸		ポリ塩化ビニリデン系繊維 500	J I S L 1 0 3 0 - 1 及び J I S L 1 0 3 0 - 2 による。
密度 本/2.54 cm	たて	28 以上	J I S L 1 0 9 6 による。
	よこ	31 以上	
組織		平織	
生地幅 cm		127±2	
耳		両端の耳の幅は、1.5 cm を標準とする。	
染色		原液染め	
色		緑色	
染色堅ろう度		5 級以上	J I S L 0 8 4 2 の第 3 露光法による。
仕上げ		熱処理仕上げ	

表 14—ポリエステルテープ

項目		規格	試験方法
組織		杉織一つ山	J I S L 1 0 9 6 による。
色		白	
厚さ×幅 mm		1×20	
番手/より合せ数		20/3	
密度	縦糸(最小) 本/25 mm	60	
	横糸(最小) 本/25 mm	30	
質量 (最小) g/m ²		7	
引張強さ(最小) N		980	J I S L 1 0 9 6 の準用による。
注記 外幕に使用するポリエステルテープの伸度は、980 N で±3 %以内とする。			

表 15—混ねんロープ

区分	項目	規格	引張強度	染色堅ろう度
6 mm 用	ポリエチレン 70 % (±5 %)	3.3 kg 以上/200 m	2 940 N 以上	4 級以上
	ナイロン 25 % (±2 %)			
8 mm 用	ポリエステル 5 % (±2 %)	7.0 kg 以上/200 m	4 900 N 以上	

表 16-ファスナ

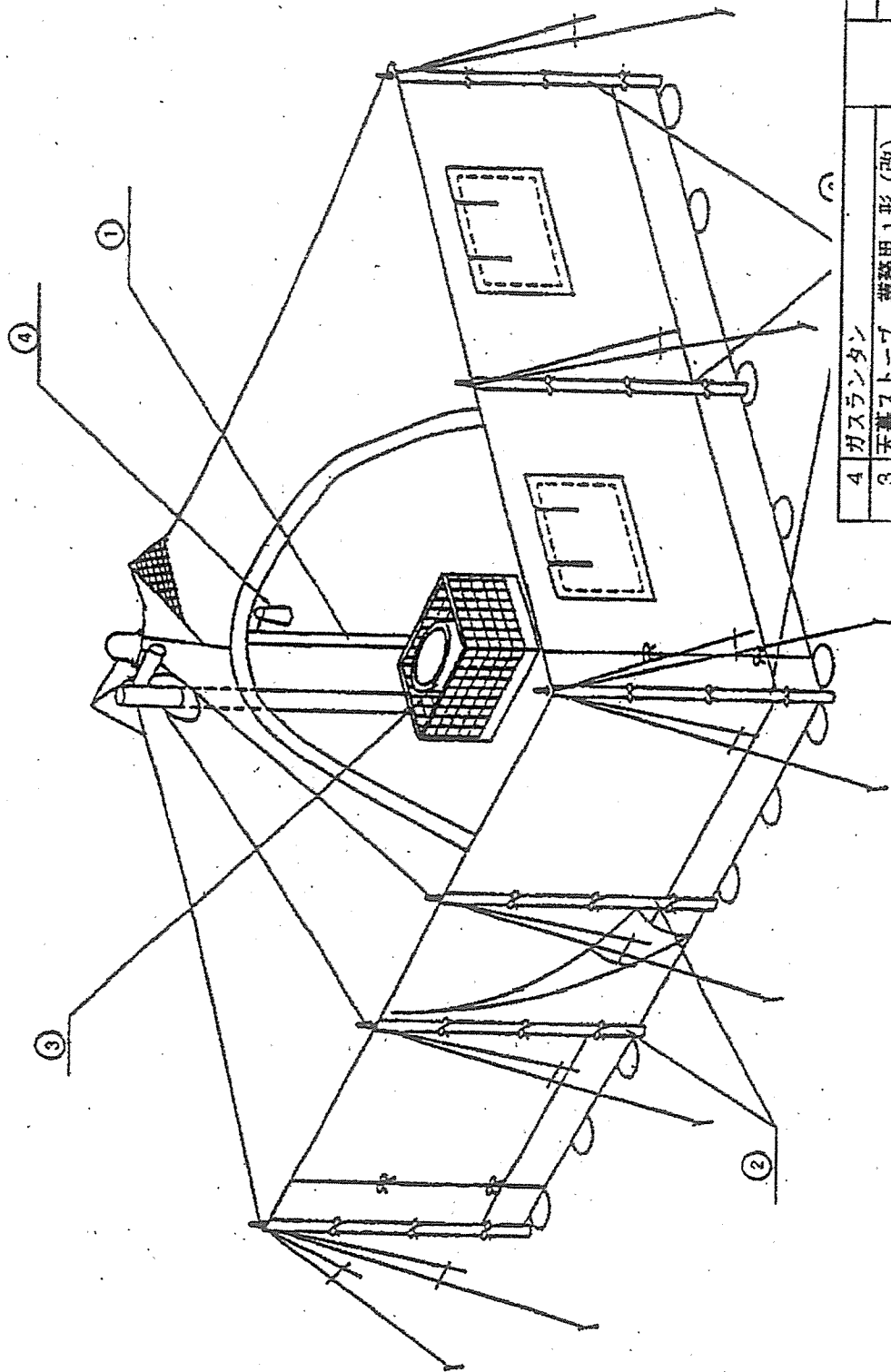
項目		規格				試験方法	
種類		No.5 コイル 開製品	No.5 コイル 止製品	No.5 金属 開製品	No.10 ビスロ 開製品	JIS S 3015 による。	
性能		M 級			H 級		
材料	エレメント (Δ)	ポリエステル		丹銅	ポリエステル樹脂	丹銅は, JIS H 3260 による。	
	テープ	素材 %	ポリエステル 100				—
		幅 mm	16	13.5	19	—	
	スライダ	亜鉛合金ダイカスト				JIS H 5301 による。	
	上止め	ポリエステル	真ちゆう		ポリエステル樹脂	—	
強度	開具 (下止め)	亜鉛合金 ダイカスト	真ちゆう	亜鉛合金 ダイカスト	ポリエステル樹脂	—	
	チェーン横引 (最小) N	558	558	490	558	JIS S 3015 による。	
	開具横引 (最小) N (下止引裂)	118			225		
	チェーン幅 mm	6.5	6.5	5.75	8.8	—	
色	OD				—		

表 17-面ファスナ

項目	規格		試験方法
	A	B	
種類	フックテープ	ループテープ	—
材料 %	ポリエステル 100		JIS L 1030-1 及び JIS L 1030-2 による。
色	OD 又は黒及び白		—
品質	1 種 3 号		JIS L 3416 による。

表 18-ビニロンメッシュ

項目			規格	試験方法	
生機	材料		ビニロン100	JIS L 1030-1及びJIS L 1030-2による。	
	原糸	番手	たて	1 200D	JIS L 1096による。
			よこ	1 200D	
	より合せ数	たて	3		
		よこ	3		
	密度 本/10 cm	たて	20 以上		
よこ		20 以上			
加工後	色		0D	—	
	質量		g/m ² 500 以下	JIS L 1096による。	
	引張強さ N /3. cm	たて	1 274 以上	JIS L 1096のA法による。	
		よこ	1 274 以上		
	引裂強さ N	たて	294 以上	JIS L 1096のA-1法による。	
		よこ	294 以上		
	磨耗強さ (減量率) %		5 以下	JIS L 1096の8.17.3のC法を準用する。ただし、荷重 2.45 N, 50 回磨耗輪 H-18 とする。	
生地幅		cm 180 以上	—		
加工方法			発泡塩化ビニル樹脂加工	—	



符号	品名	材料	数量	規格又は記号
4	ガスランタン		1	
3	天幕ストープ、業務用1形(改)		1	
2	側柱		9	
1	中央支柱		1	

図2-全体図

単位 mm

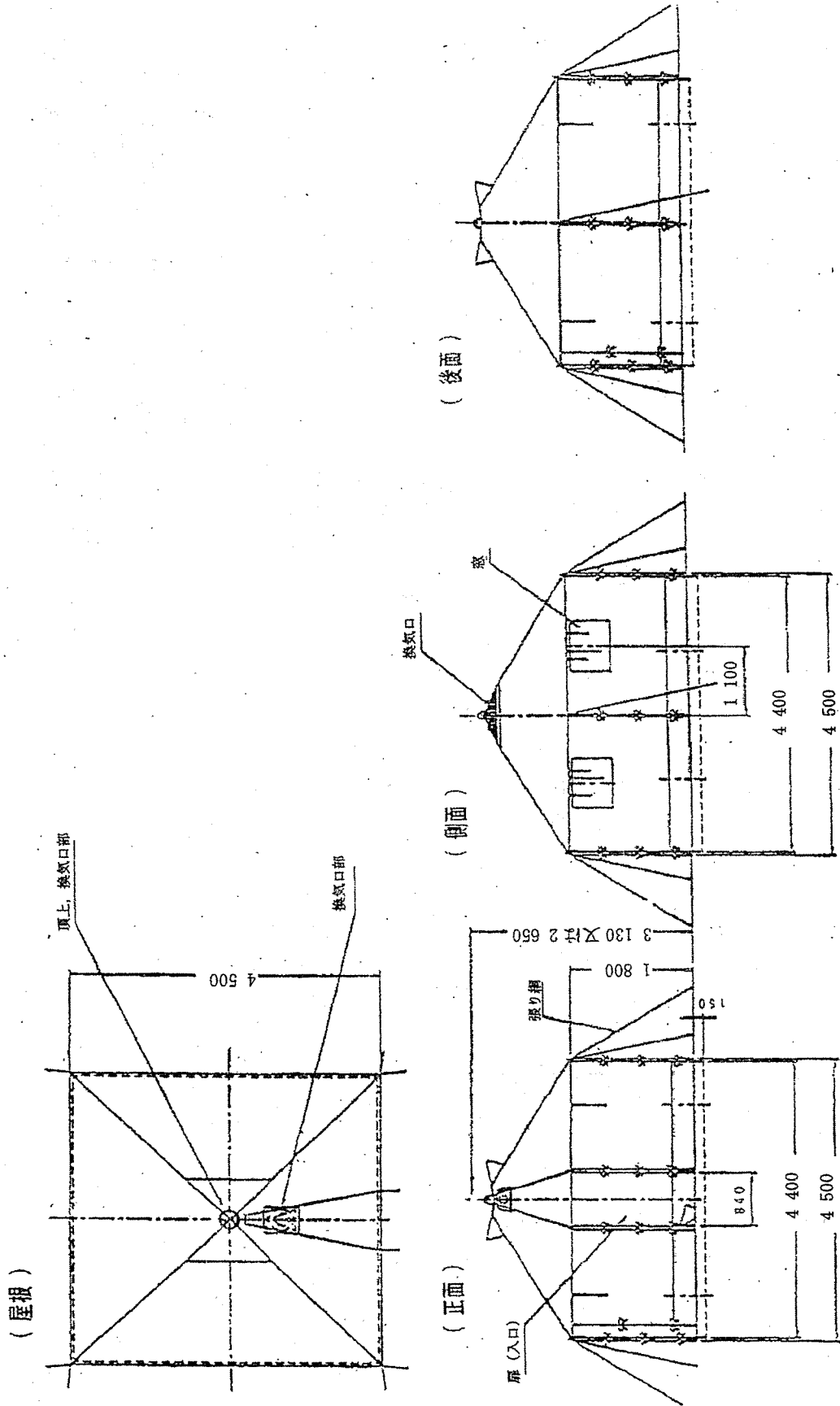
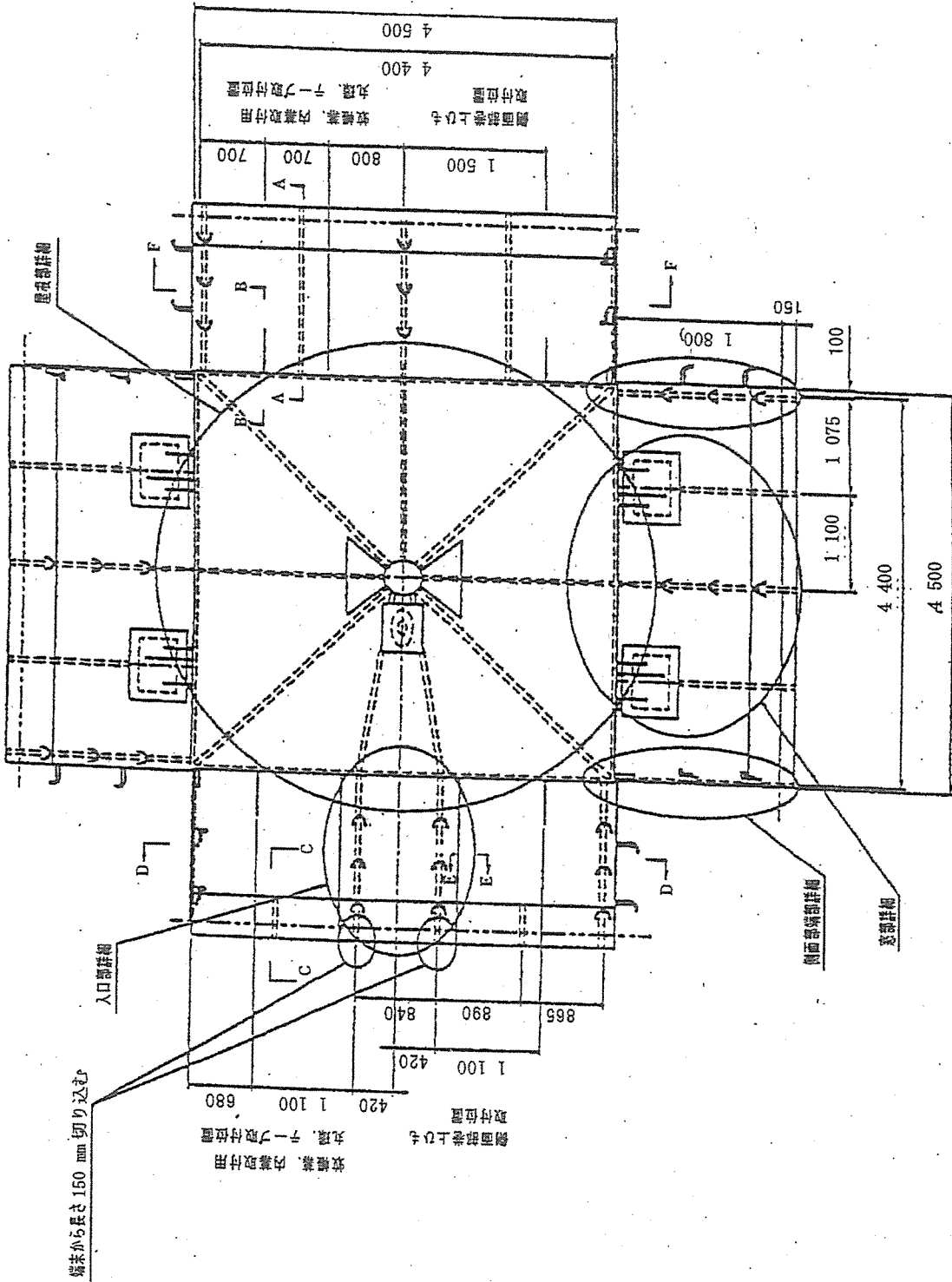


図 3-1 立体図

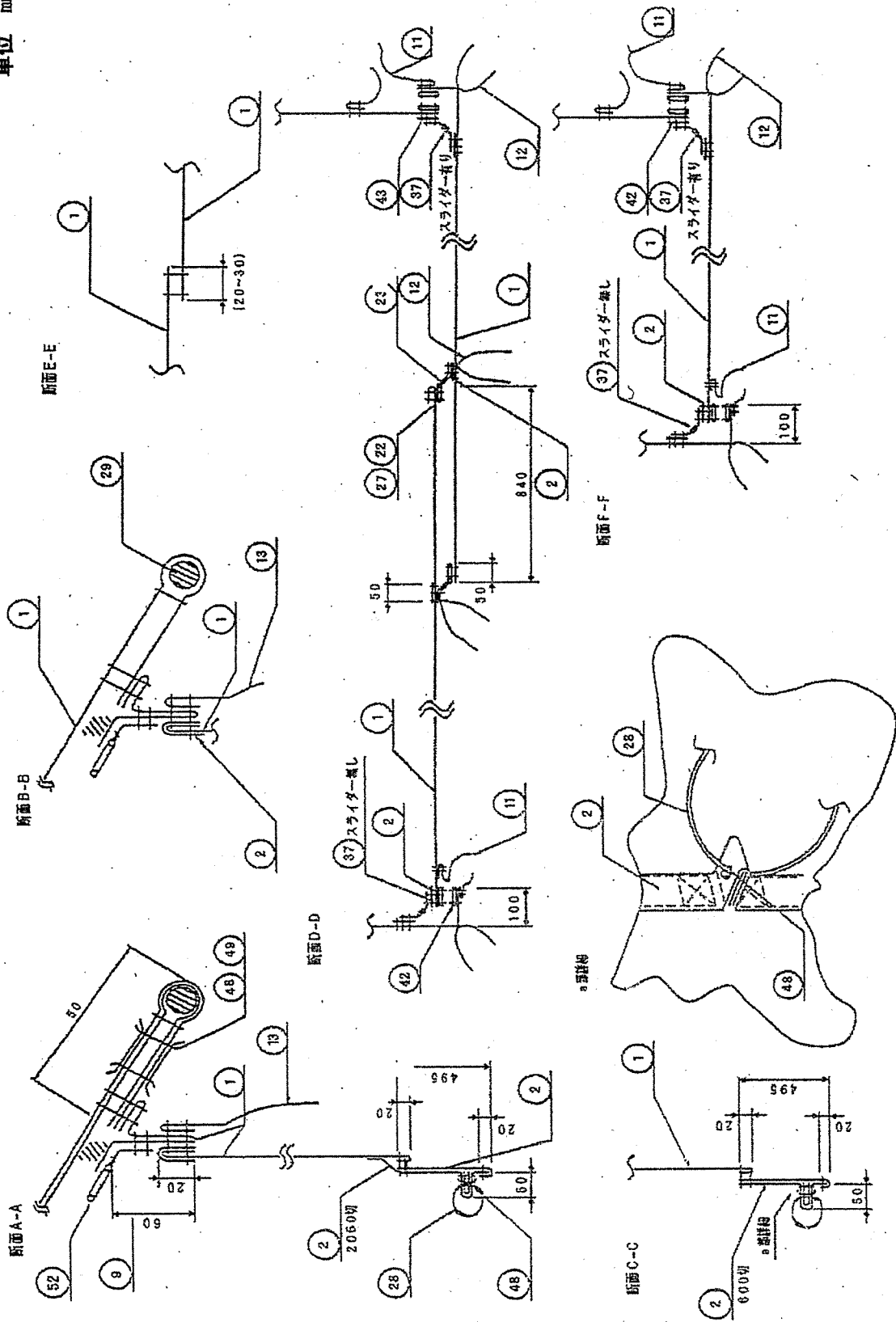
単位 mm



- 注記 1 入口のある側面部幕は、2.5枚 (1巾×1巾×0.5巾) ではぎ合わせたものを2枚使用
- 注記 2 その他の側面部幕は、1面当たり4枚 (0.5巾×1巾×1巾×0.5巾) ではぎ合わせたものを各1枚ずつ使用

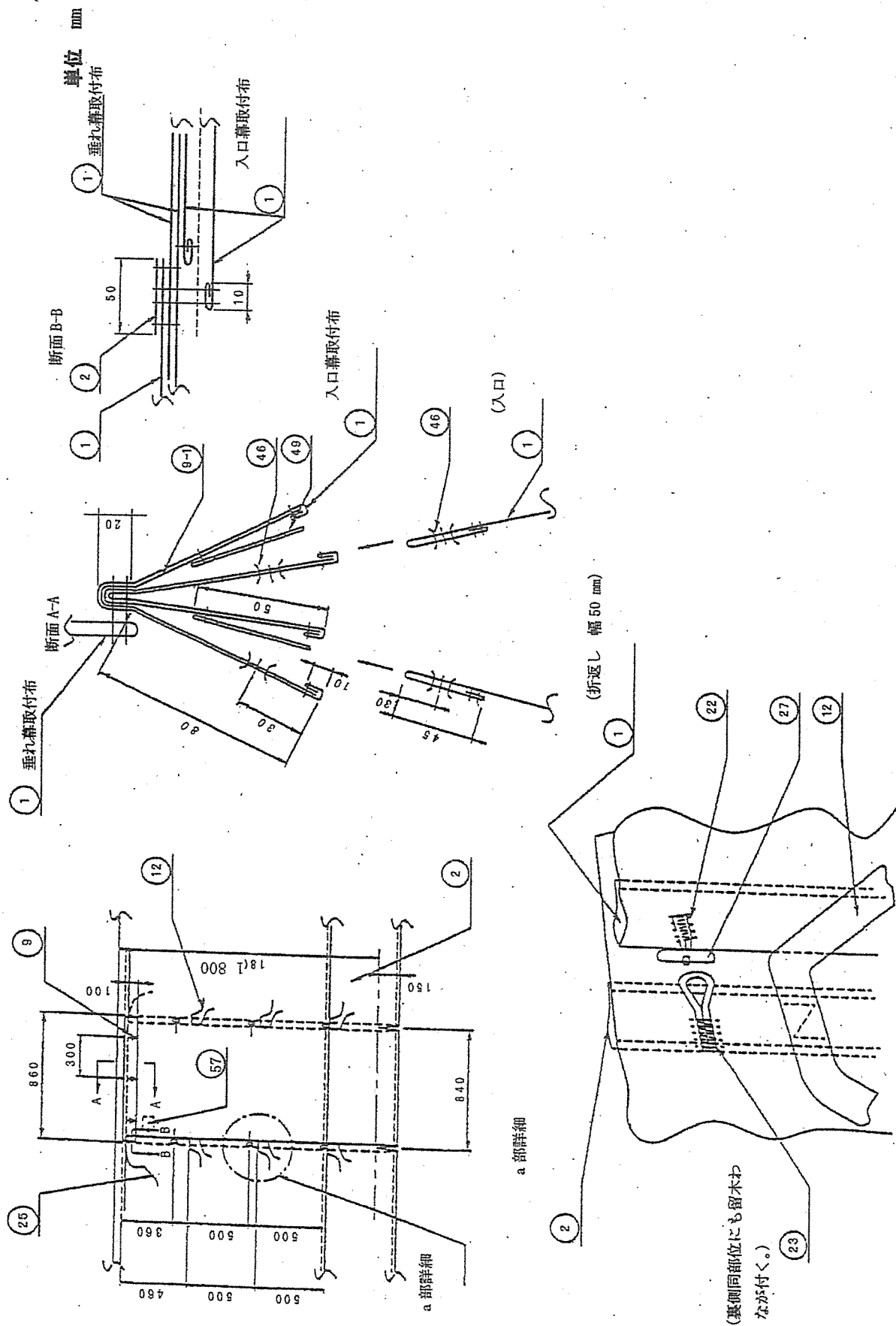
図 4-1 外幕

単位 mm

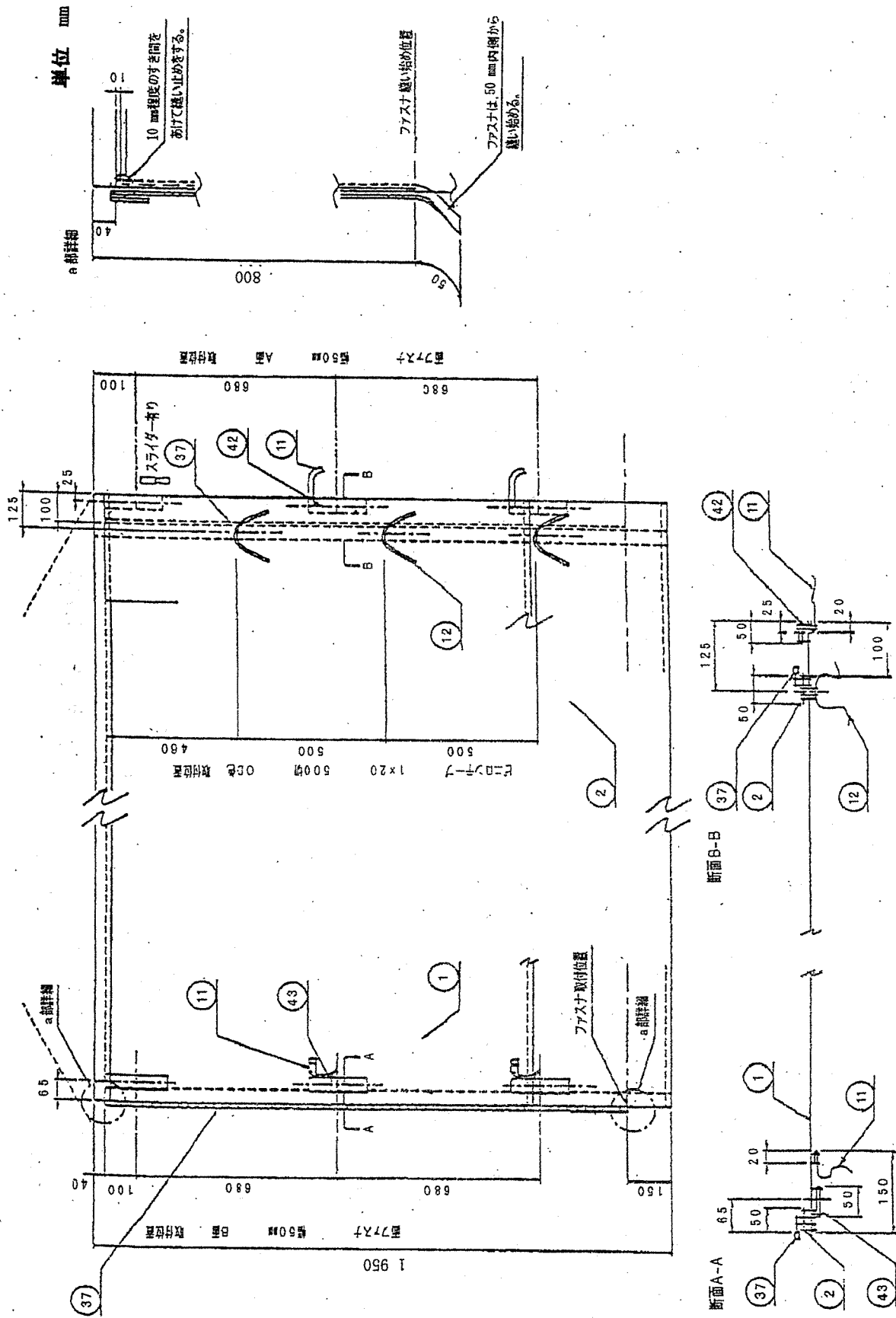


注記 1 これらに使用する部品の番号は、表 7-1 による。
 注記 2 図 4 の泥除け部の点線部分において、すそ杭は側面補強テープ下部に使用する。

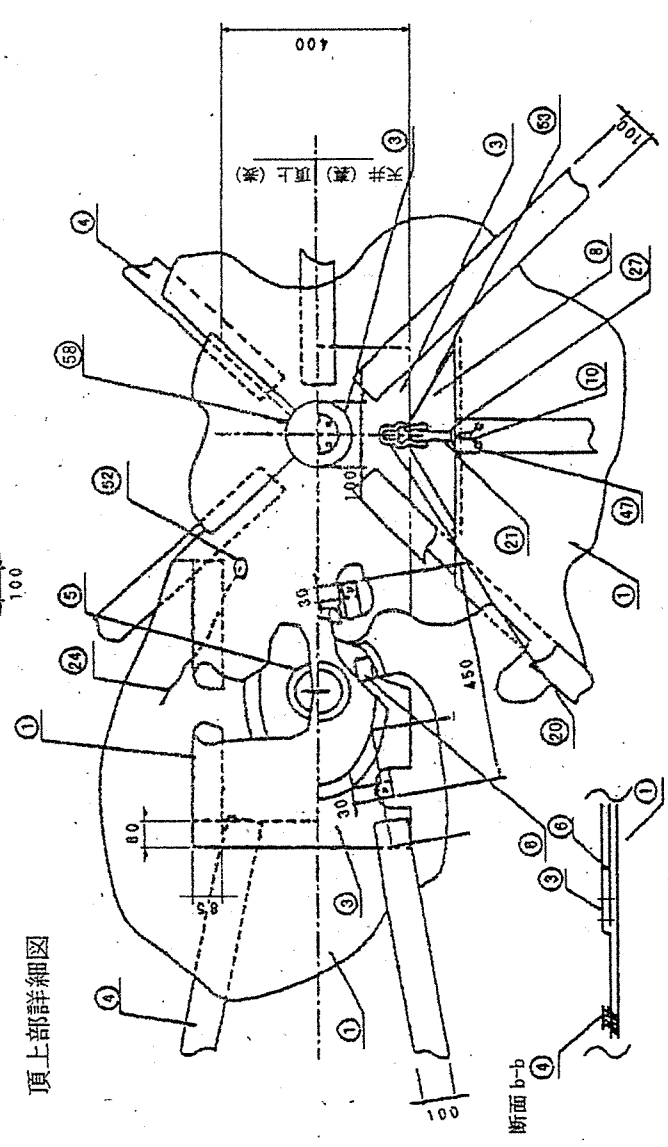
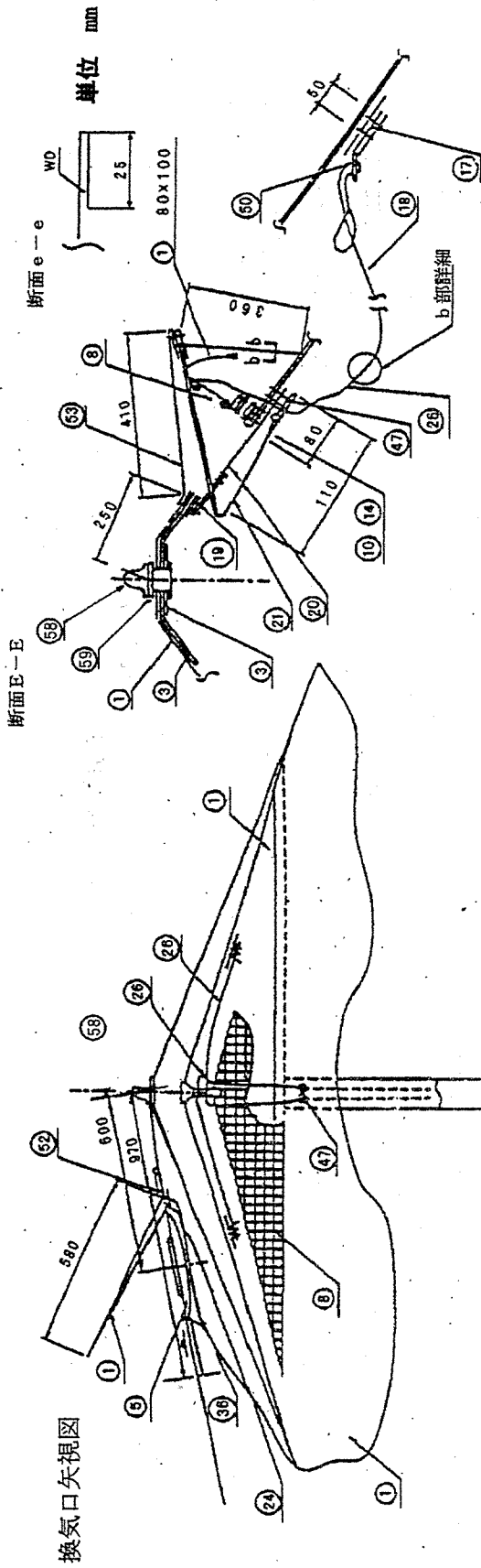
図 4-1-外幕詳細



注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-1 による。
 図 4-2—入口部詳細

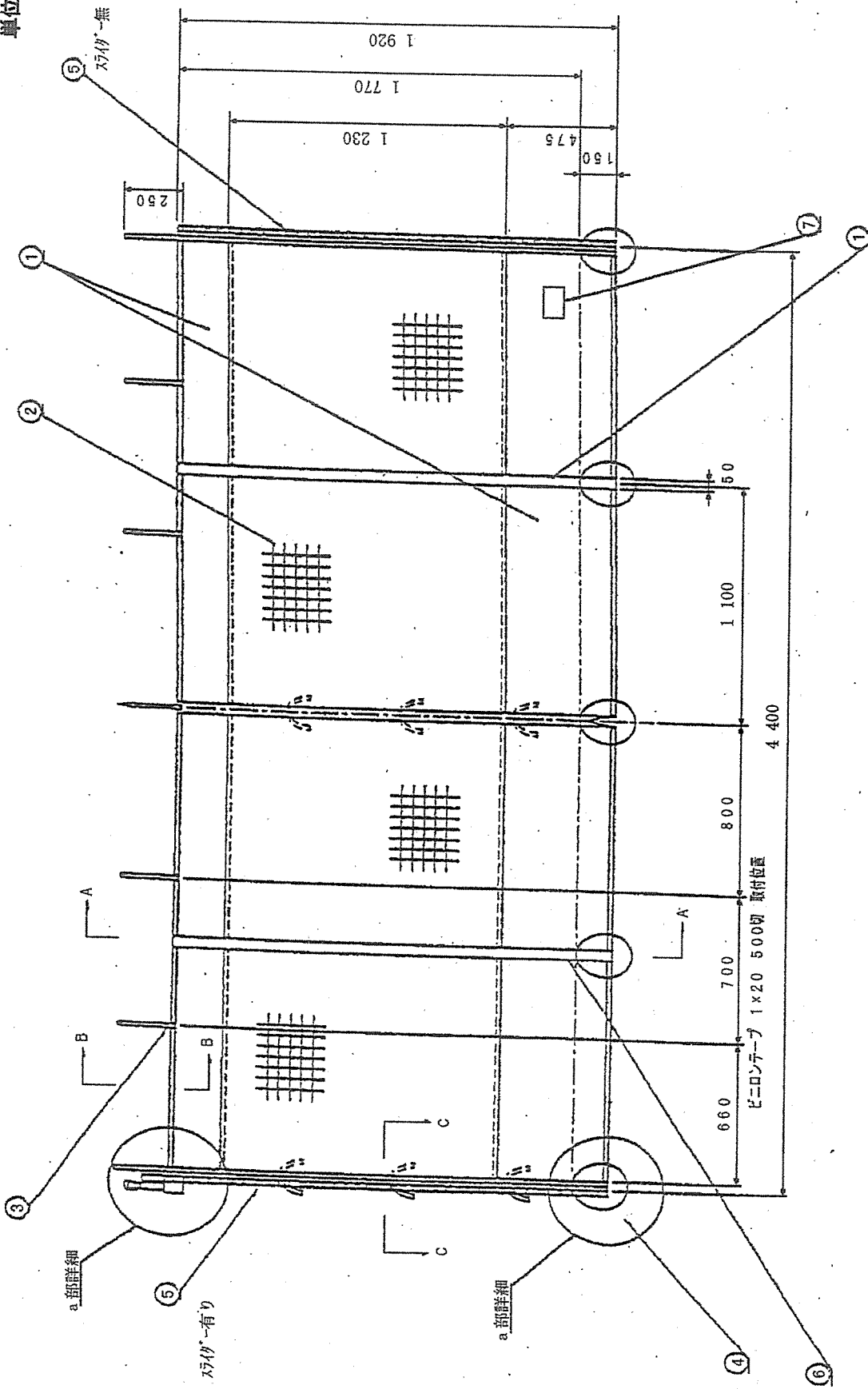


注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-1 による。
 図 4-5—側面部端部詳細



注記 これらに使用する部品の番号は、表7-1による。
 図4-7-扇根部詳細(2)

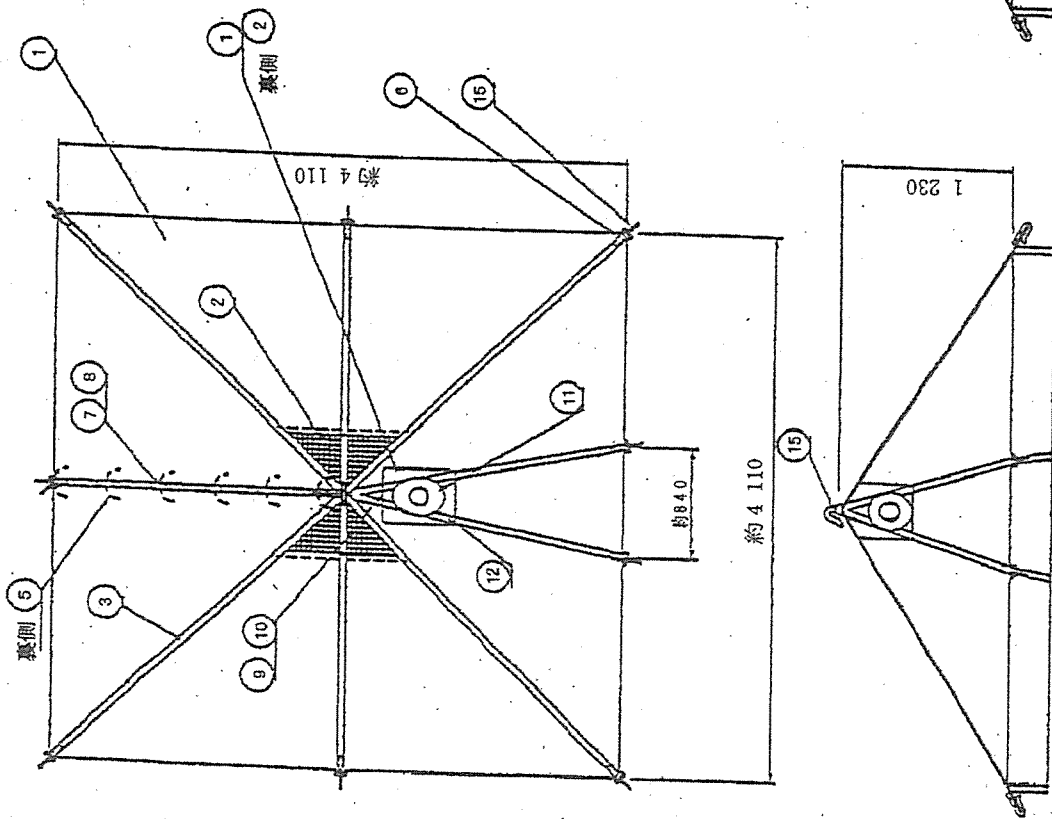
単位 mm



注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-2 による。

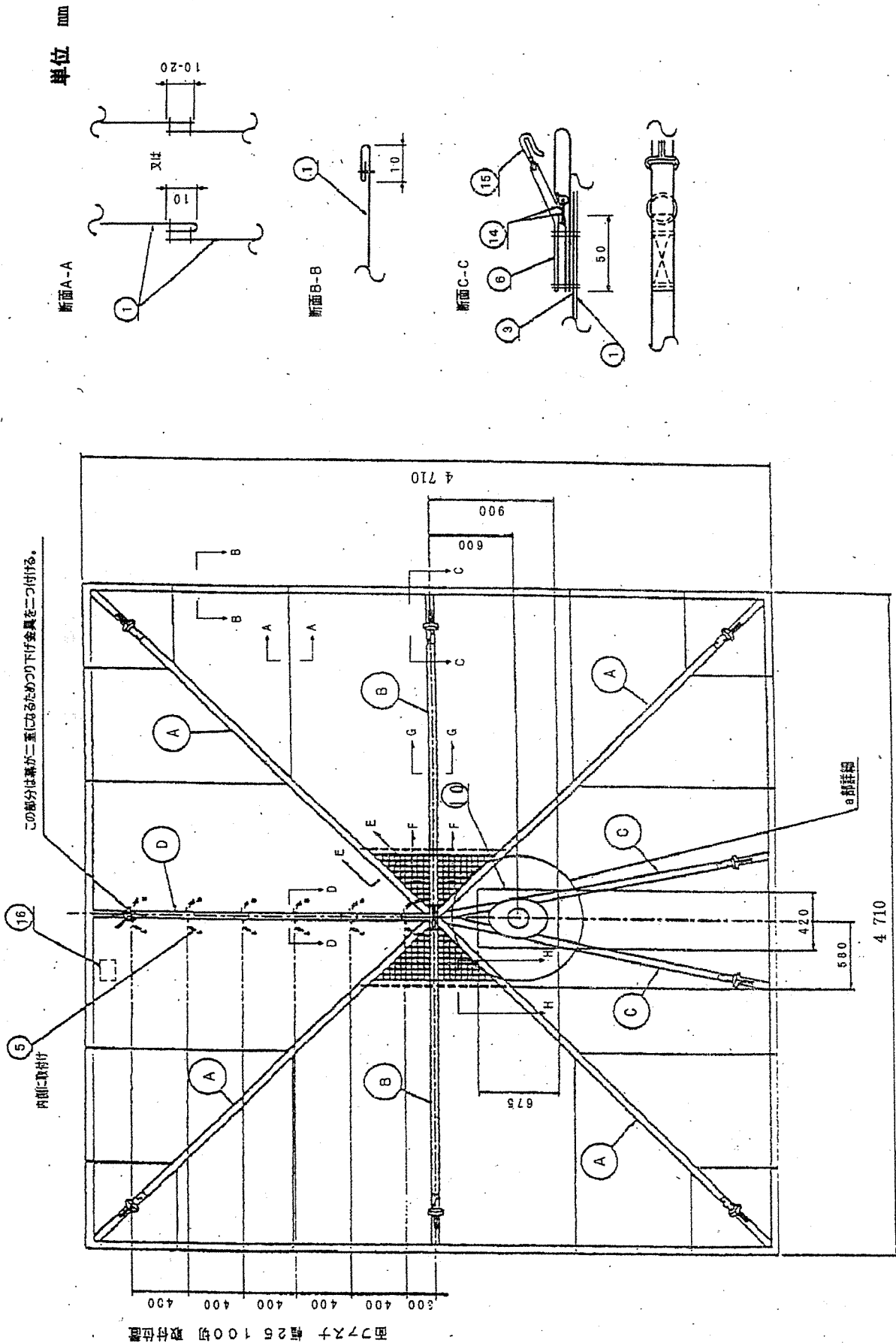
図 5—蚊帳幕

單位 mm



注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-3 による。

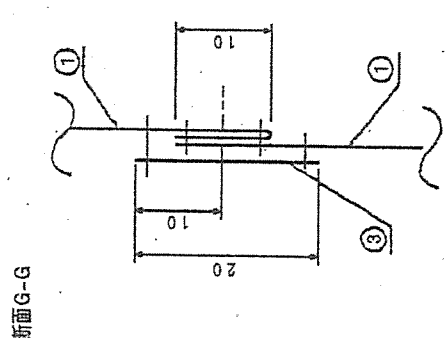
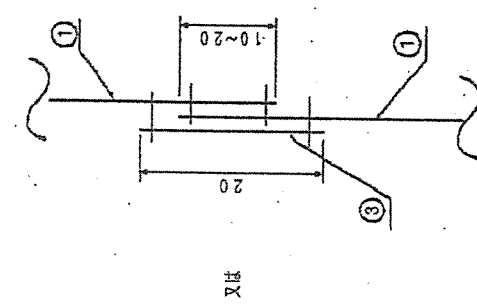
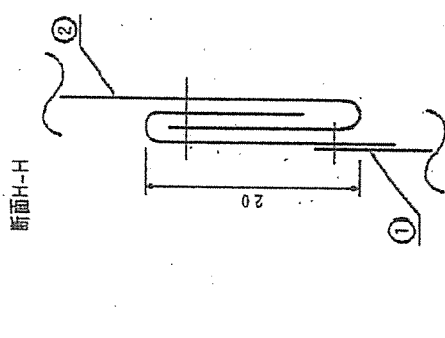
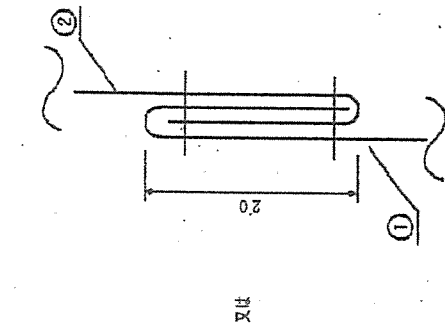
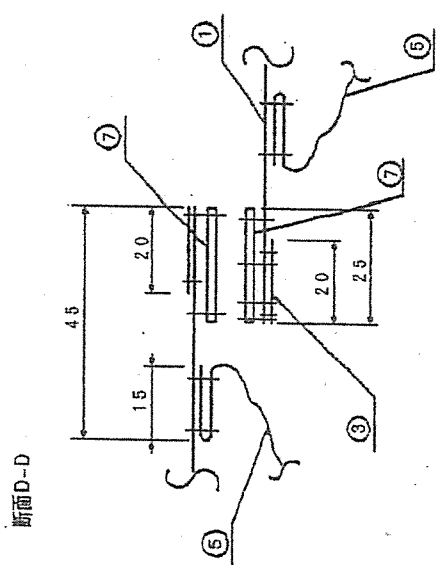
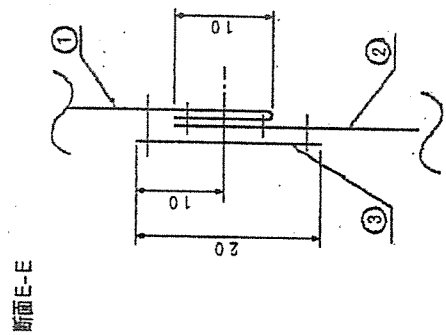
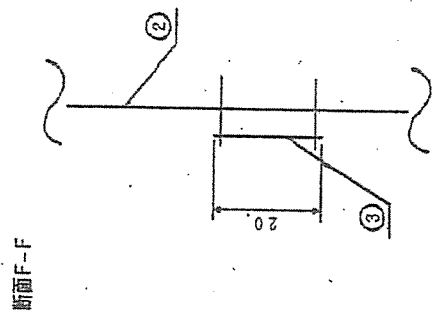
図 6-1 内幕層根幕



注記 1 これらに使用する部品の番号は、表 7-3 による。
 注記 2 ㊸㊹㊺㊻は、つり下げ金具からつり下げ金具取付テーパーの先端までの寸法
 ㊼約 3 160, ㊽約 2 300, ㊾約 2 370, ㊿約 2 400

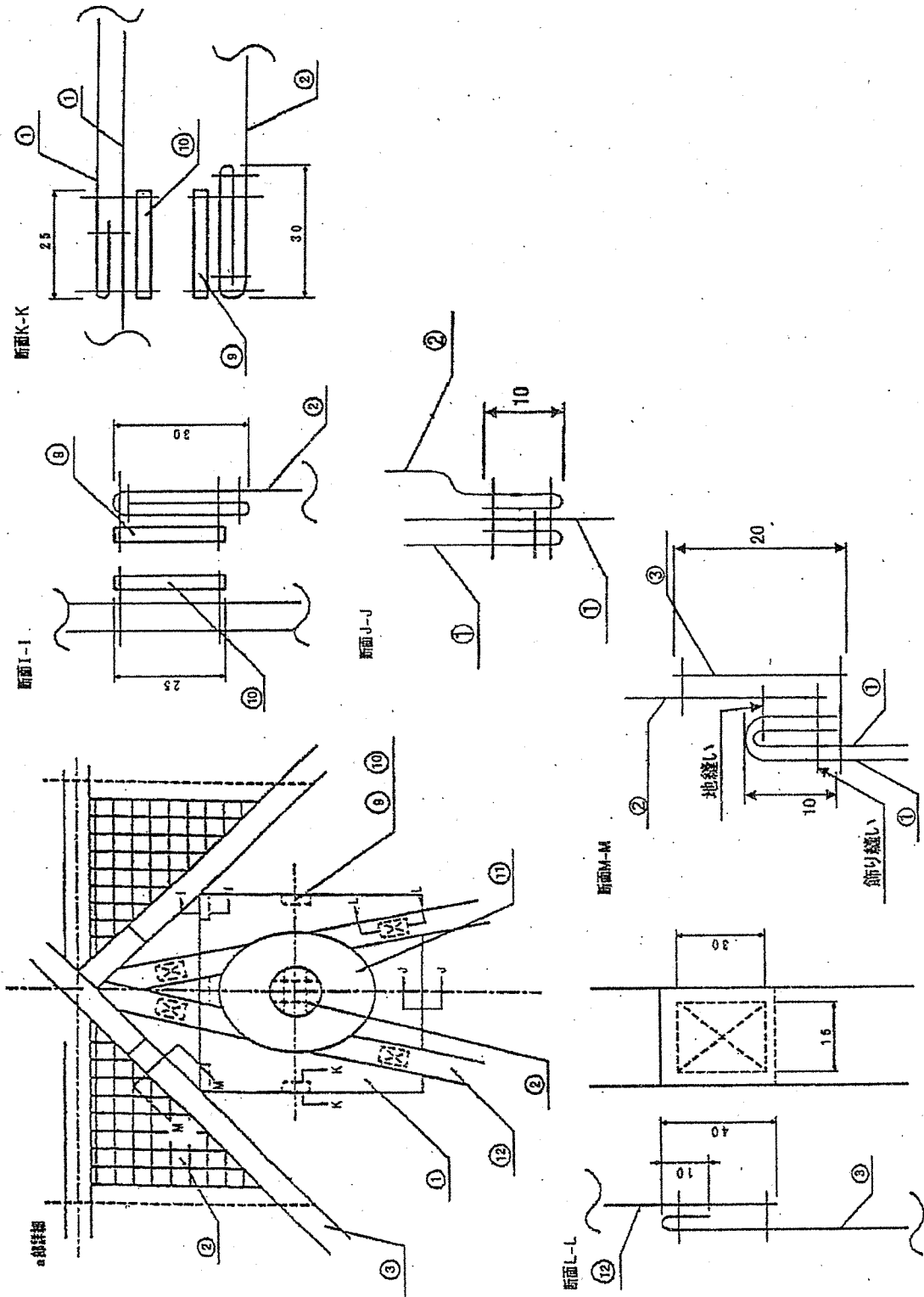
図 6-1—内幕屋根幕詳細 (1)

單位 mm



注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-3 による。
図 6-2-内幕層根幕詳細 (2)

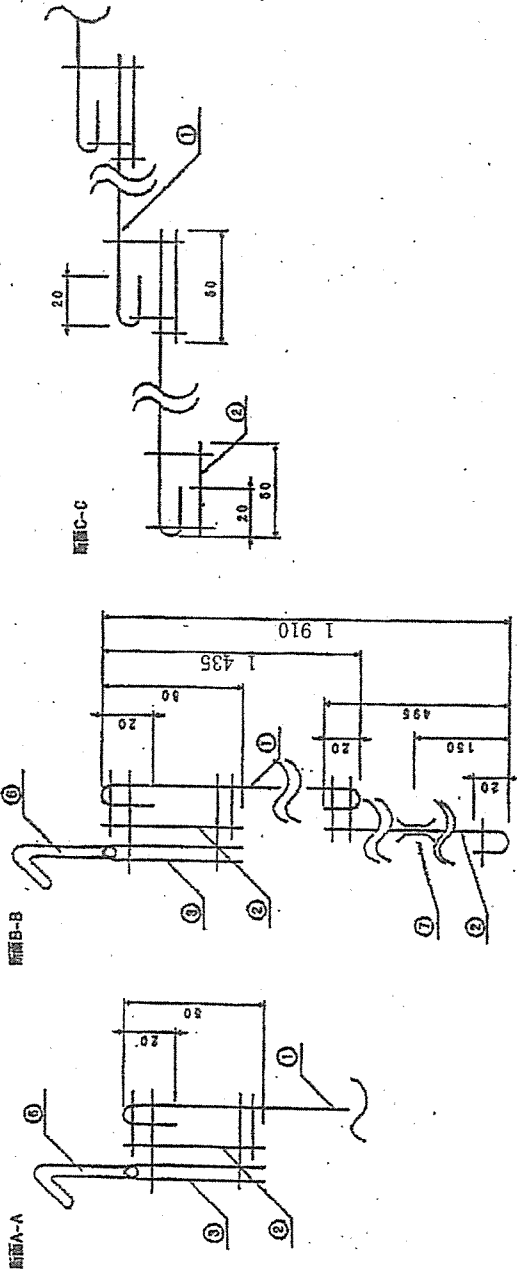
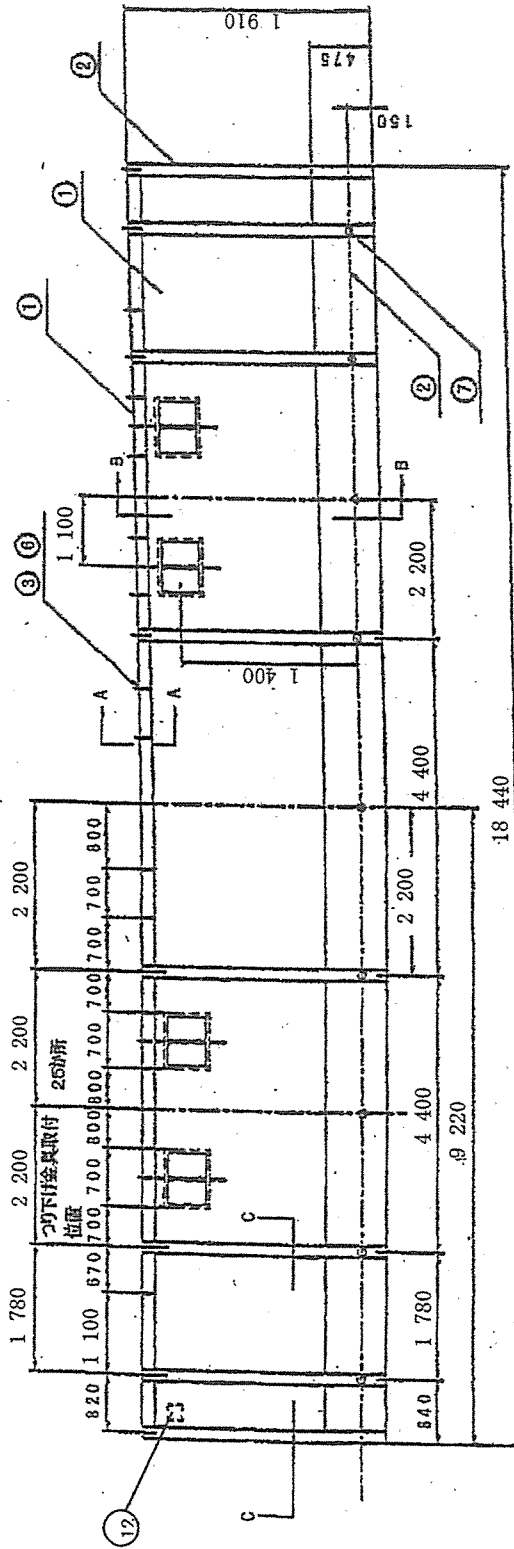
単位 mm



注記 これらに使用する部品の番号は、表7-3による。
 図6-3-内扉屋根幕詳細(3)

単位 mm

はとめ (曲線外歯形) #5 取付位置 9 か所

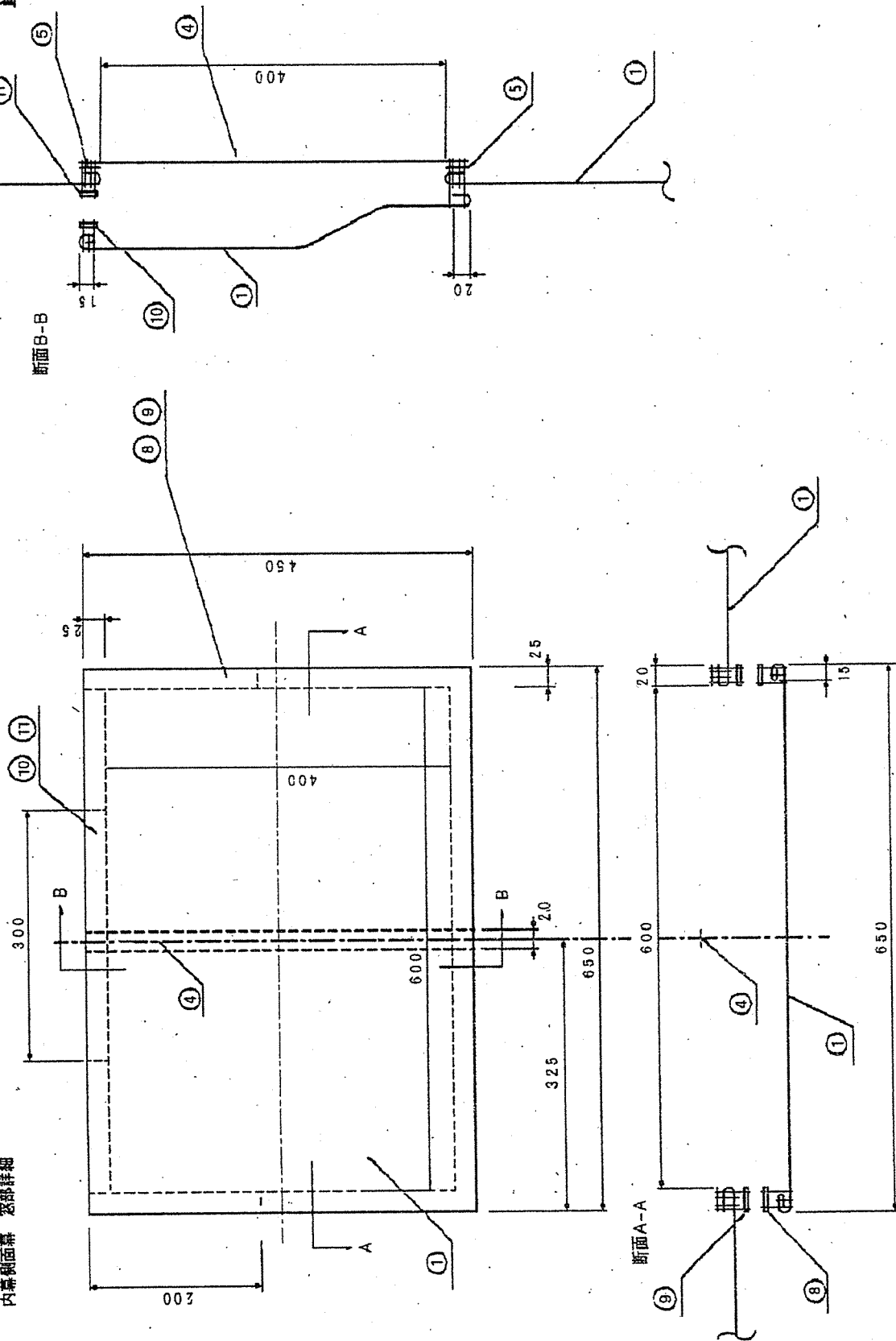


注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-4 による。

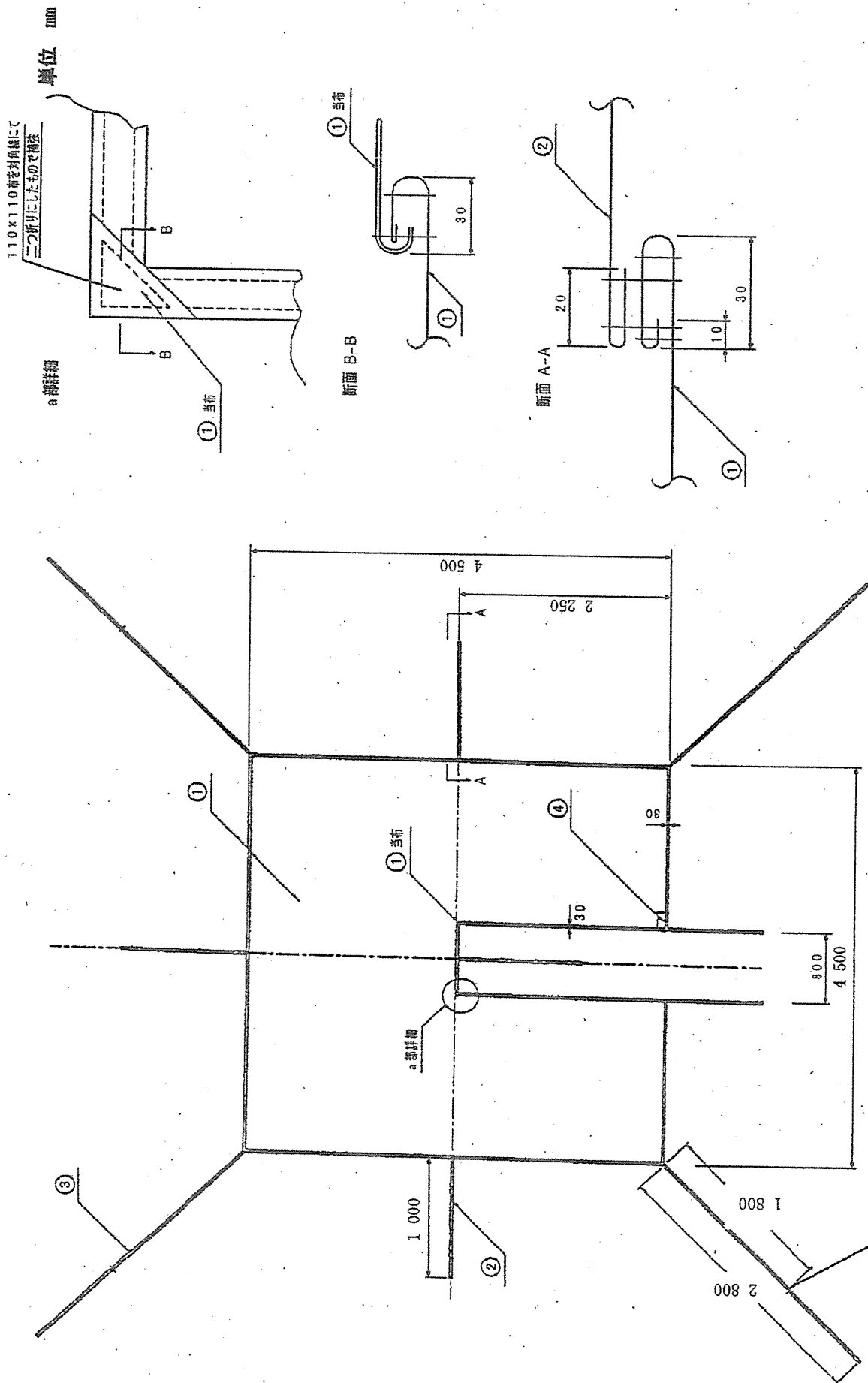
図 7-1 内幕側面幕

内幕側面幕 窓部詳細

単位 mm



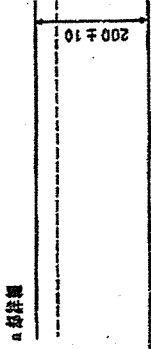
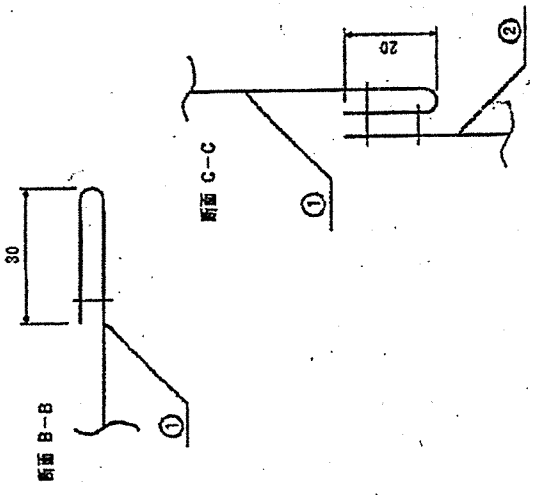
注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-4 による。
 図 7-1—内幕側面幕 窓部詳細



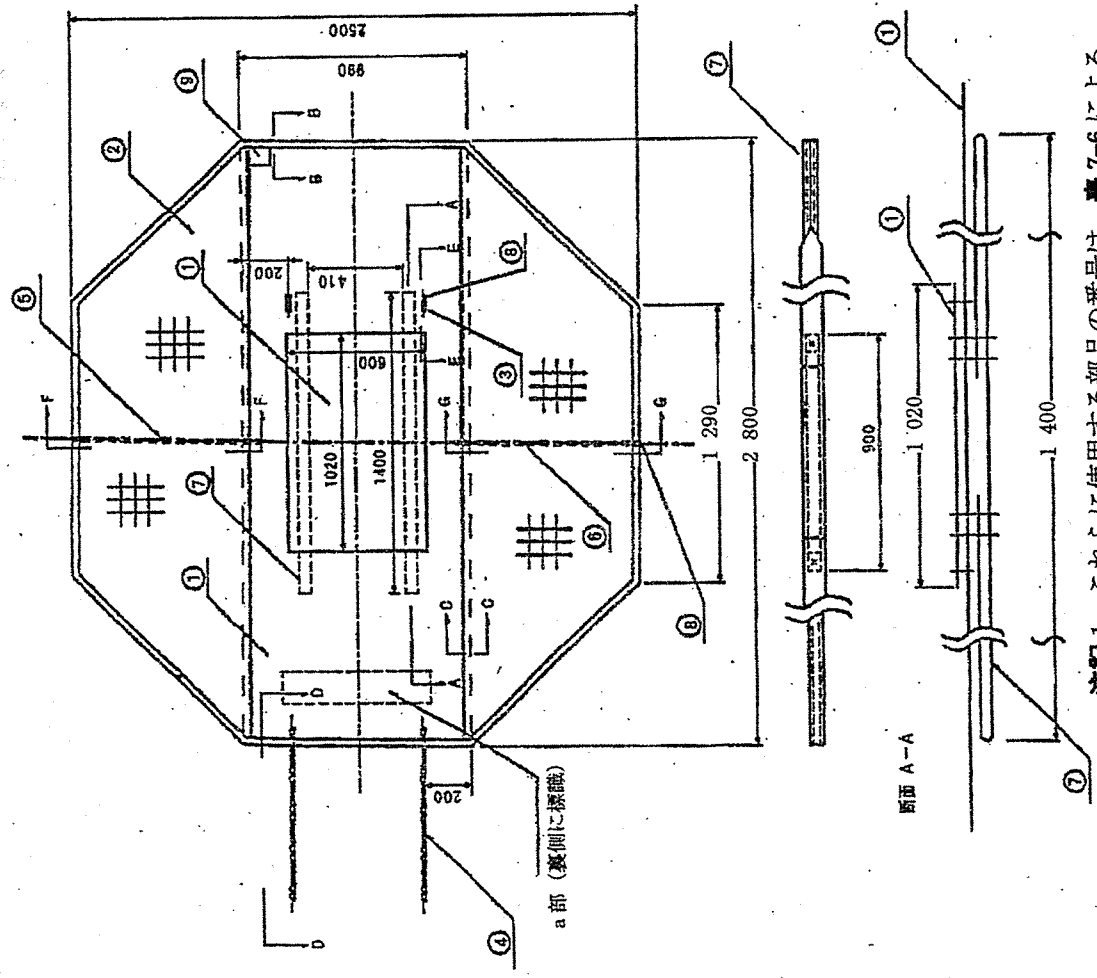
注記 これらに使用する部品の番号は、表7-5による。

図8-敷布

単位 mm



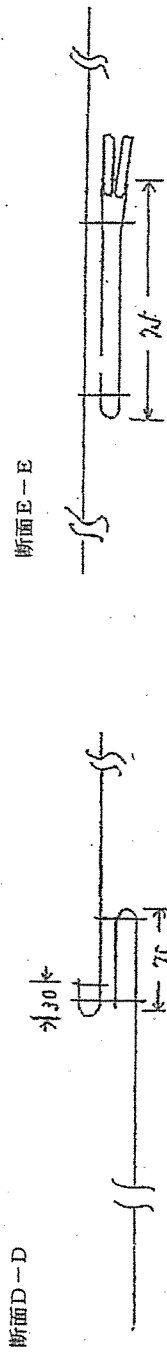
業務用天幕, 2号(改)
幕体包装布(大)
幕 1
外



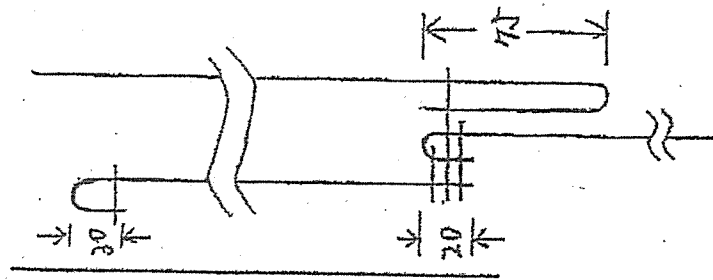
注記 1 これらに使用する部品の番号は、表 7-6 による。
注記 2 標識文字は、黄ペイントを用いて表示するものとし、書体は丸ゴシックとする。
注 a) 1 文字の大きさは、75 mm 角とする。
b) 1 文字の大きさは、38 mm 角とする。

図 9-1 幕体包装布 (大)

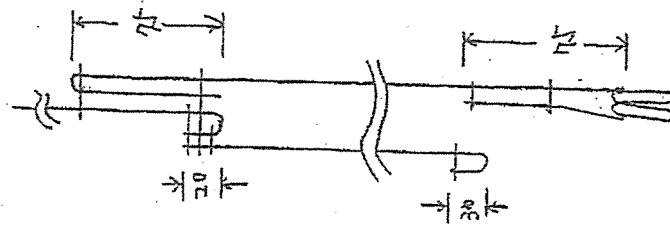
單位 mm



断面F-F



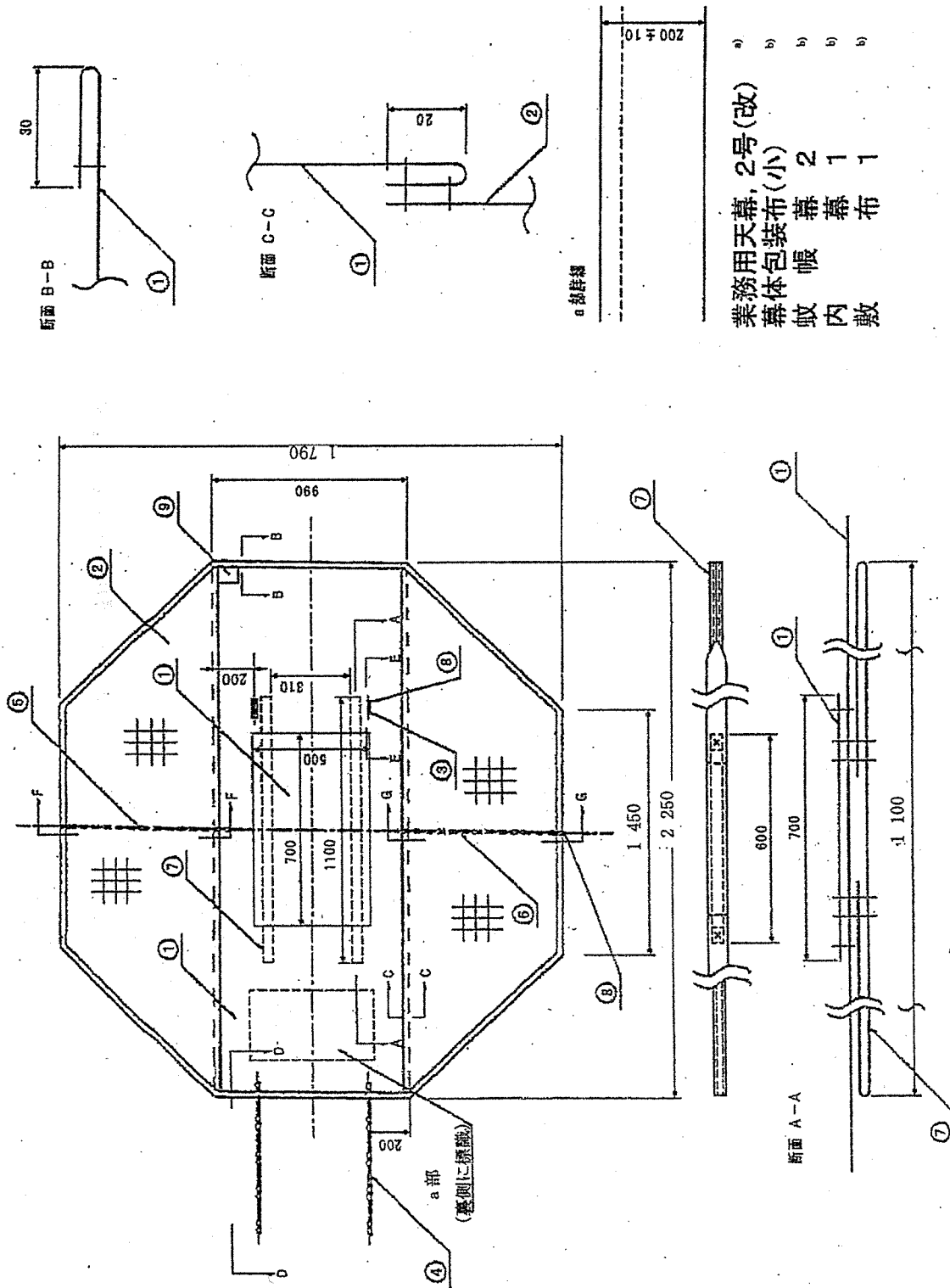
断面G-G



注記 これらに使用する部品の番号は、表 7-6 による。

図 9-1-幕体包装布 (大) 群細

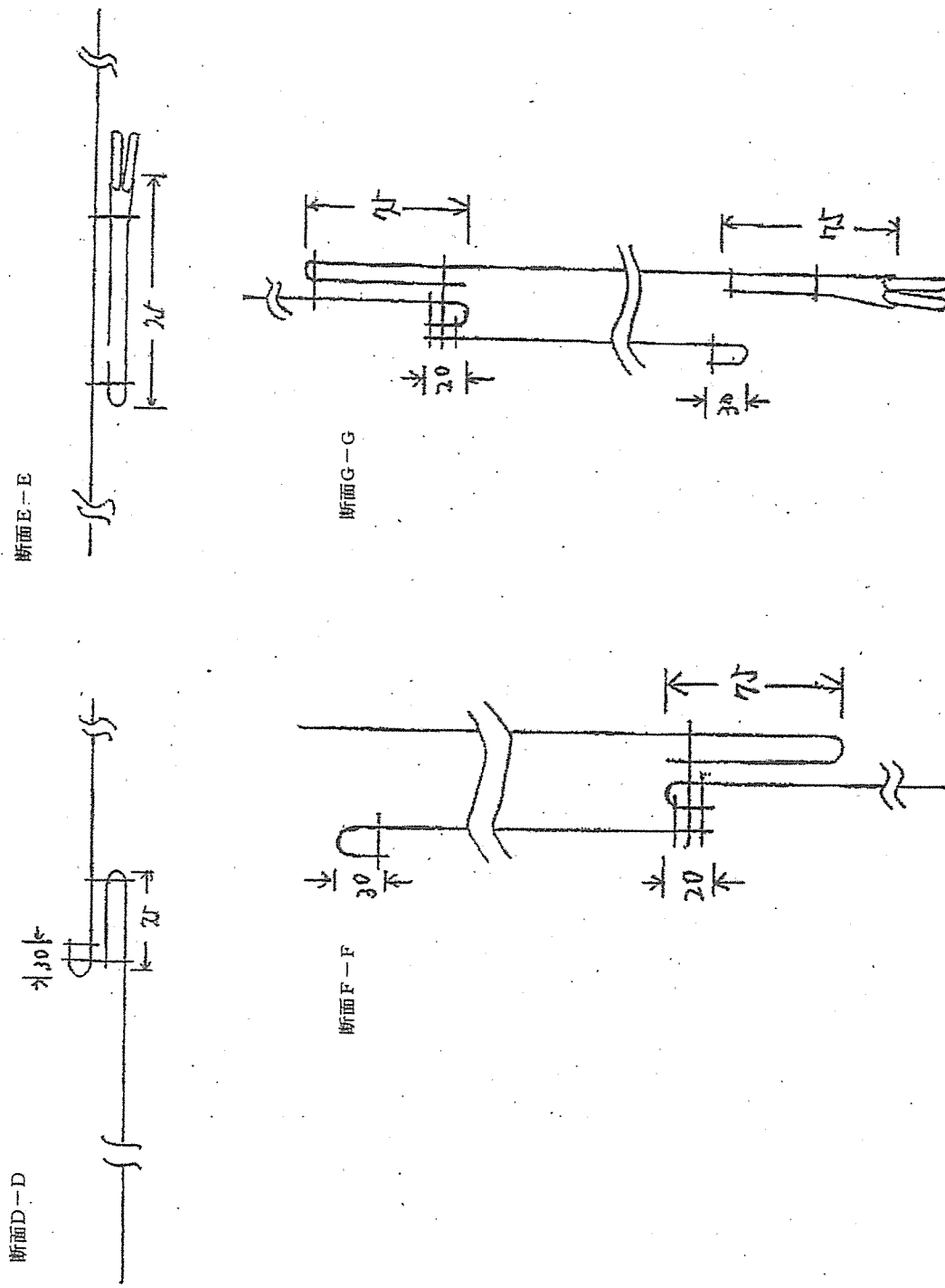
単位 mm



注記 1 これらに使用する部品の番号は、表 7-7 による。
 注記 2 標識文字は、黄ペイントを用いて表示するものとし、書体は丸ゴシックとする。
 注 a) 1 文字の大きさは、75 mm 角とする。
 b) 1 文字の大きさは、38 mm 角とする。

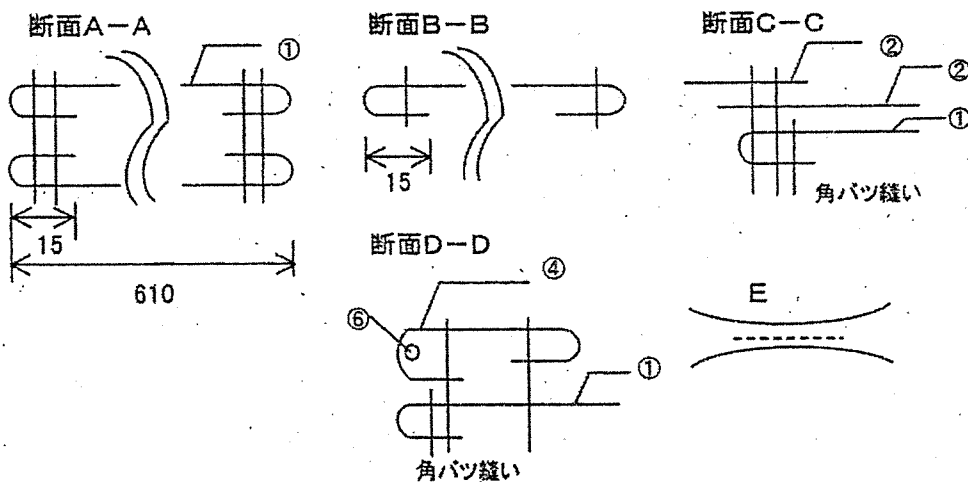
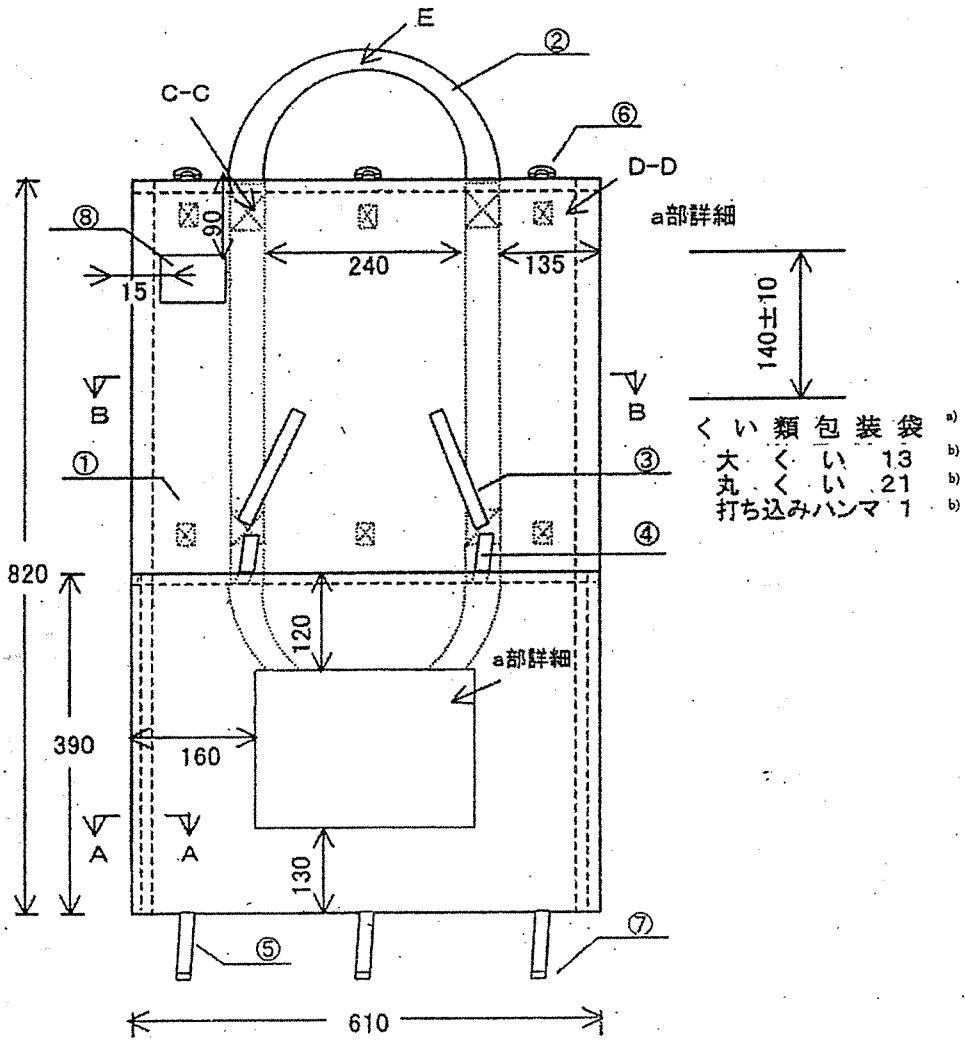
図 10-1 幕体包装布(小)

単位 mm



注記 これらに使用する部品の番号は、表7-7による。
図10-1-幕体包装布(小)詳細

単位 mm



注記1 これらに使用する部品の番号は、表7-8による。

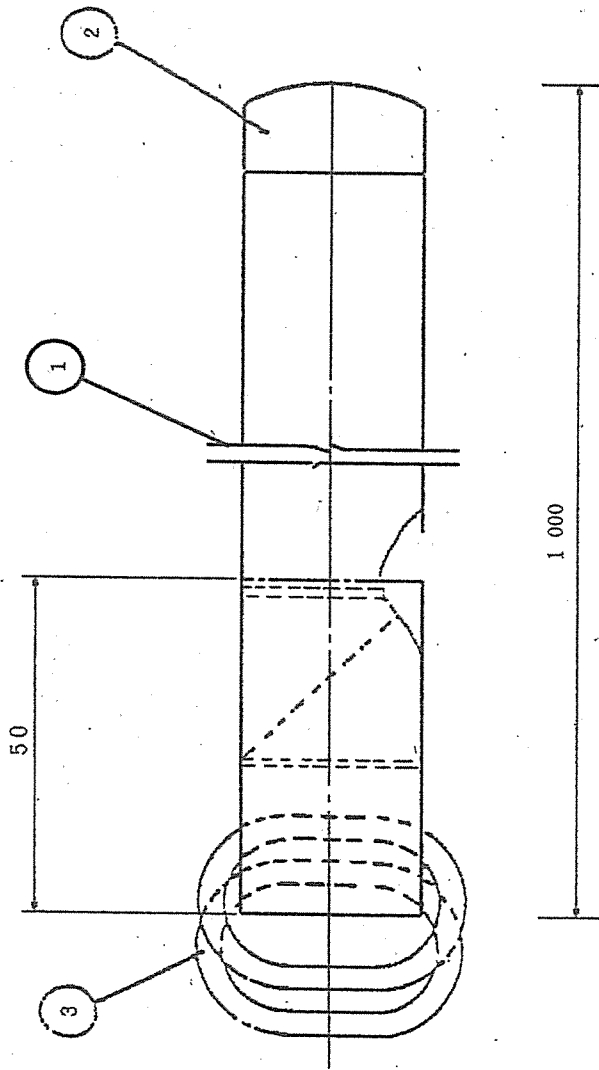
注記2 くい類包装袋の標識文字は、黄ペイントを用いて表示するものとし、書体は丸ゴシックとする。

注 a) 1文字の大きさは、30 mm角とする。

b) 1文字の大きさは、20 mm角とする。

図11-くい類包装袋

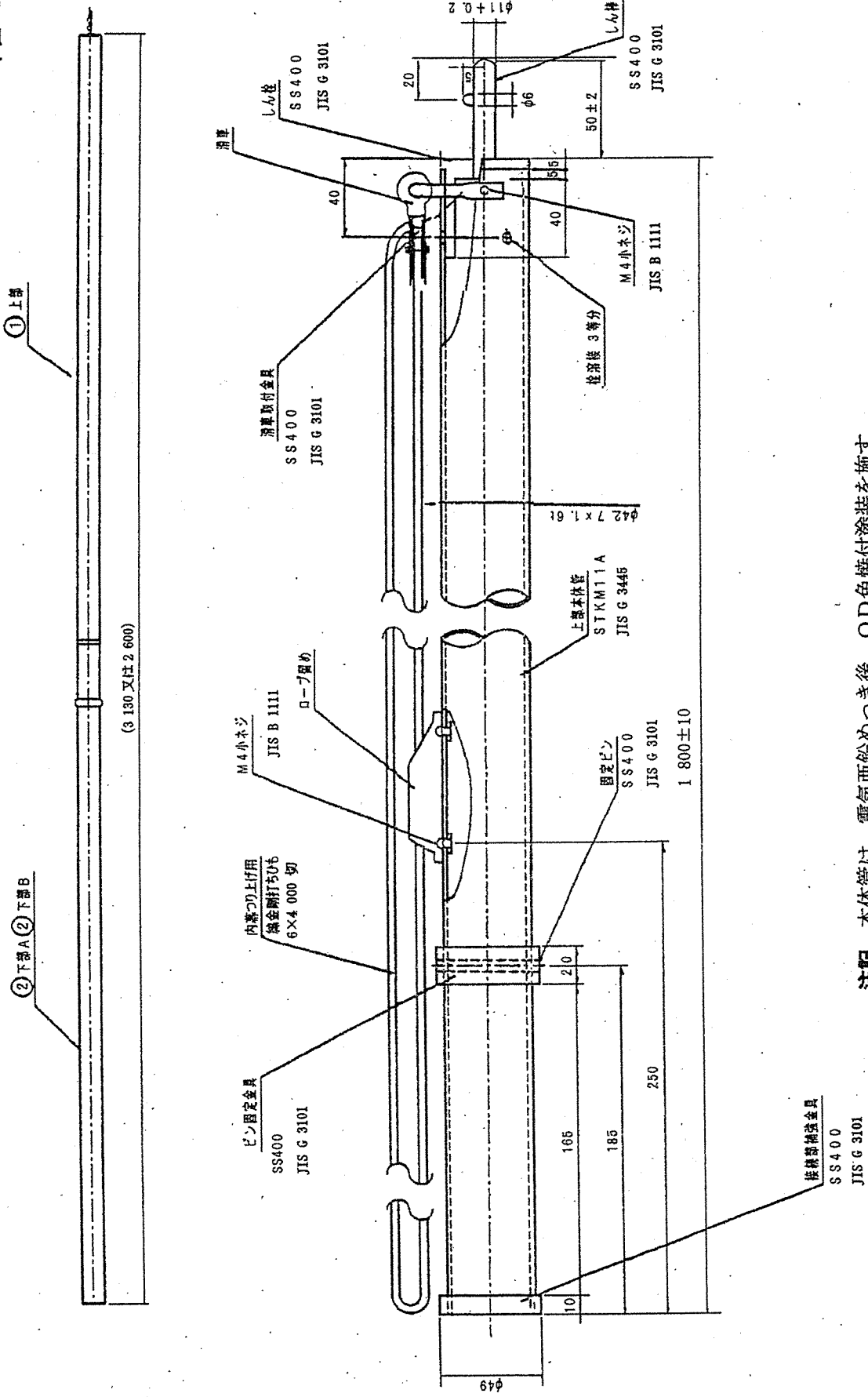
単位 mm



3	だ円環	2	-----
2	先止金 (テーパー丸形)	1	-----
1	ビニロンロープ OD 3×25	1	-----
符号	品名	数量	規格又は記号

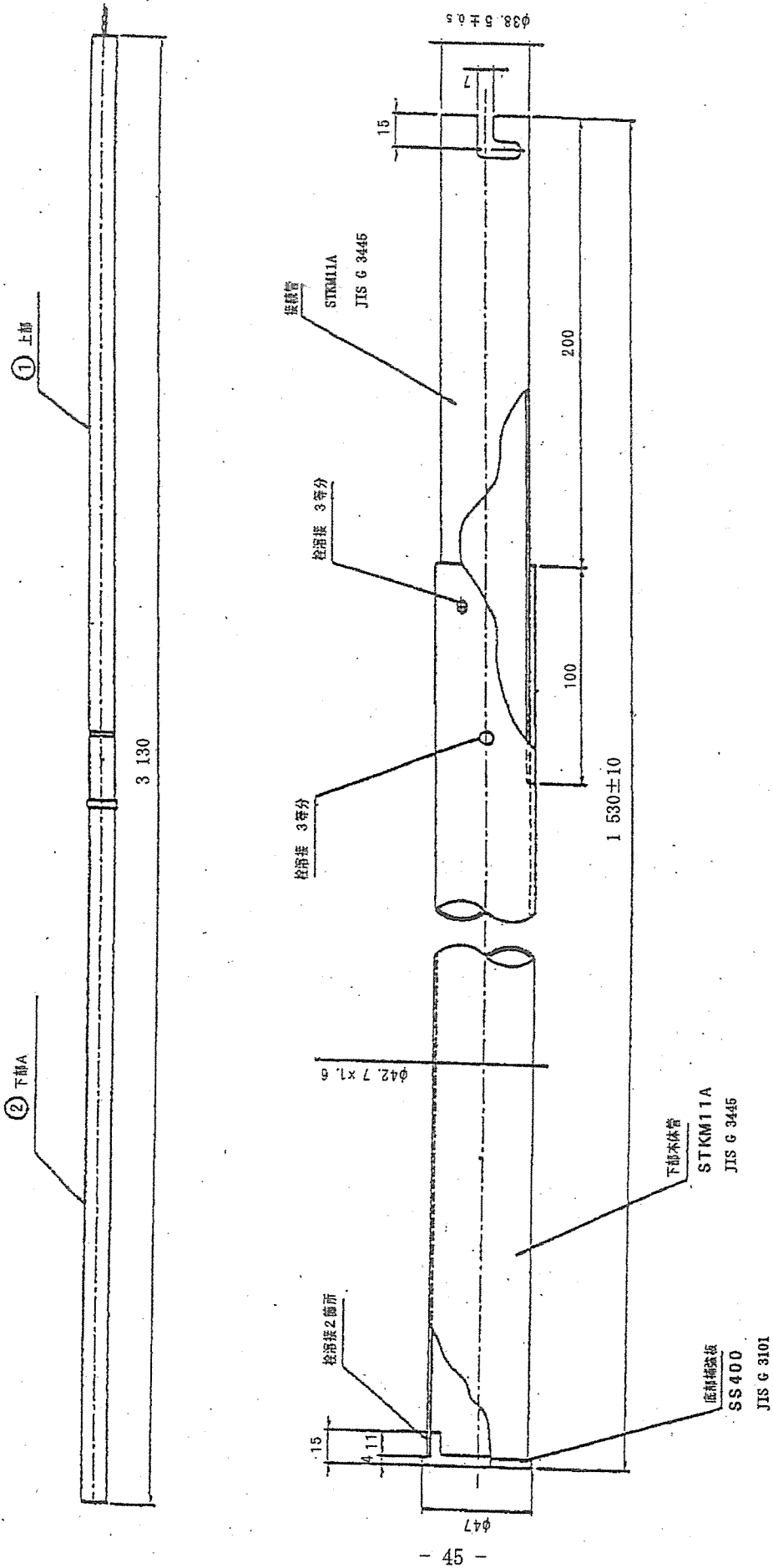
図 12-1 支柱結束バンド

単位 mm



注記 本体管は、電気亜鉛めっき後、OD色焼付塗装を施す。
 図 13—中央支柱 上部

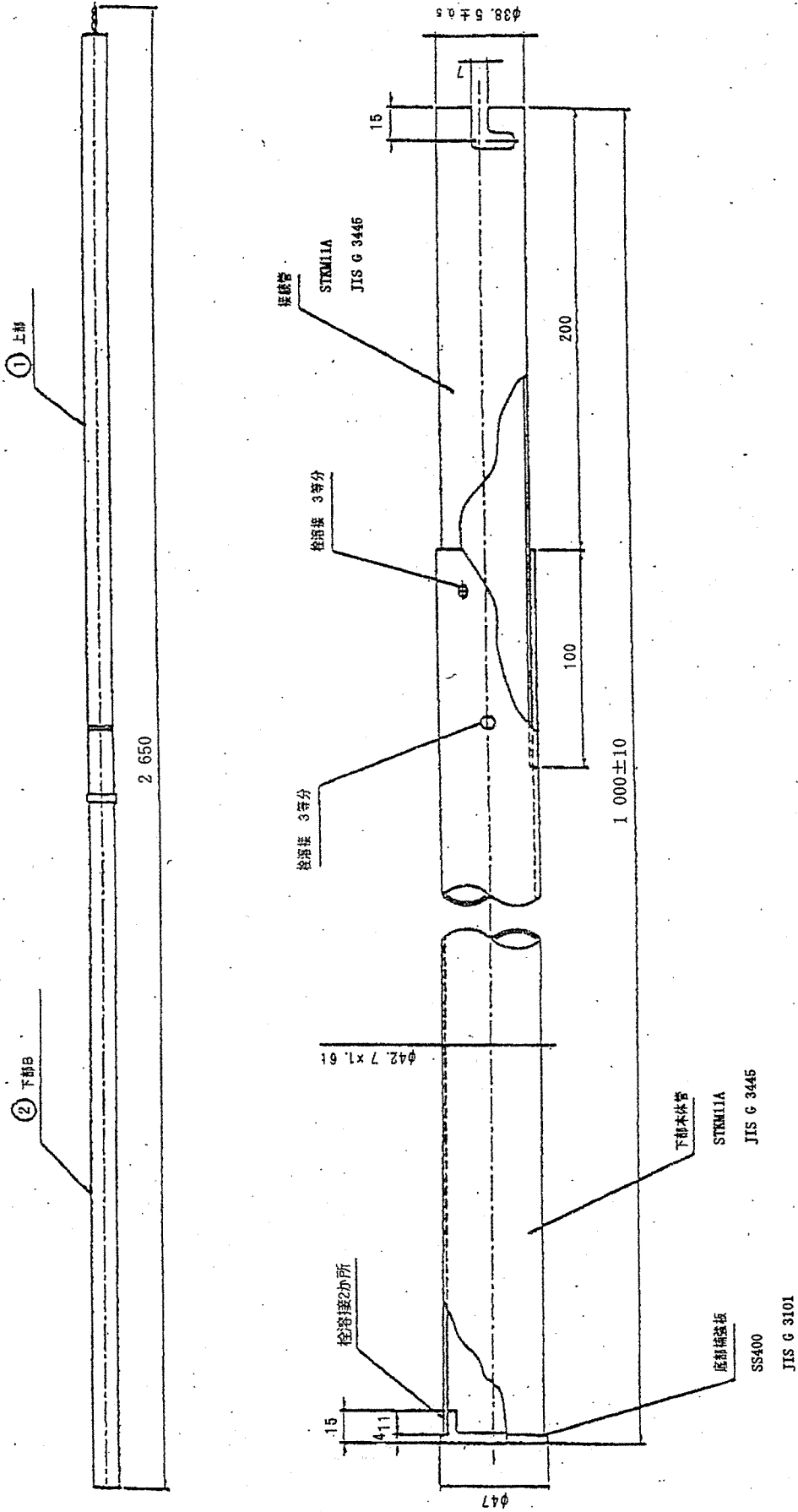
単位 mm



注記 本体管は、電気亜鉛めっき後、OD色焼付塗装を施す。

図 14—中央支柱 下部A

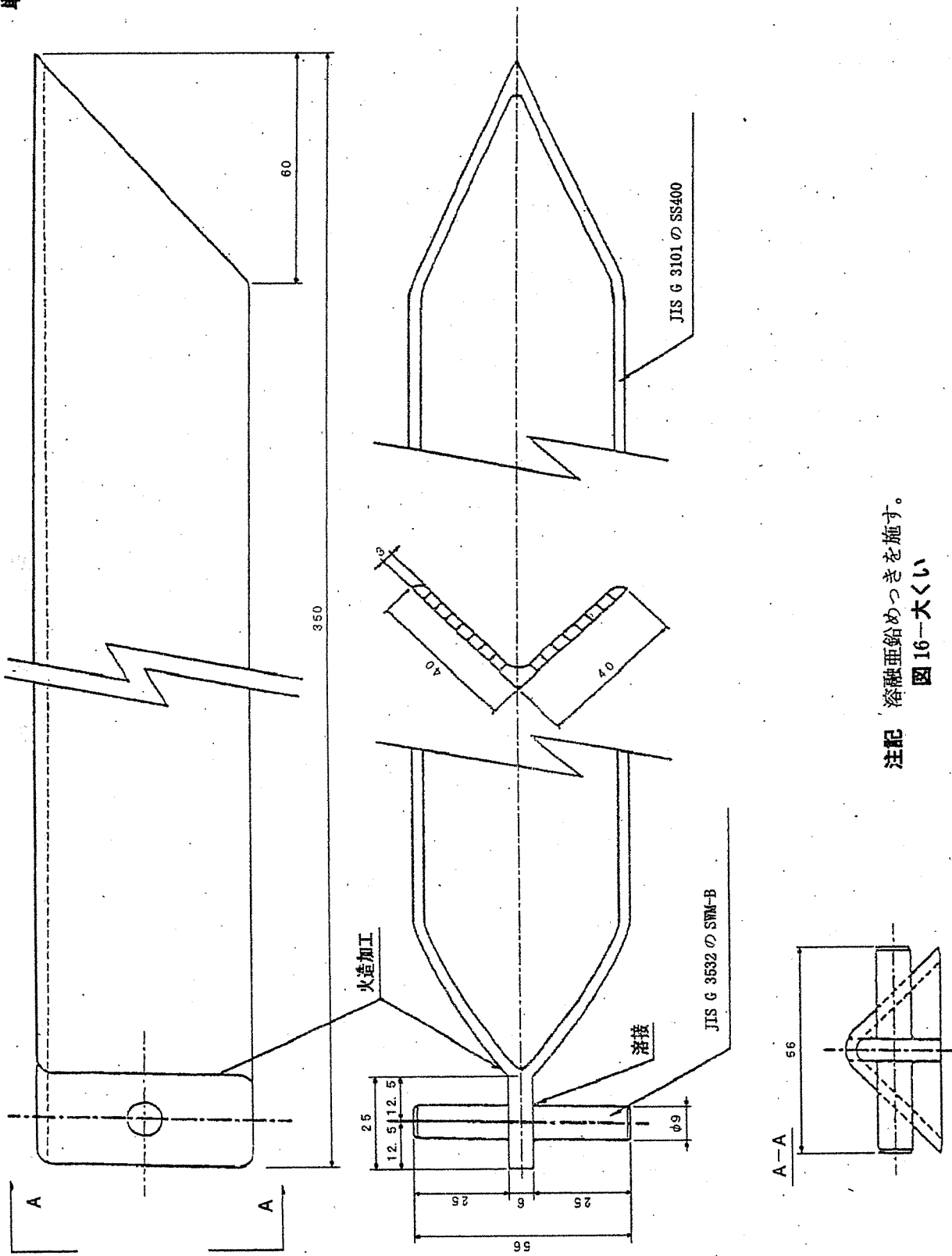
単位 mm



注記 本体管は、電気亜鉛めっき後、OD色焼付塗装を施す。

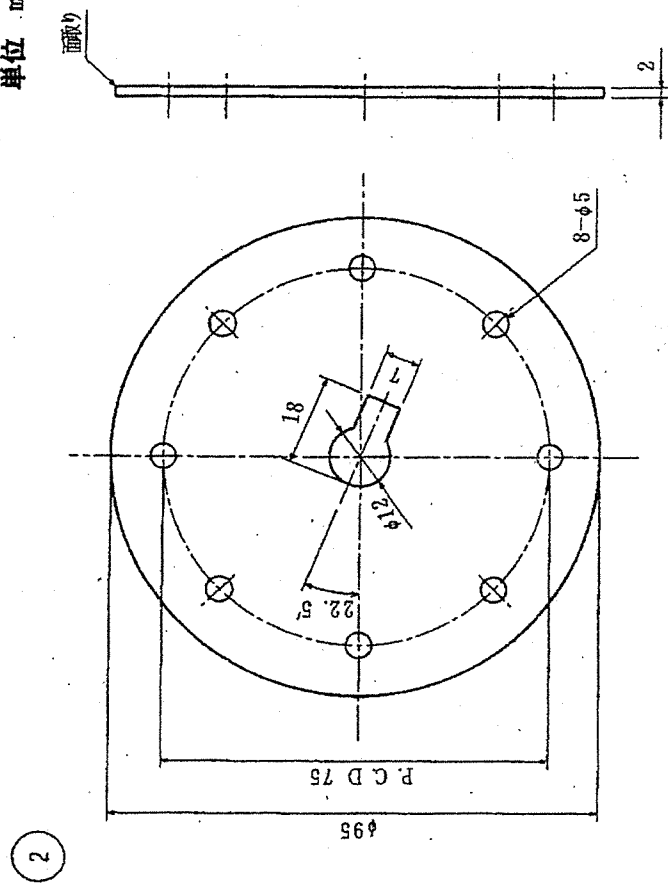
図 14-1—中央支柱 下部B

単位 mm

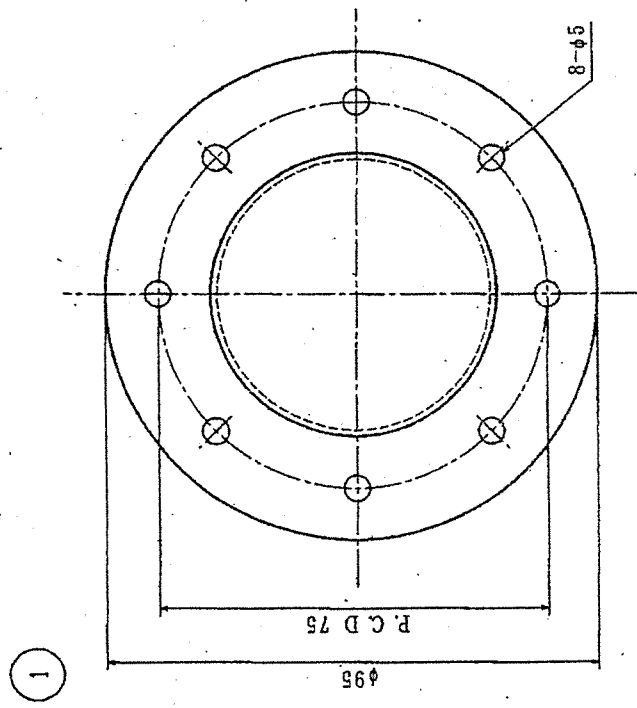


注記 溶融亜鉛めっきを施す。
図 16-大くい

単位 mm

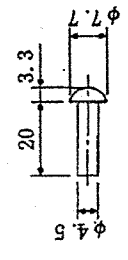


2



1

3



3	丸リベット	C1100W	8	
2	座金	SUS304 2B	2	
1	頭部キャップ	SUS304 2B	1	
符号	品名	材質	数量	規格等

注記 頭部キャップは、容易にはく離することのない塩化ビニル樹脂 (OD色) による全面ソルコロテーイングとする。

図 18-1 頂上部品図